
慶人
爆乳奥さんのえっちな秘密。
いずみコミックス HALF

爆乳奥さんのうちな秘密。

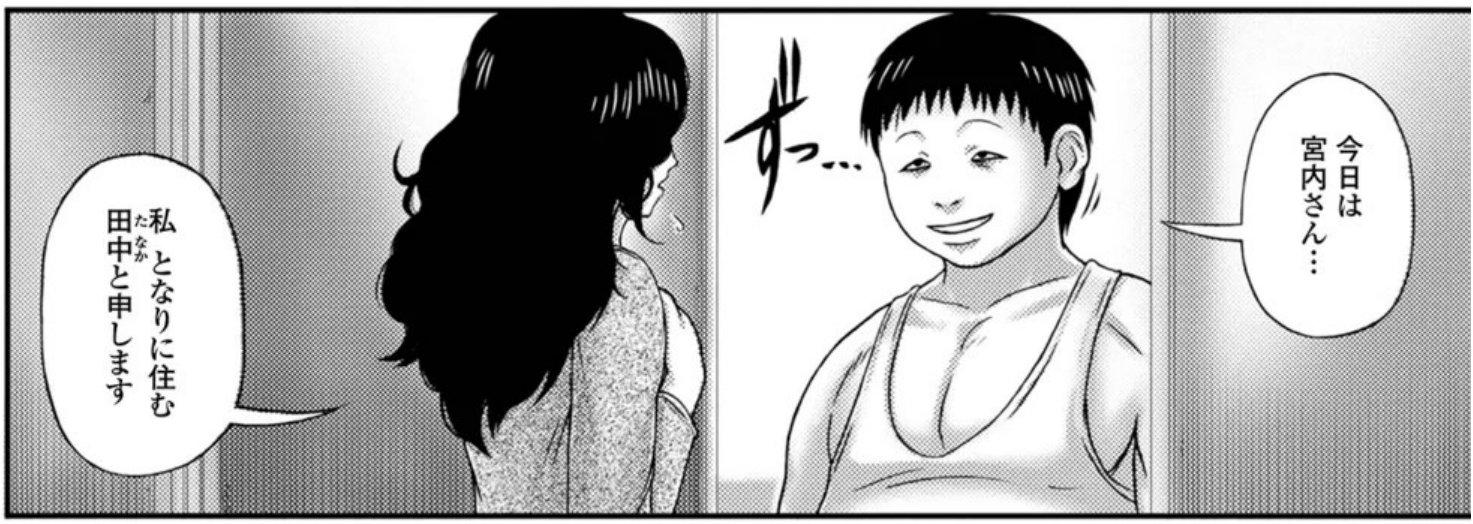
慶人

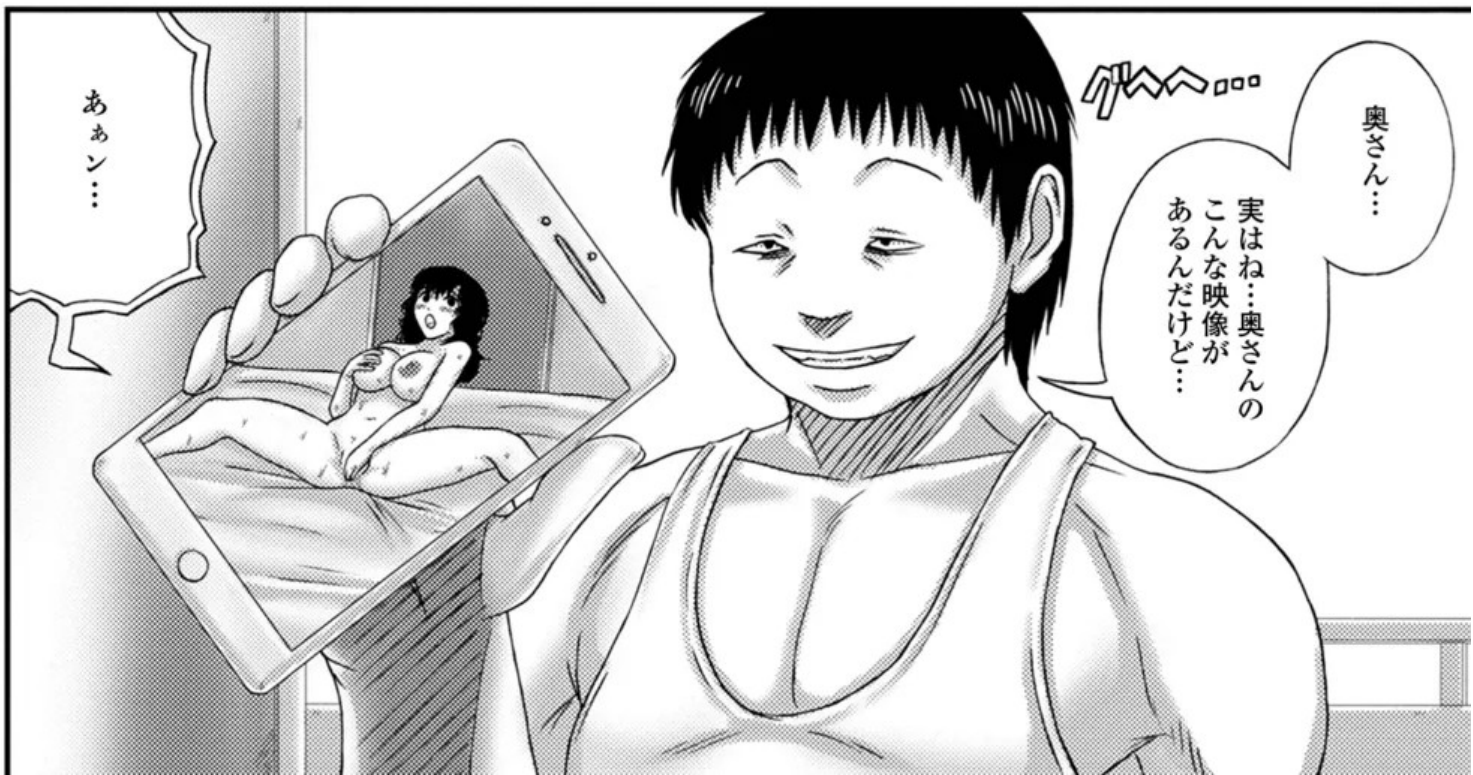


いずみコミックス HALF


狙われた隣の巨乳奥さん。


ピンポーン…
ガチャ…
はーい…
私の名前は
宮内恭子(みやうちきょうこ)
ごく普通の
主婦でしたが…
この日から
私の日常が
大きく変わる事に
なるのです

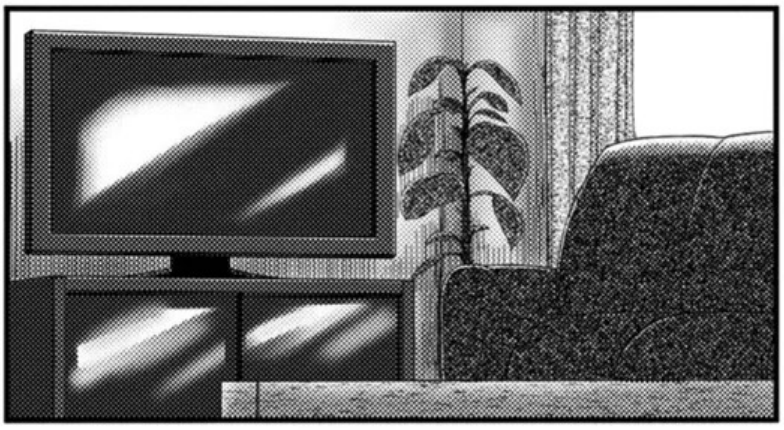

今日は
宮内さん…
ずっ…
私(たなか)となりに住む
田中と申します


奥さん…
実はね…奥さんの
こんな映像が
あるんだけど…
グヘヘ…
あぁン…


ヨロ…
どうして…
私のオナニーが

まぁこんな所で
話すのも何だから
部屋でゆっくり
話しましょうか

は…い…



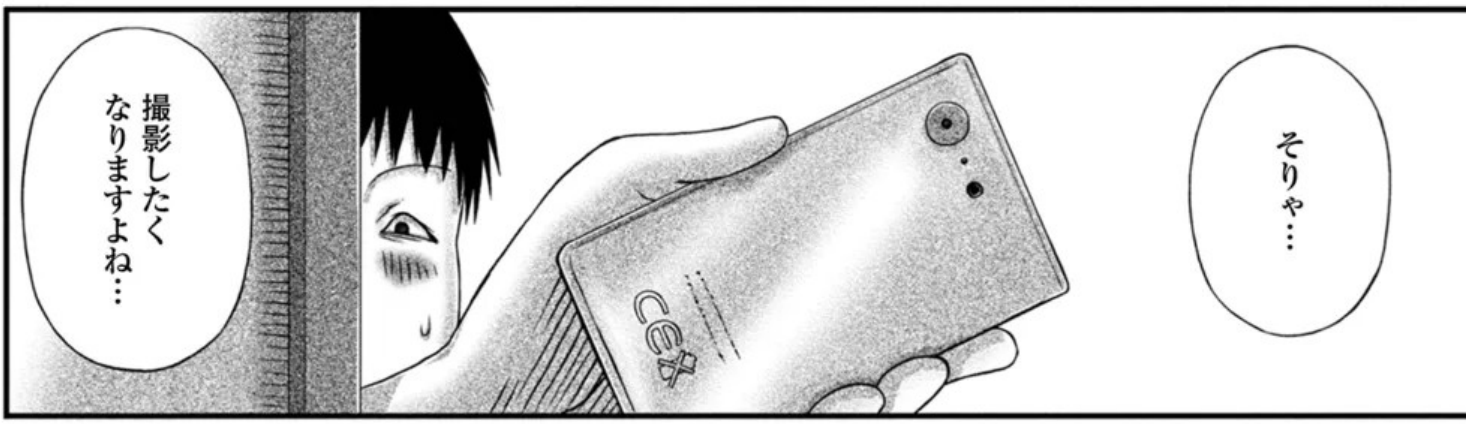

おぉ…
すごい…
こんなに良い
家具が揃って
無職の僕と
違って旦那さん
儲けてますねぇ


あの…その映像
どうして田中さん…が
もしかしてネットで
広まってる…？


たまたま
お隣をのぞいたら

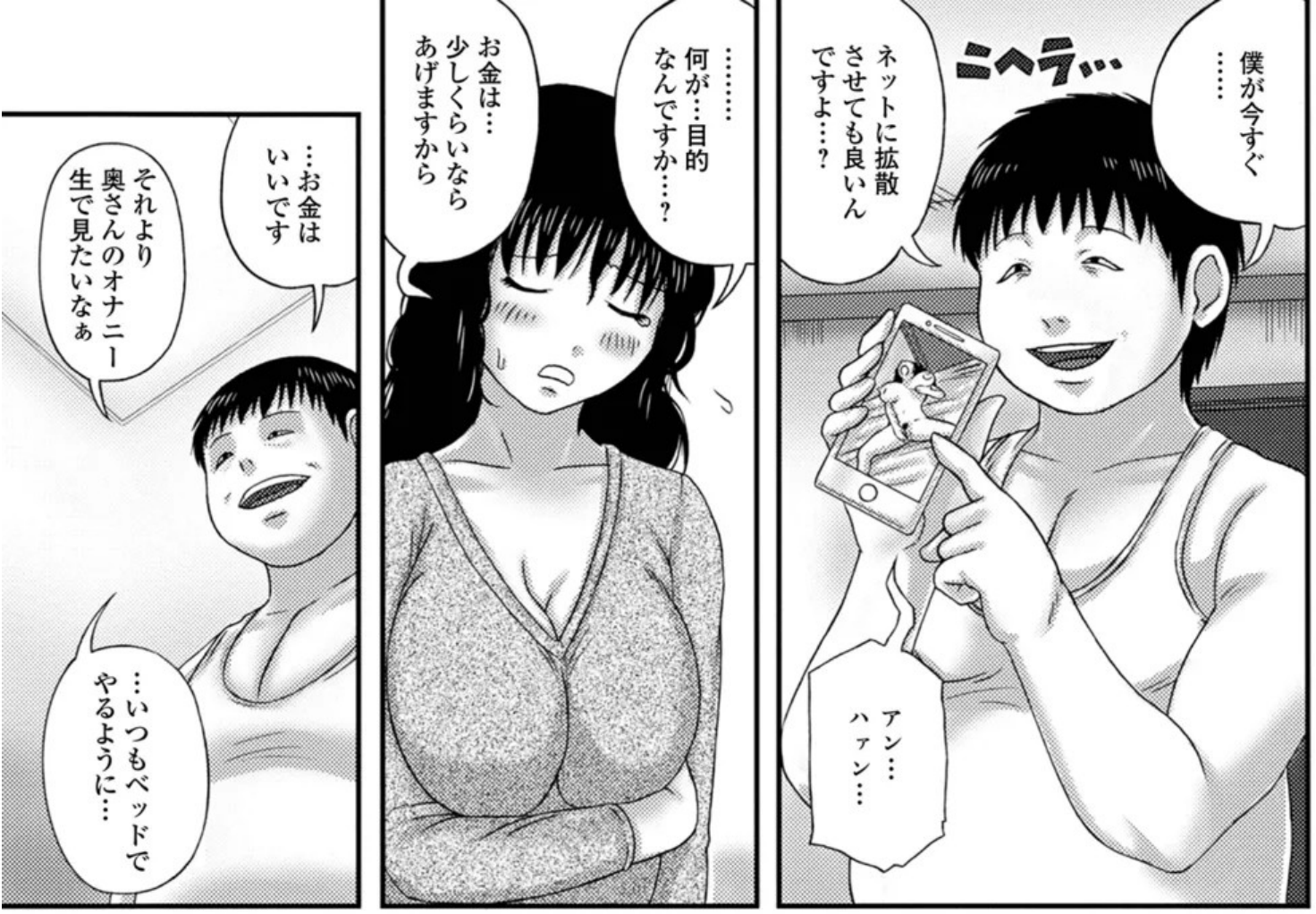

奥さん…ベッドの上で
オナニーしてるじゃない
ですか…それも毎日


…それはですね
僕が撮ったの
ですよ…

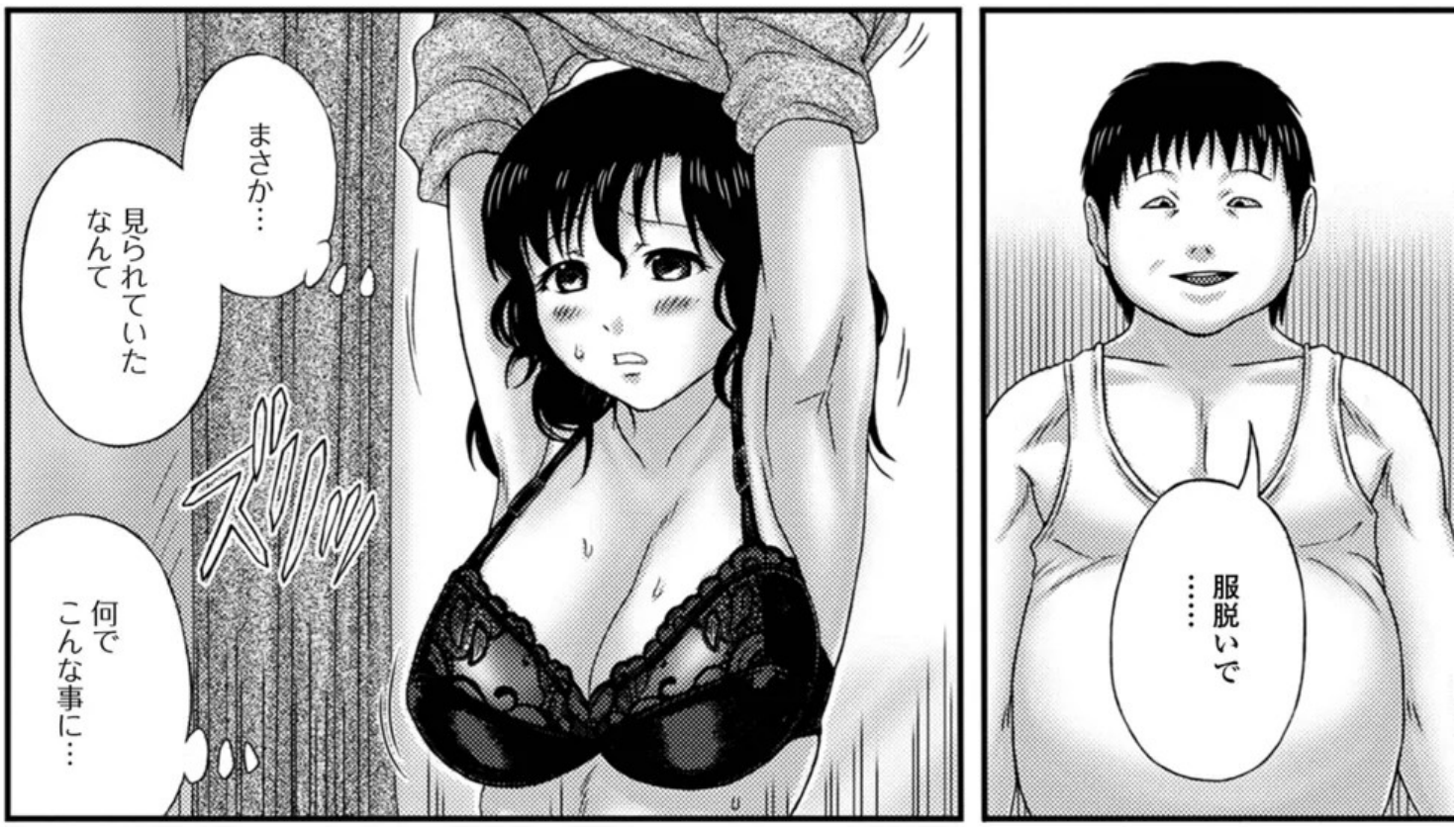

そりゃ…
撮影したく
なりますよね…

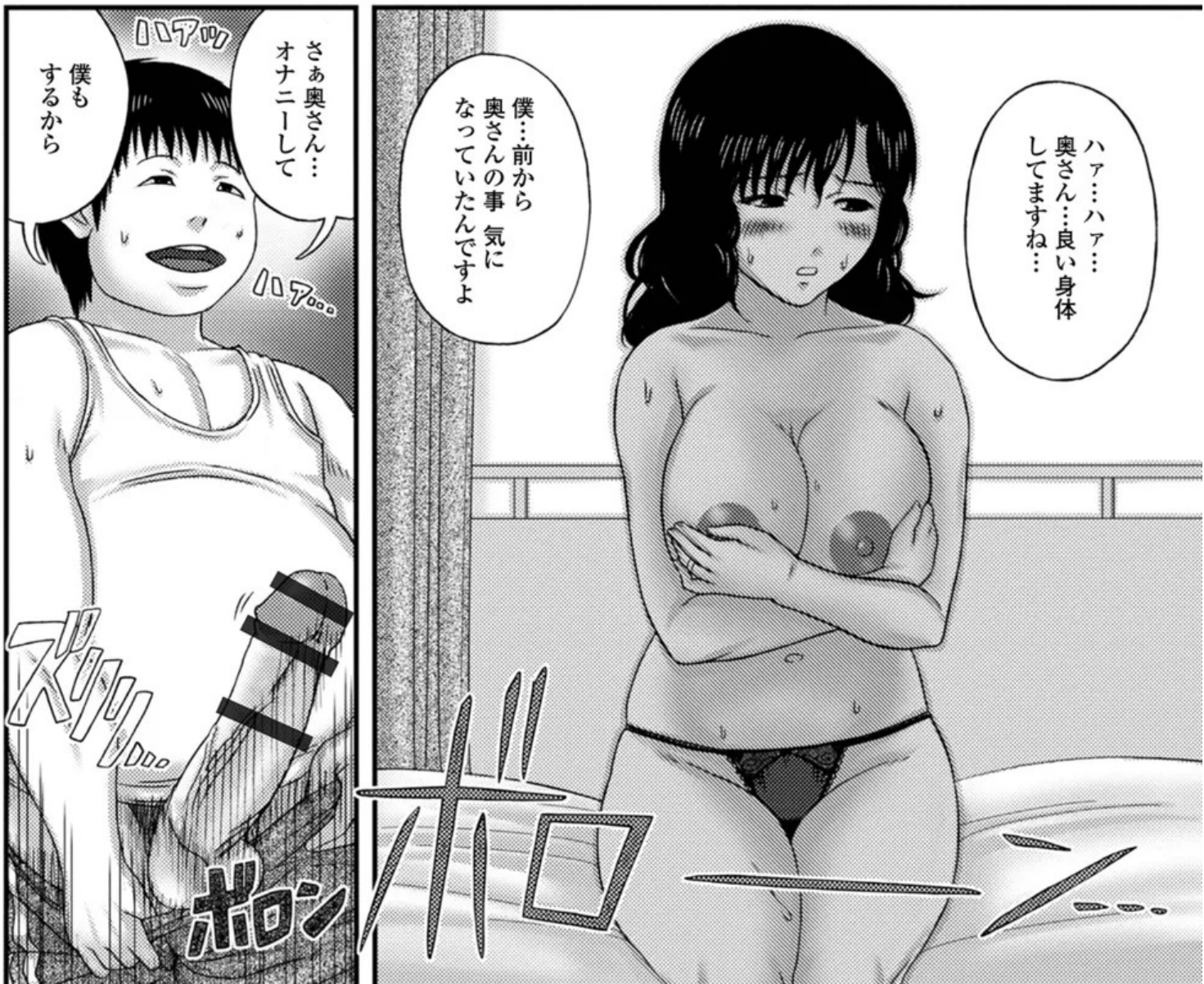

奥さんはいつも
欲求不満
なんですね
……ッ！
おかげで僕は
毎日オカズに
困りませんよ

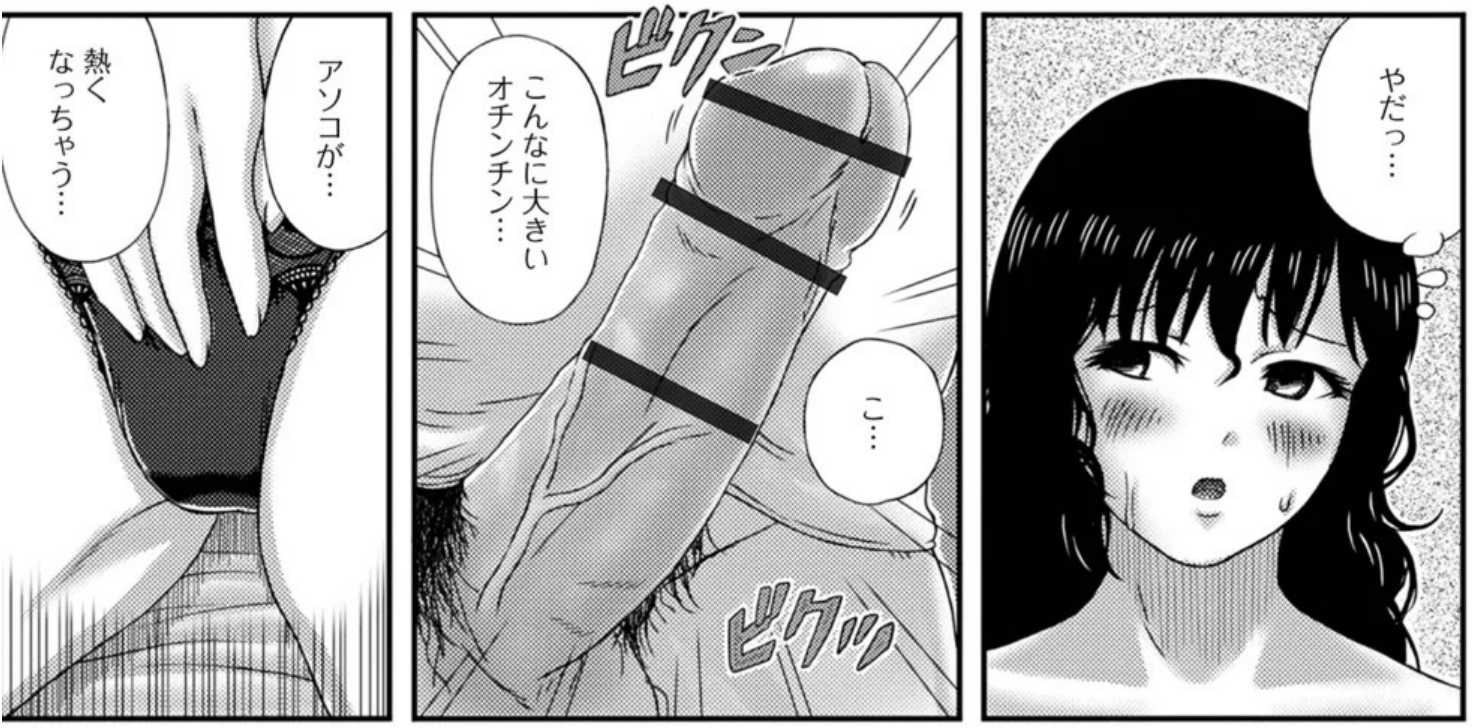

そんな…
盗撮じゃ
ないですか…
け 警察に
……
おっと…
良いんですか？


僕が今すぐ……
ネットに拡散させても良いんですよ…？
ニヘラ…
アン…ハァン…
……何が…目的なんですか…？
お金は…少しくらいならあげますから
…お金はいいです
それより奥さんのオナニー生で見たいなぁ
…いつもベッドでやるように…


そうそう…奥さんはこのベッドで毎日楽しんでらっしゃる
じゃあ 今日も始めましょうか？

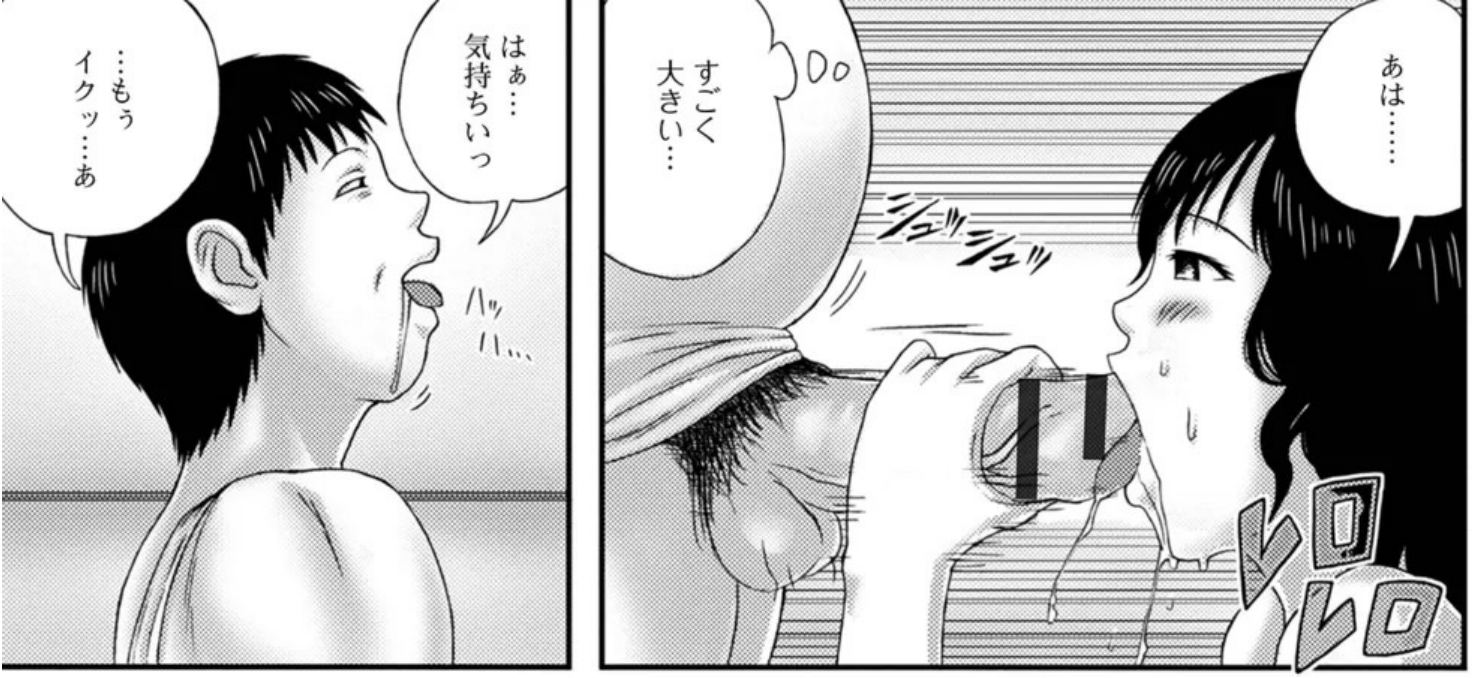

服脱いで……
まさか…
見られていた
なんて
ズリッ
何で
こんな事に…

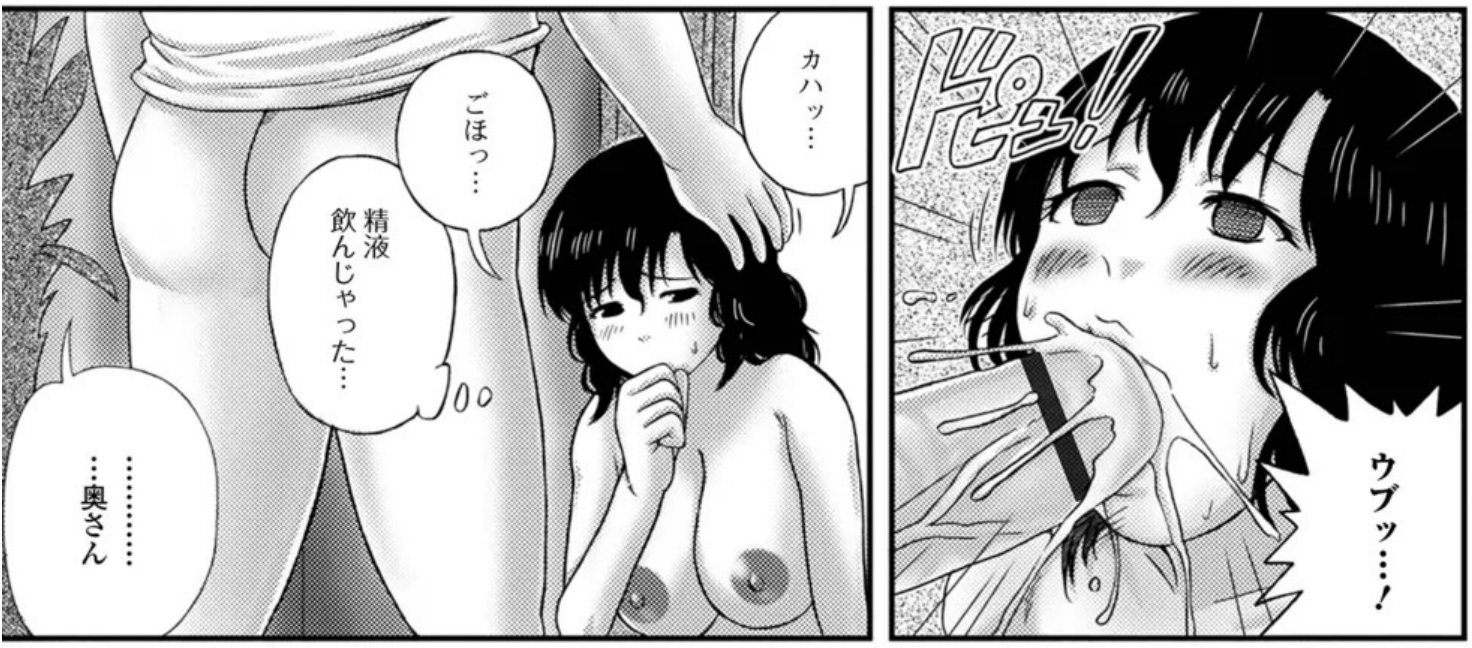

ハァ…ハァ…
奥さん…良い身体
してますね…
僕…前から
奥さんの事 気に
なっていたんですよ
ホロ
ハァ…
さぁ奥さん…
オナニーして
僕も
するから
ハァ…
ズリ…
ボロン


やだっ…
こ…
こんなに大きい
オチンチン…
ビクン
ビクッ
アソコが…
熱く
なっちゃう…


はぁ…はっ
はぁっ…
モミ
モミッ
チュ
チュ
チュ…
チュク
チュク
チュク…
あの人のモノとは
大違い…だわ

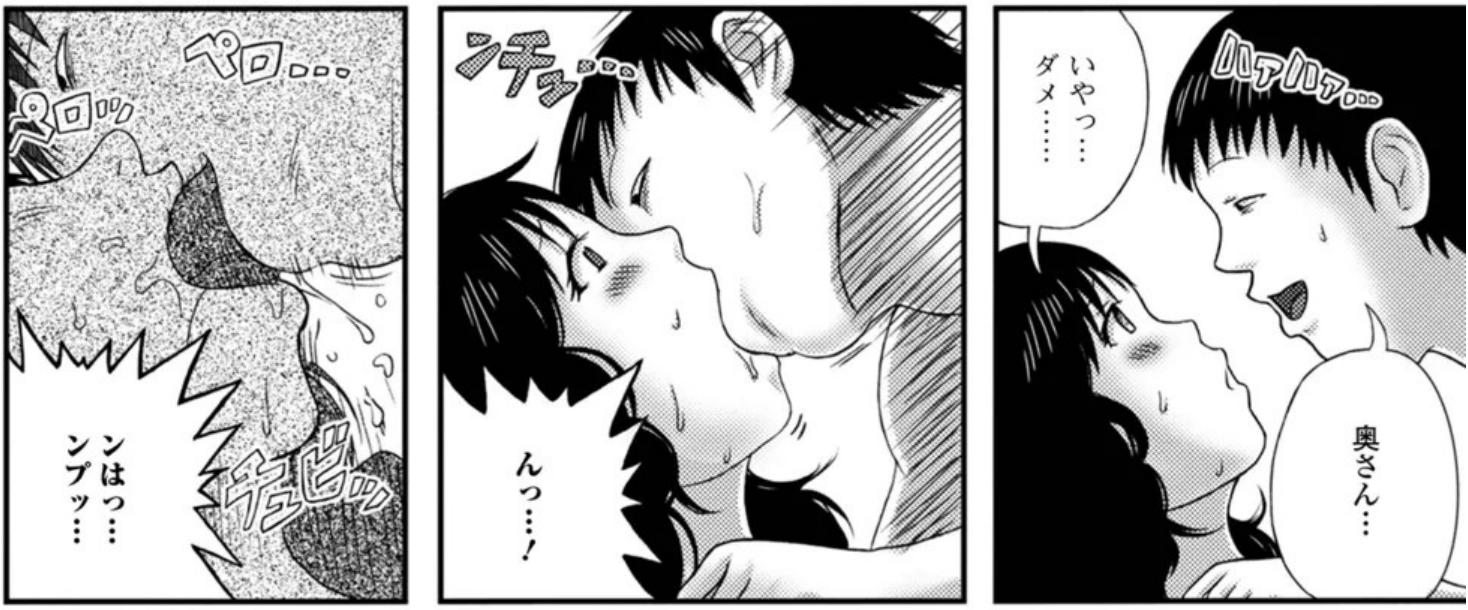

は…
はぁ
ハァ…
お奥さんの
おっぱい…大きい
…僕のチンポ
しゃぶって…
くれる？
え…でも
…そんな
ズイッ
…言う事
聞かないと
ネットに映像
流しちゃうよ？
それは…
ダメェ……
カプッ
んっ…
んっプ…
ンクッ……
チュブッ
チュブッ
プル…プル


あは……
すごく
大きい…
シュッシュッ
レロレロ
はぁ…
気持ちいっ
ハッハッ…
…もぅ
イクッ…あ

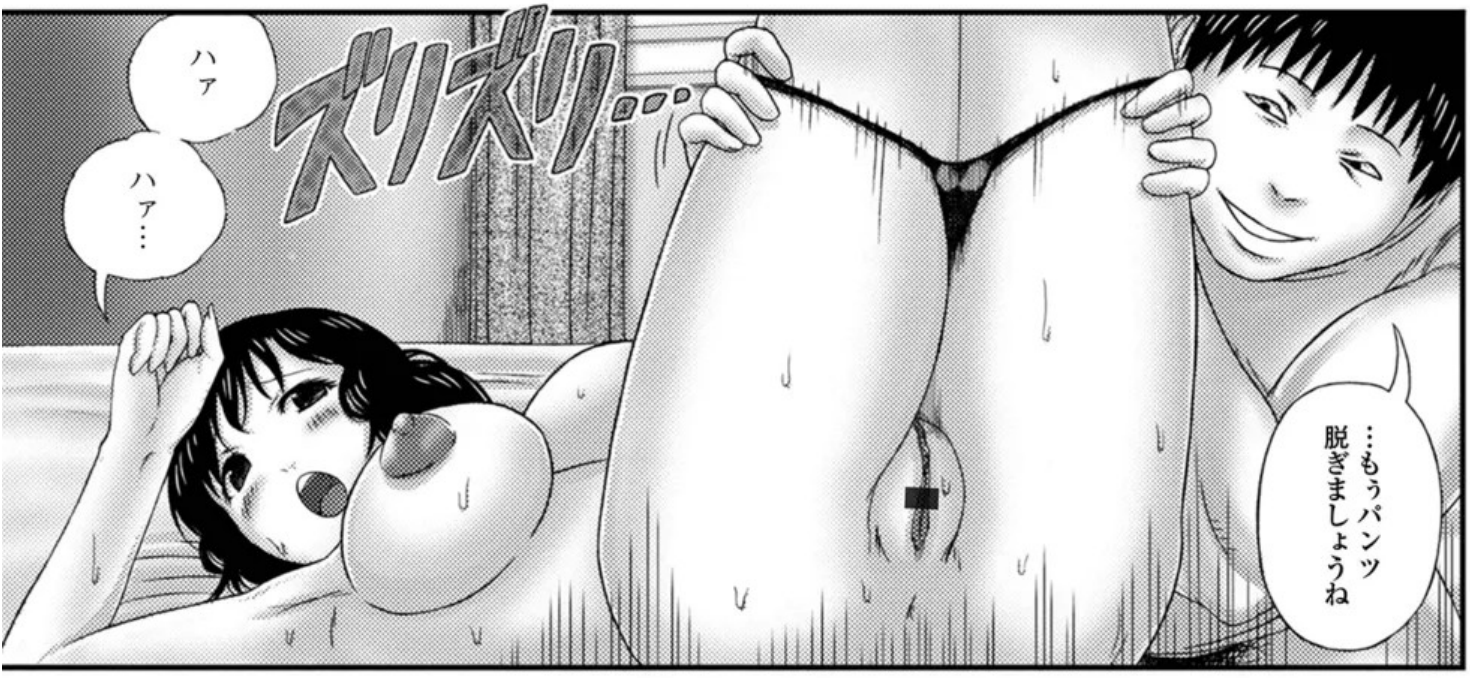

ウブッ…！
ドピュ！
カハッ…
ごほっ…
精液
飲んじゃった…
……
…奥さん

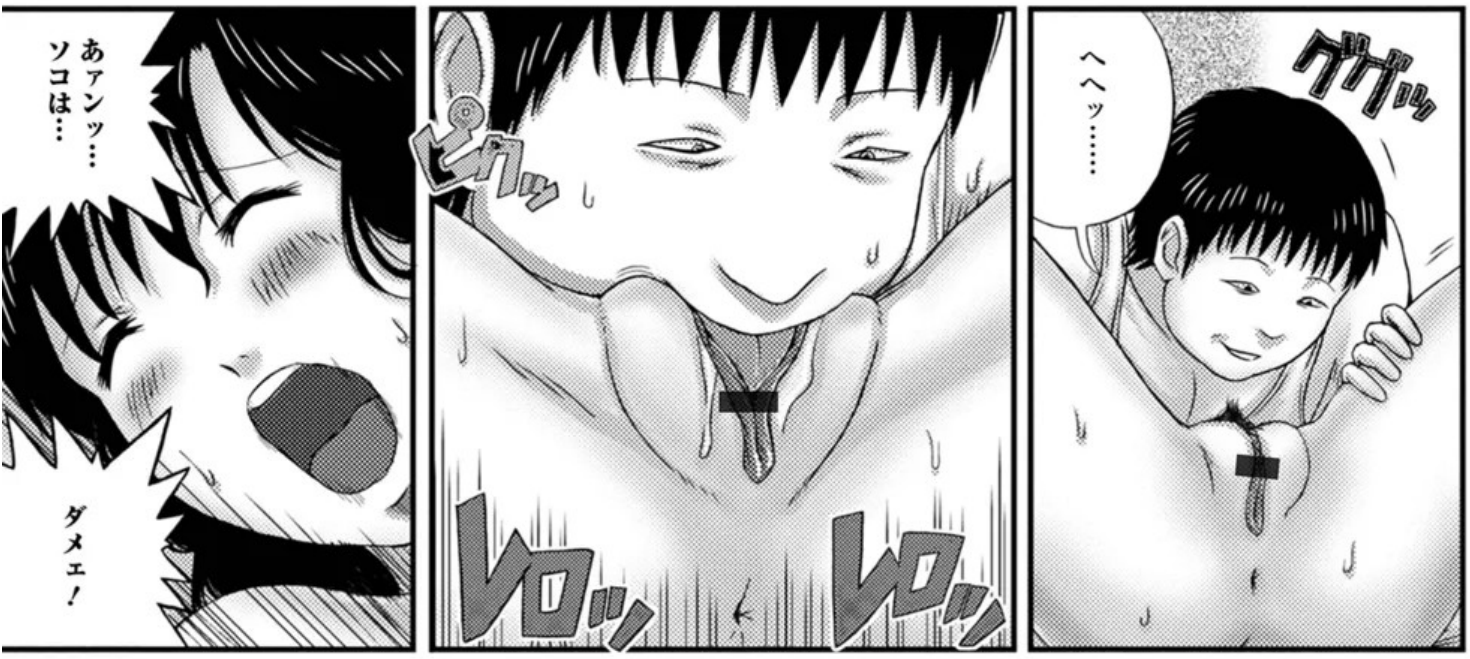

奥さぁんッ！
ドサッ
嫌ァ…！

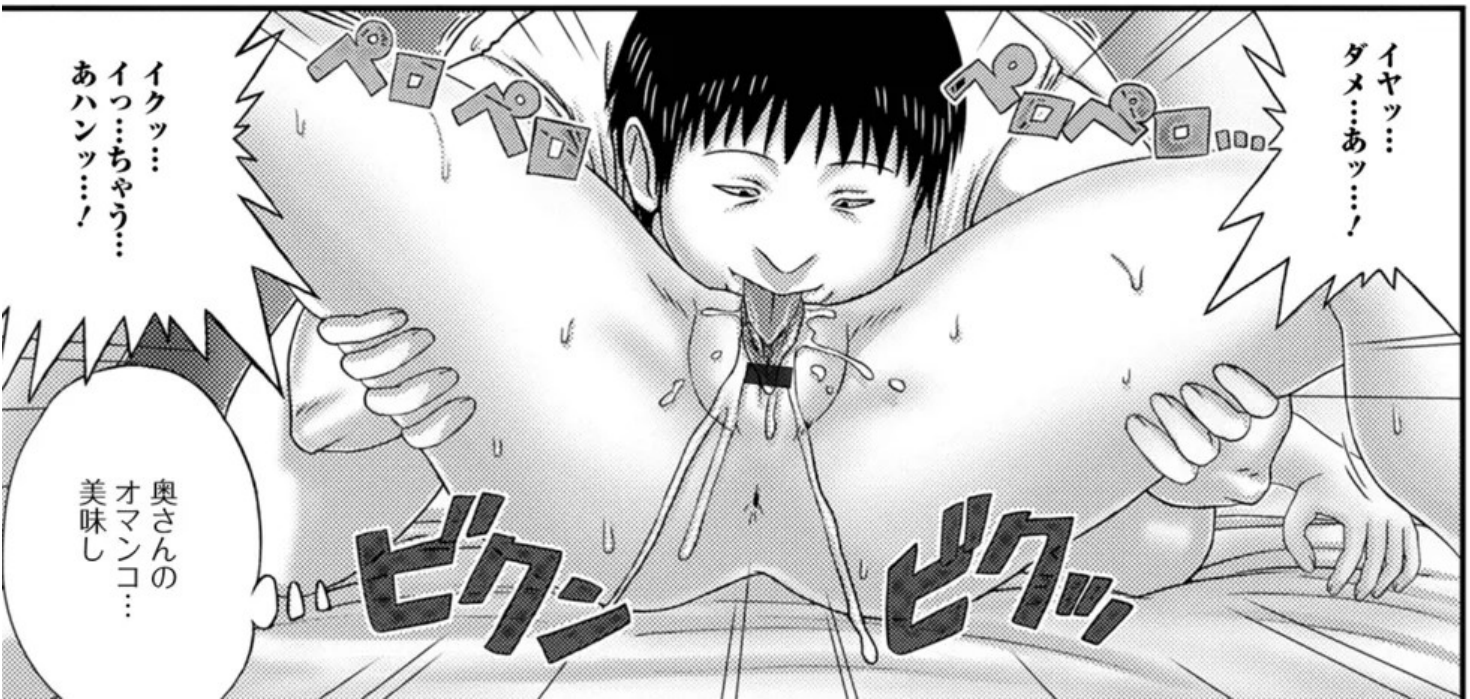

いやぁ……
あンッ…！
チュピッ
チュプッ


ペロ…
ペロッ
ンはっ…
ンプッ…
チュピッ
シチュ…
んっ…！
ハアハア…
いやっ…
ダメ……
奥さん…


はあん
……！
ペロペロ…
はァッ
…！
奥さ……

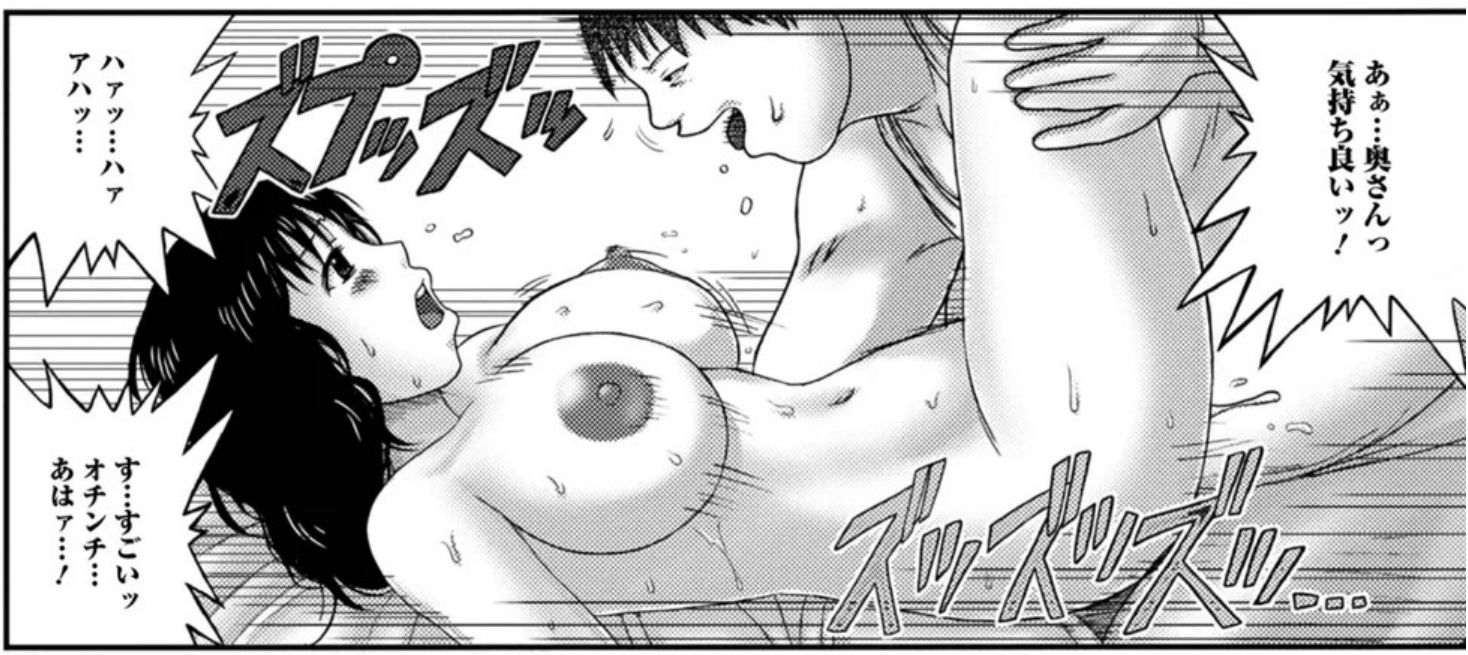

ハァ
ハァ…
ズリズリ…
…もうパンツ脱ぎましょうね


ヘヘッ……
グヴヴッ
ピクッ
レロッ レロッ
あァンッ…ソコは…
ダメェ！


イヤッ…ダメ…あッ…！
ペロペロ
ペロペロ
イクッ…イっ…ちゃう…あハンッ…！
奥さんのオマンコ…美味し
ビクン
ビクッ


僕のチンポもまた大きくなったし
そろそろSEXしましょうか奥さん……
ニョキッ
ハァ
ハァ…
ハッ
あぁ…
ダメ…ダメなのに…
田中さんの…愛撫が気持ち良くて体が動かない…

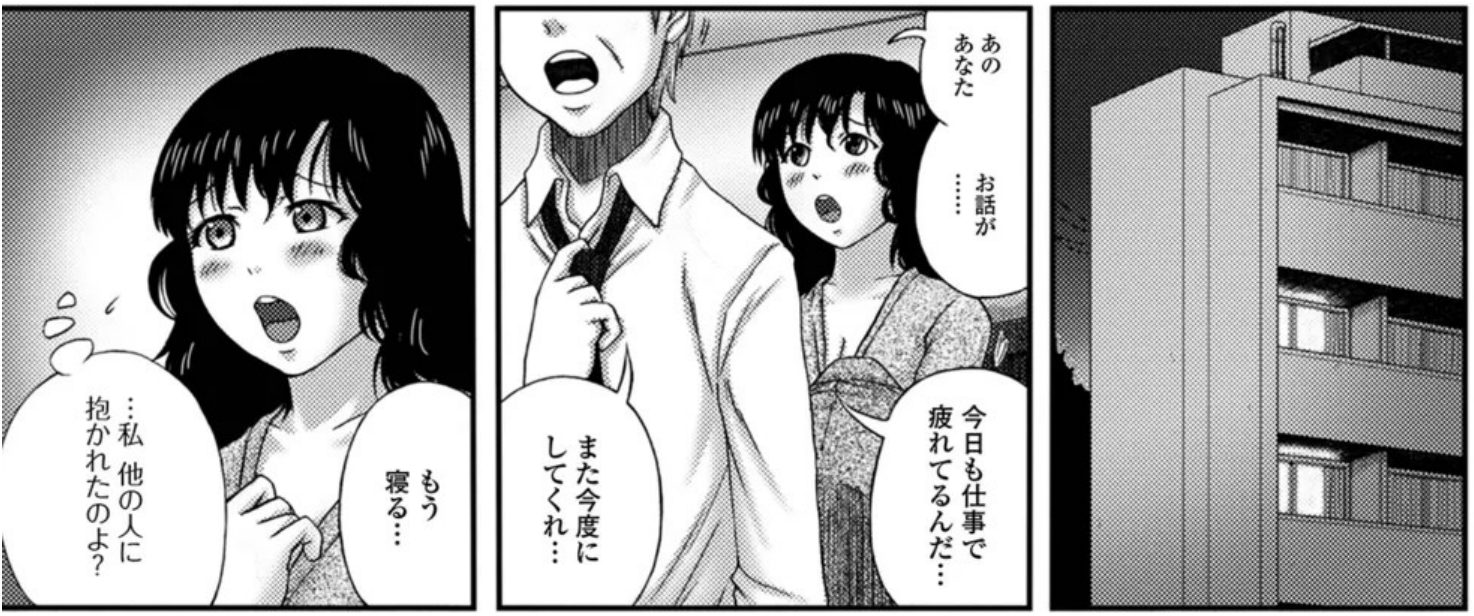

ズズ…
ププッ
はァア…
いやぁアンッ……！
こ…こんなの大きすぎるッ……！


あぁ…奥さんっ気持ち良いッ！
ズプッズッ
ハァッ…ハァアハッ…
す…すごいッオチンチ…あはァ…！
ズッズッズッ…

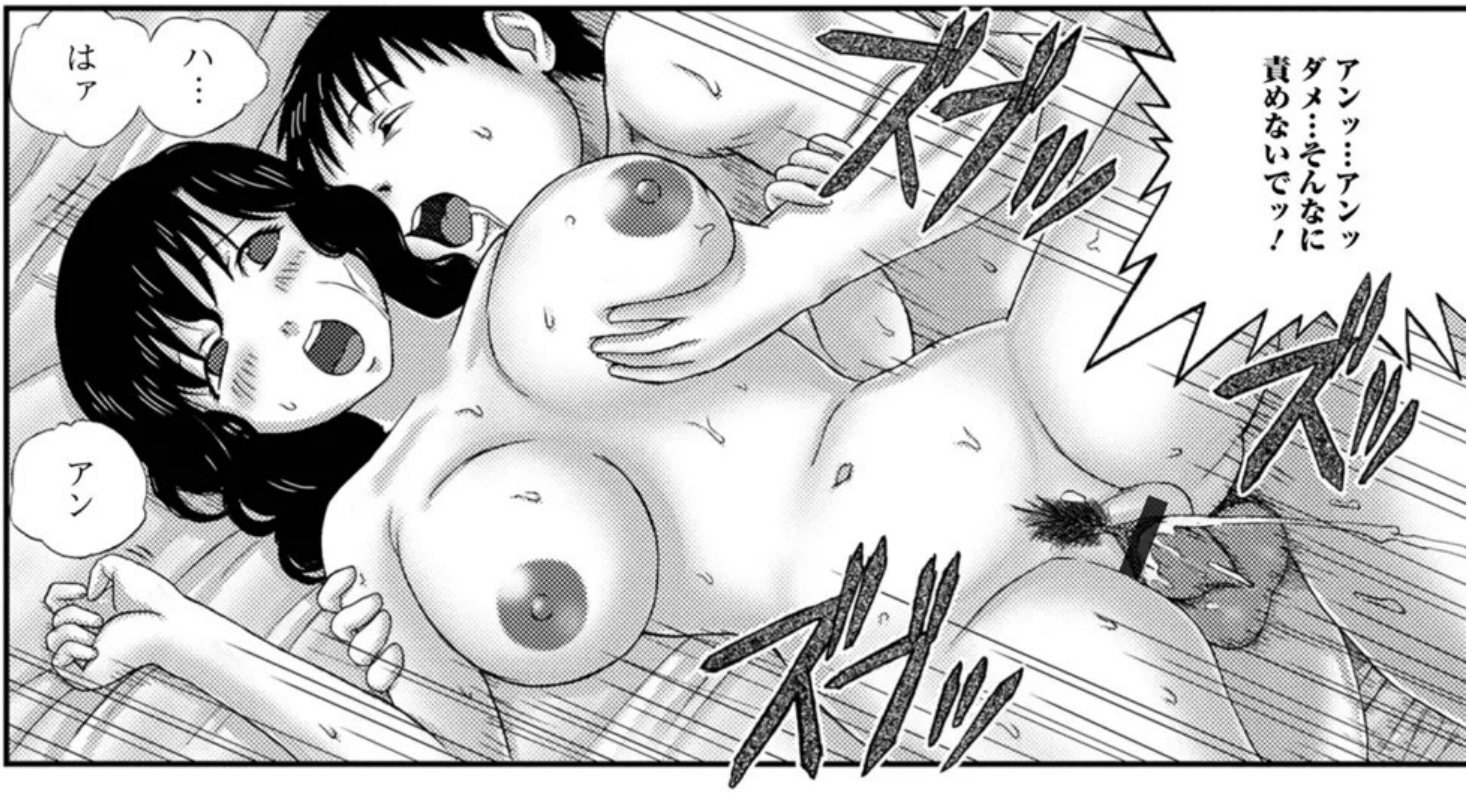

パンパンパン
はぁッ…あッ
あンッ…あッ…！
ズッ
ズッ
ズッ
ハァ…ハッ
あっ…
SEX
久しぶりっ
SEX…
気持ちいいッ！


な…ナカは…
ダメ…アンッ
…中出しは……
ダメよ…アッ…！
はぁ
お…奥さんっ…
そろそろ…出る…
出すよ…ナカにっ！
チュブ、
チュブ
チュブ、チュブ、


はぁッ…！
ドピュ
ビクビクッ
あ…
あぁ…
ナ…ナカに…
いっぱい出てる…
ハァハァ…
ドクッ
あぁ……
奥さん…
気持ち良かったよ
グヘヘ…
また明日も
来るから…
この事は二人だけの
秘密だからね…
ハァ ハァ…
誰かに言った時は
奥さんのオナニー
ネットに拡散するから


今日も仕事で疲れてるんだ…
あのあなた
お話が……
また今度にしてくれ…
もう寝る…
…私 他の人に抱かれたのよ？


そして次の日
…あの…ブルマなんてこの格好は恥ずかしい……田中さん
レロレロォ
いやぁ…よく似合ってますよ奥さん…ペロペロォ
チュクッ
チュクチュクッ
あ…ダメェ……あァン…あは……

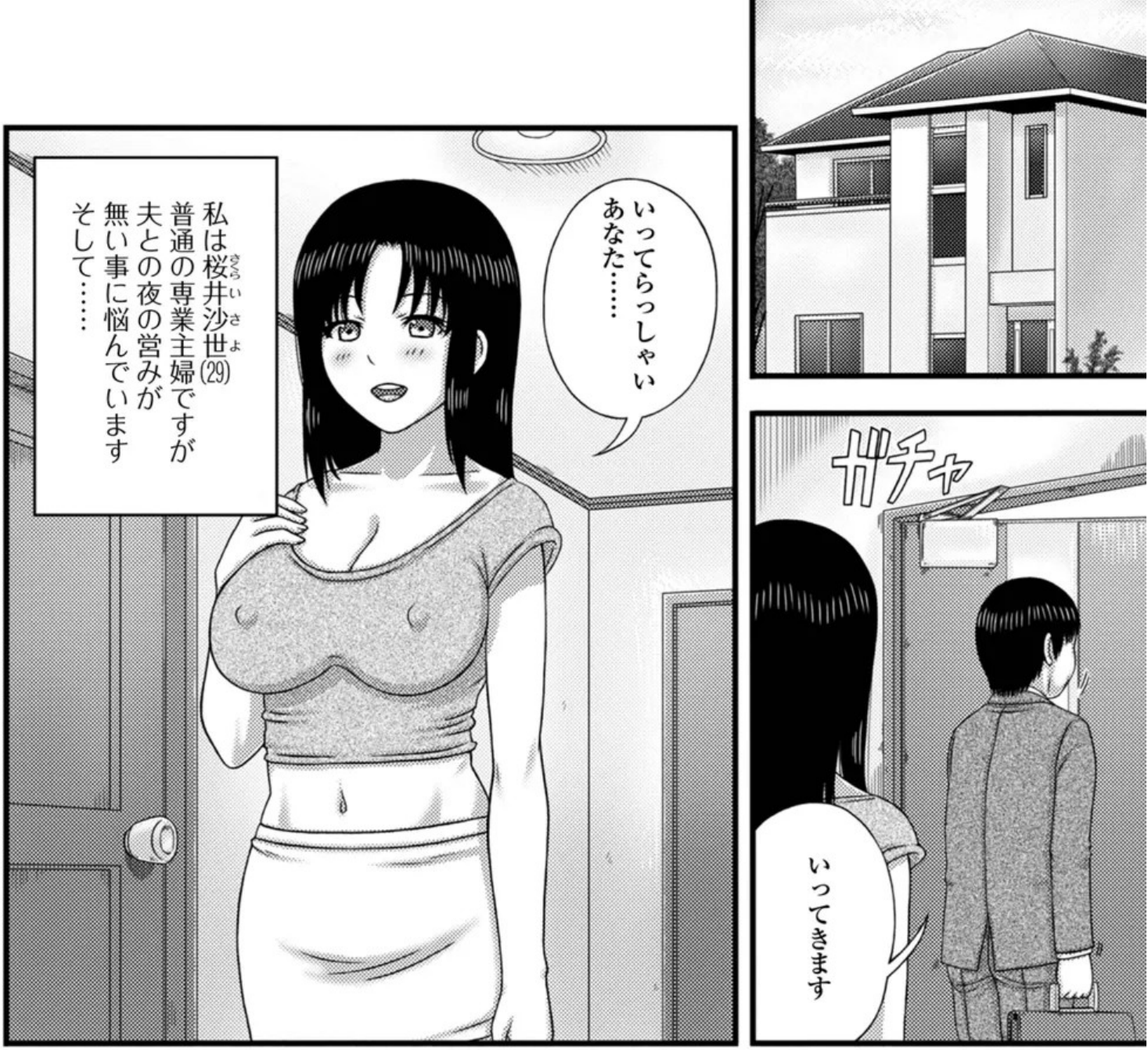

アンッ…アンッ
ダメ…そんなに
責めないでッ！
ズッ
ズッ
ズッ
ハ…
はァ
アン


奥さんっ…
奥さん…
ペロペロ
はンッ…
あッ…

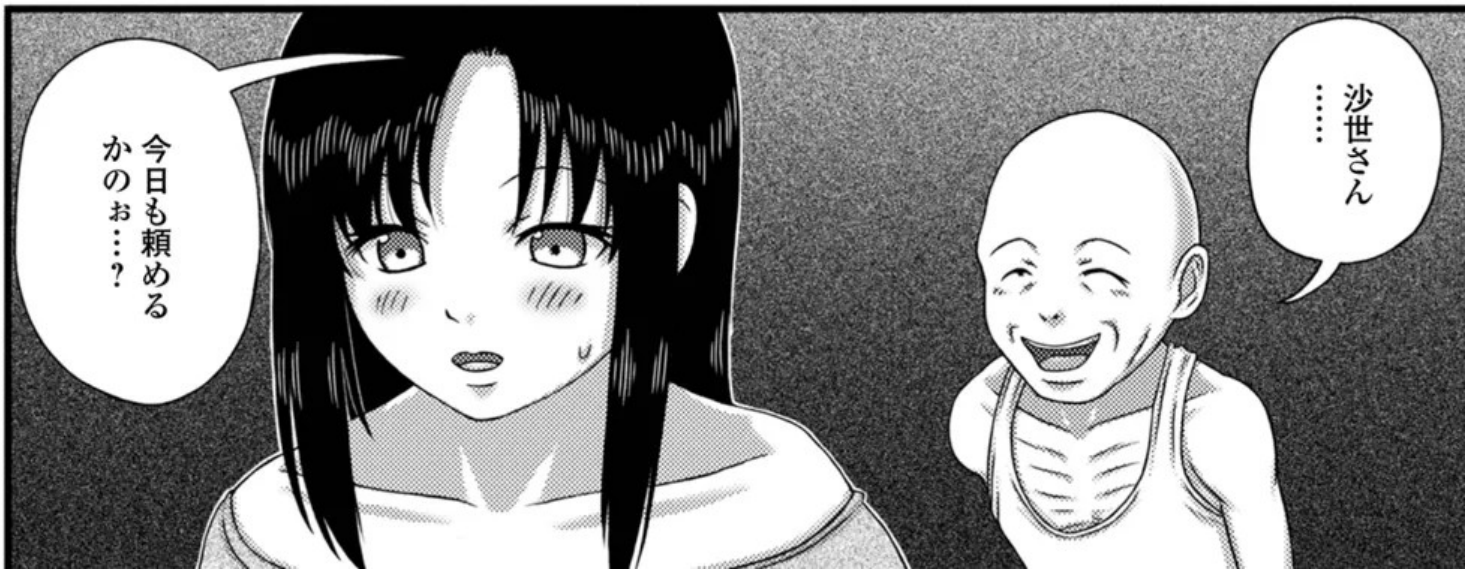

あハッ…
アァン！

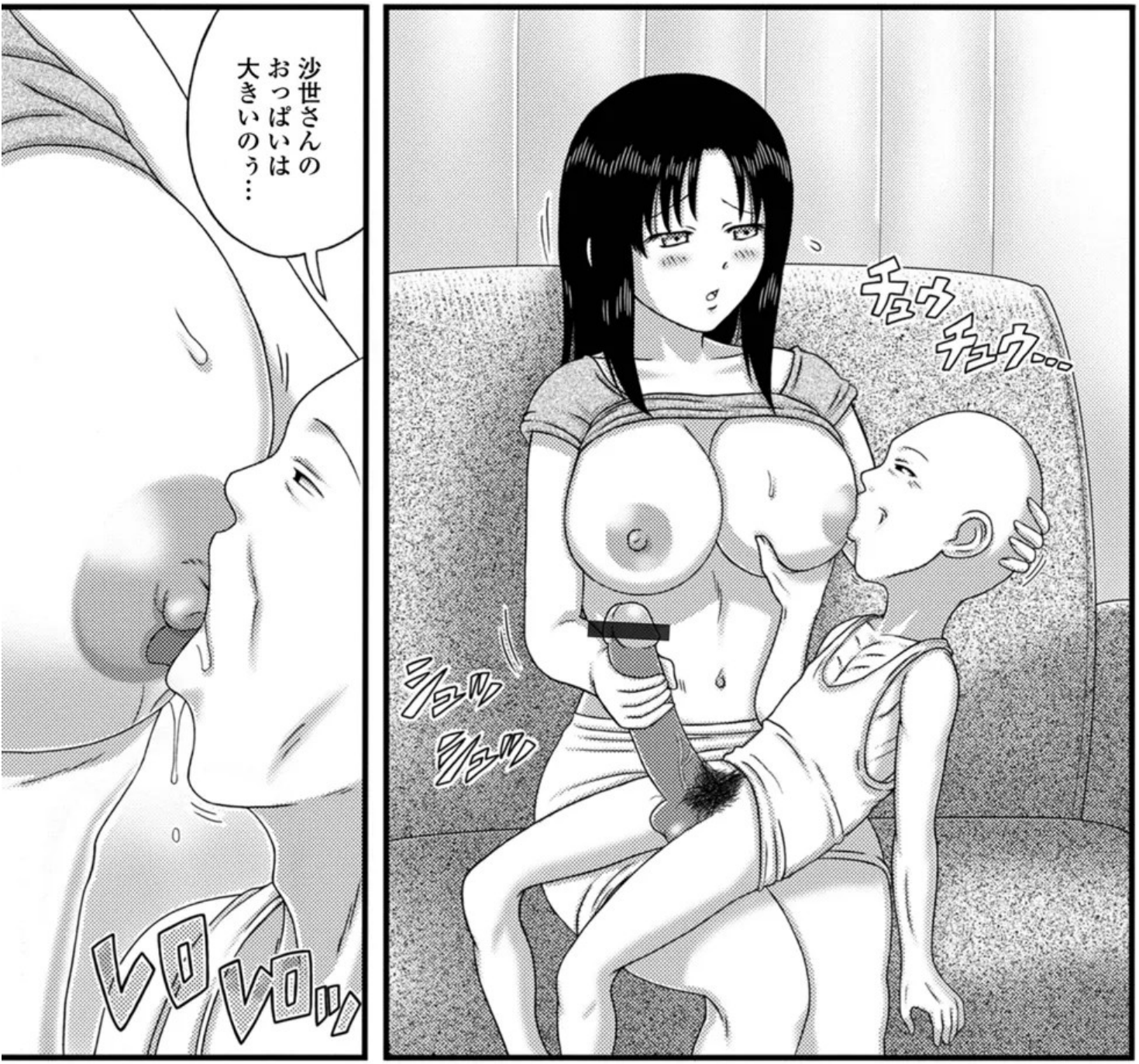

あぁン…田中さ…
オチンチン…
良いのッ…
もっと…
もっと頂戴ッ
アハン…あハァッ！
その日から恭子は
ＳＥＸが気持ち良くて
田中さんの上で
自ら腰を振るように
なったのでした
END

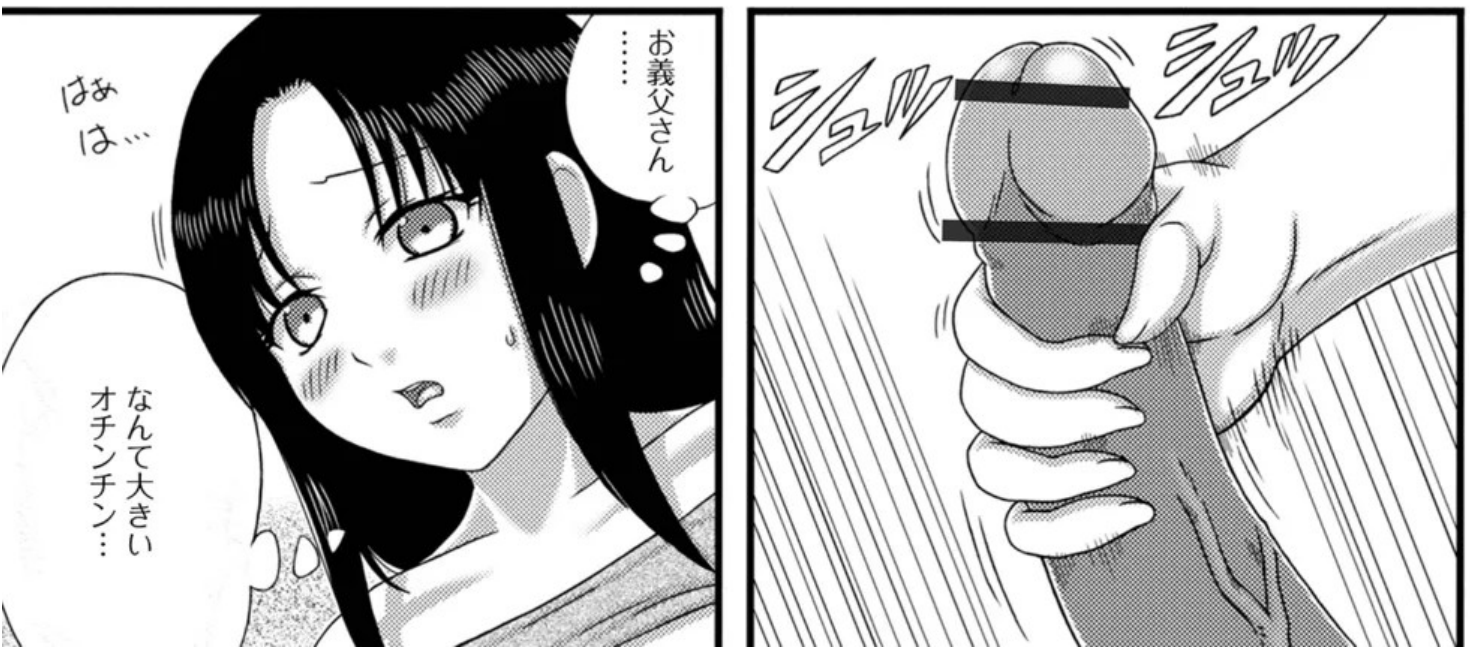

義父の玩具になる奥さん。



同居人の義父 源三が私を求めてくるのです…

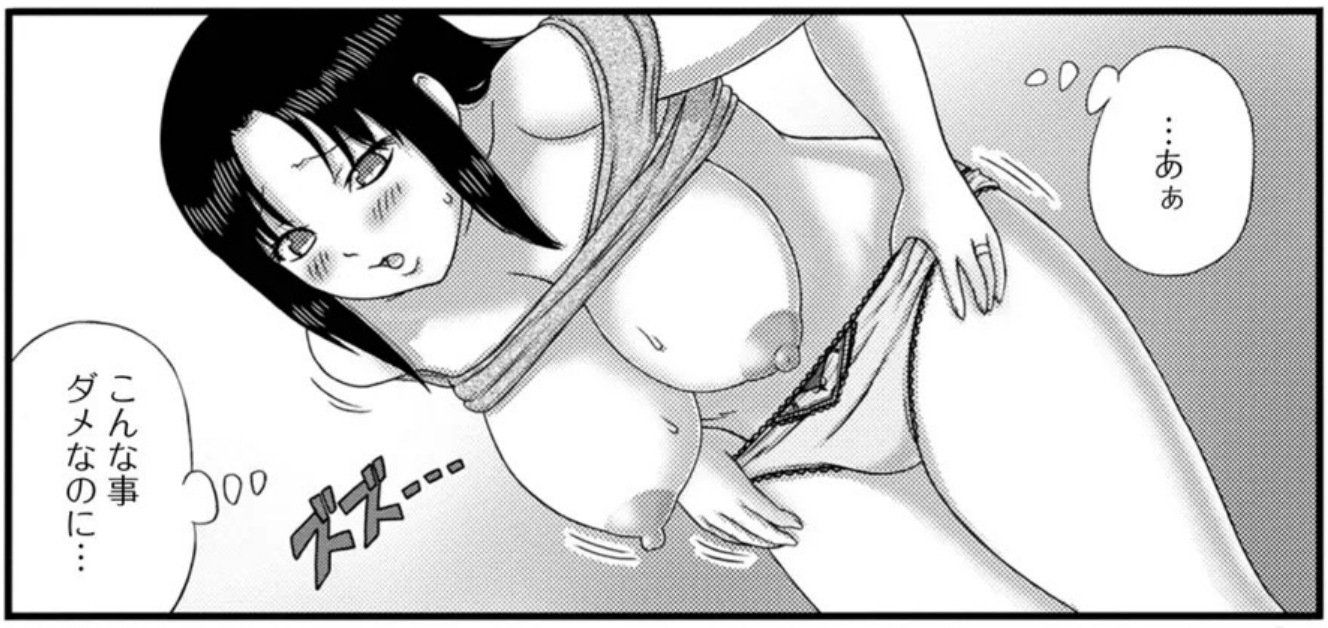



沙世さんのおっぱいは大きいのぅ…
レロレロ
チュウチュウ…
シュル
シュル


シュル
シュル
お義父さん……
はぁはぁ…
なんて大きいオチンチン…


きっかけは…
ある日突然
義父が私にペニスを
見せてきた事でした
ボロン
夫とのセックスが
なかった私は
年齢を感じさせない
義父のペニスに
見とれてしまい
義父の要望どおり
フェラチオを
してしまいました

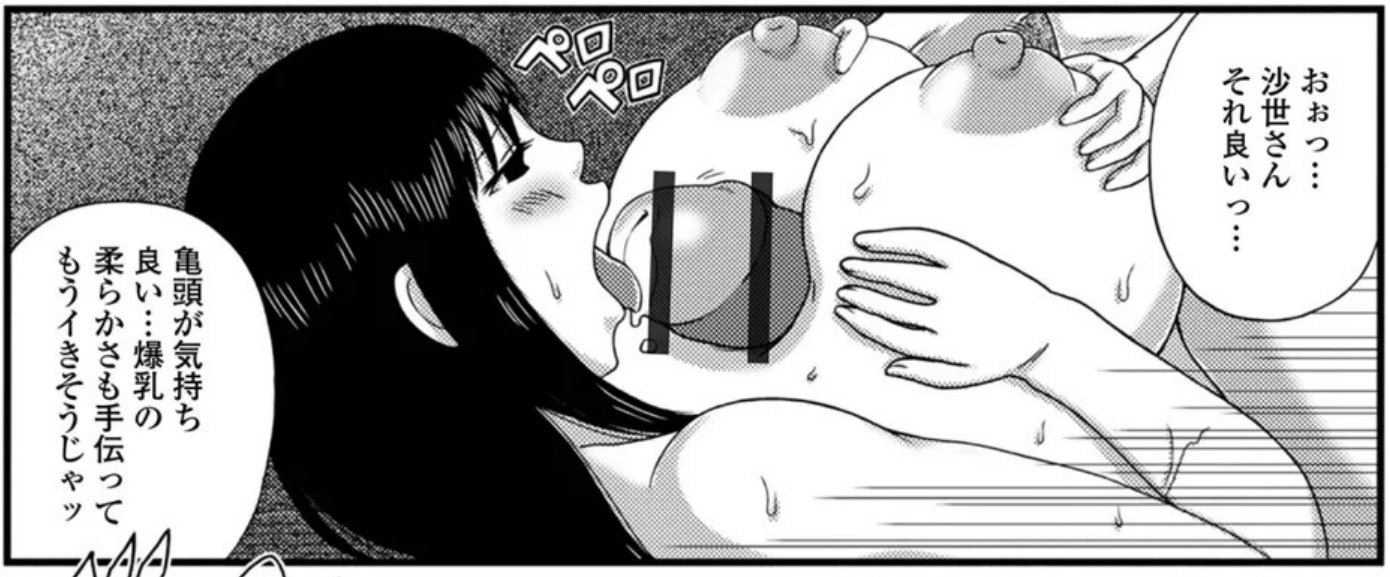

今日は沙世さんの
オマンコを
舐めたいのぅ…
グヘヘ

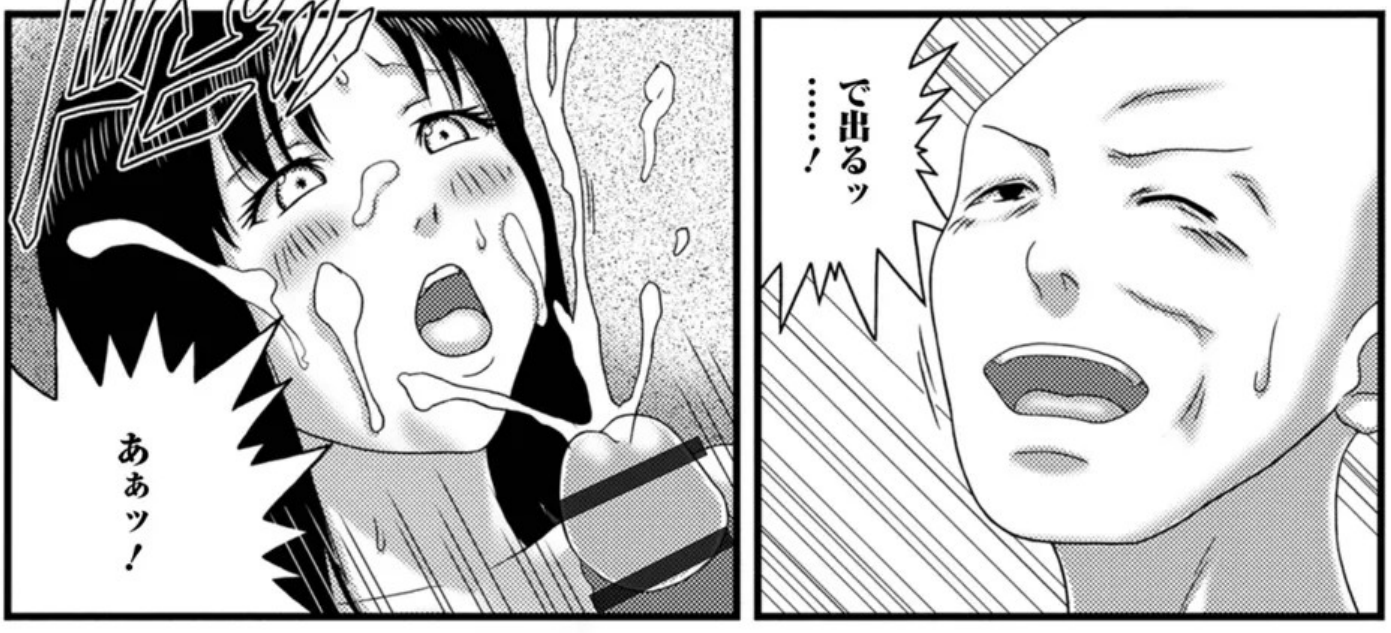

…あぁ
こんな事
ダメなのに…
グズ…


うへへっ…
沙世さんのマンコは
綺麗じゃのぉ…
ハァ
ハァ…
何じゃ…
息子の太郎(たろう)は
あまり使っておらん
のか……
あんッ…
クニッ
どれ…では
儂がいただくと
するか
ペロ
ペロ…
ピチャ
ピチャ
あアンッ
お義父さんっ
……


おぉ…
どんどん濡れて
くるじゃないか…
ペロ
ペロ…
あぁ…少し
舐められただけ
なのに…私ったら
沙世さん
その大きい乳で
パイズリしてくれ
ピク
ピク
……
……はい
沙世さんは気の利く
良い嫁じゃ…
かわいいのぅ
シコシコ
シコシコ
どうじゃ…
もう儂の嫁に
ならんか…？

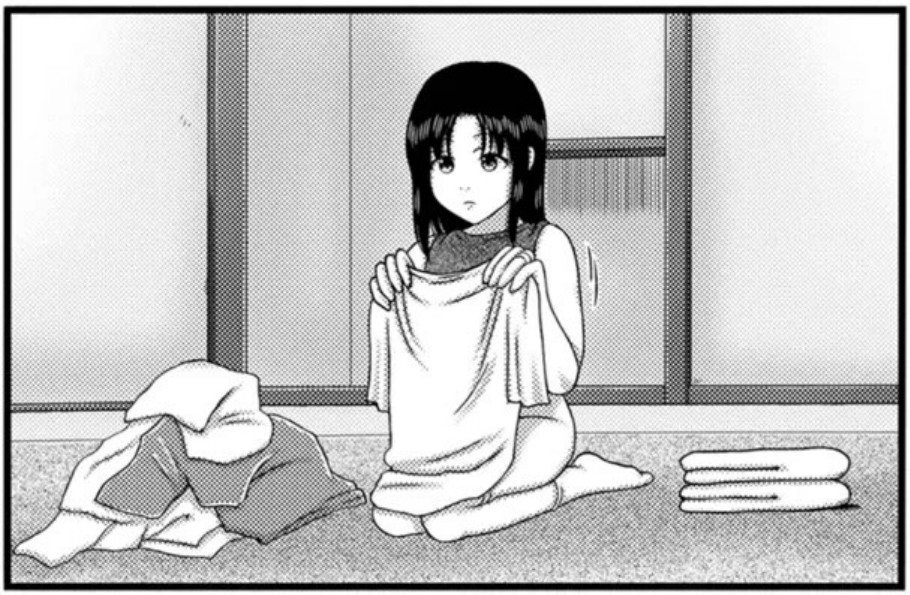

乳首もこんなに立たせて…儂に触られて感じてるんじゃろ…
モミッ
モミッ
はぁ…お義父さんの揉み方…いやらしい
…私本当に感じてきちゃった……


おぉっ…沙世さんそれ良いっ…
ペロペロ
亀頭が気持ち良い…爆乳の柔らかさも手伝ってもうイきそうじゃッ


で出るッ……！
ドピュッ
あぁッ！

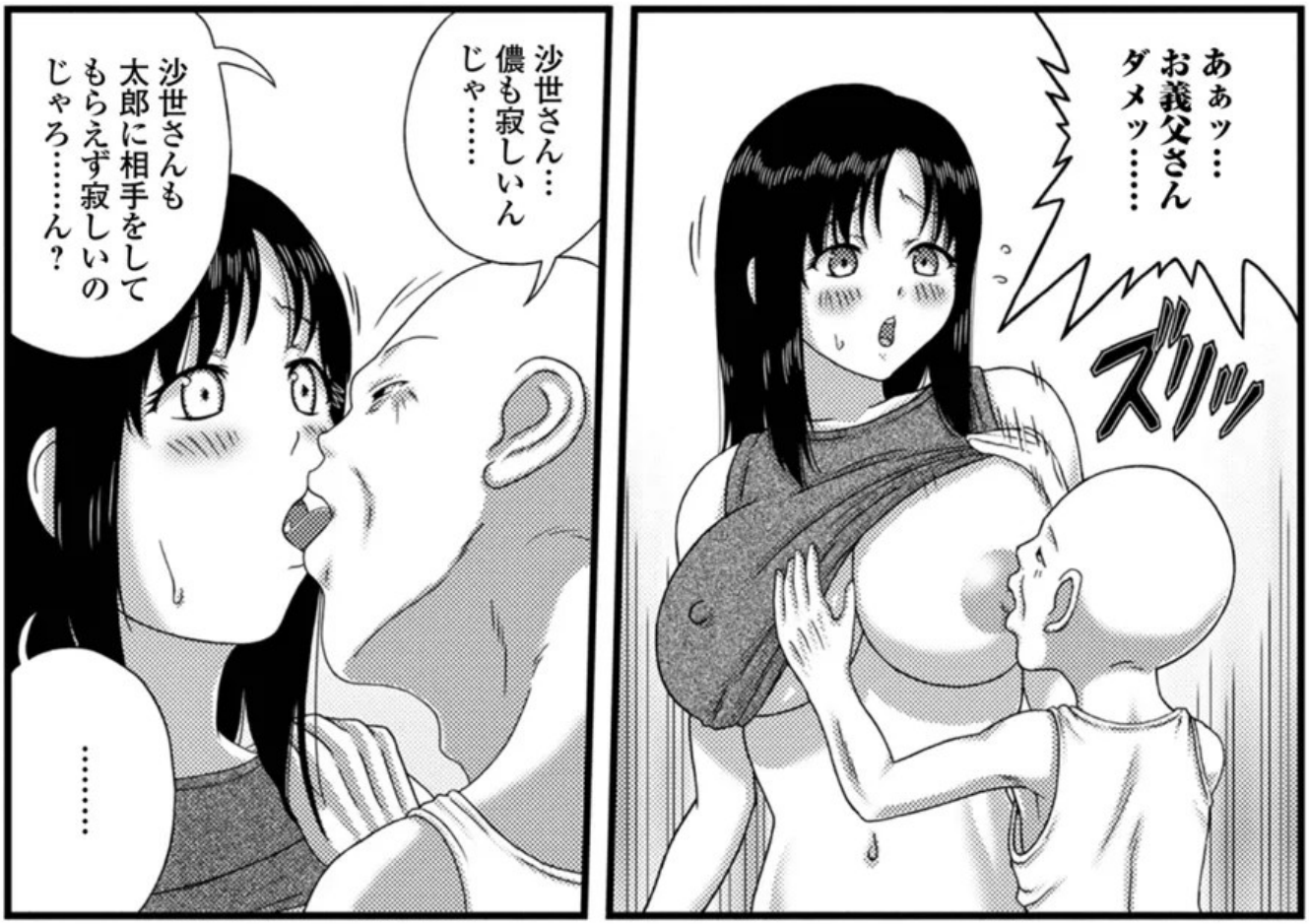

……あぁ
ダメだわ
私…こんな事


…今日も
やってしまった

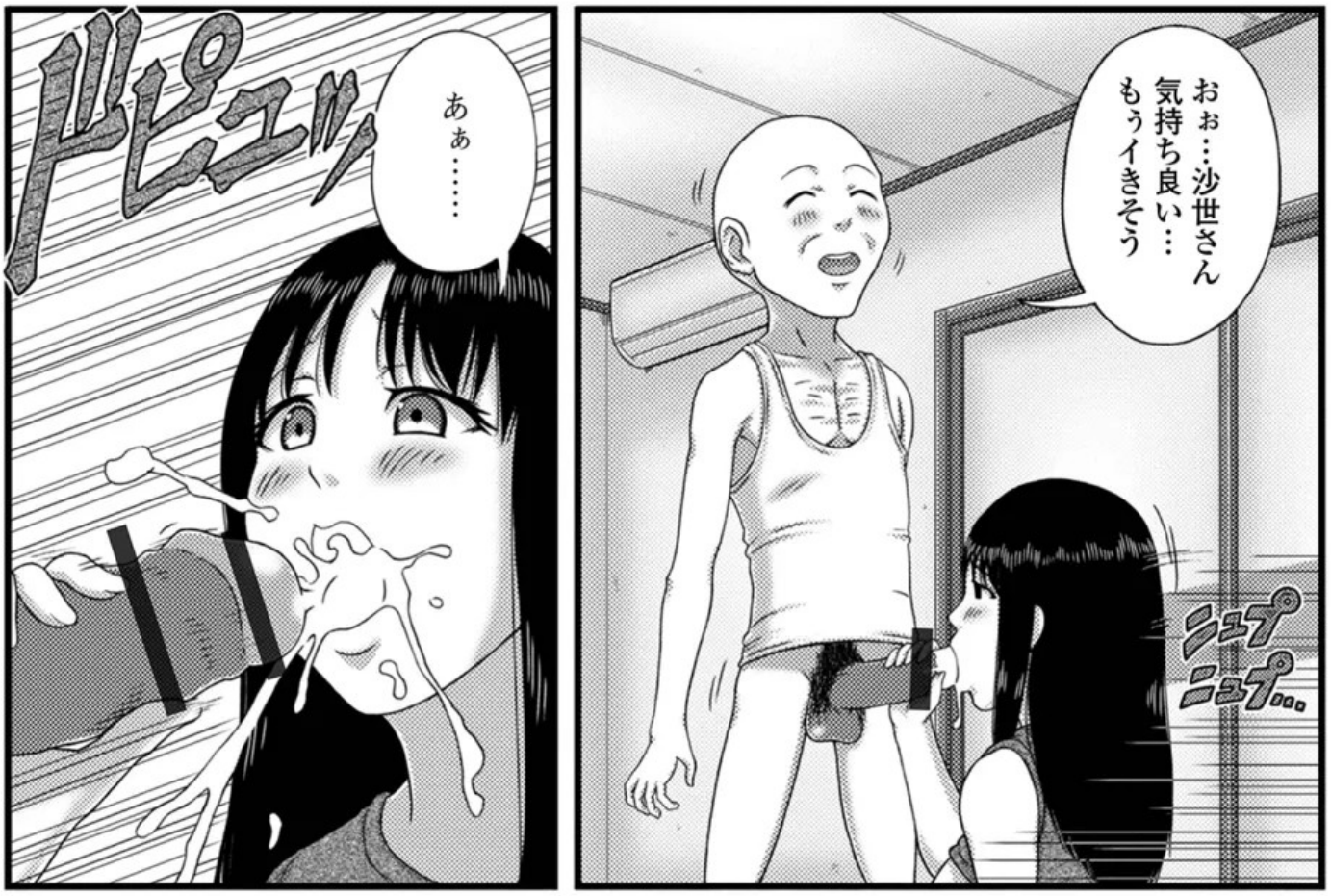


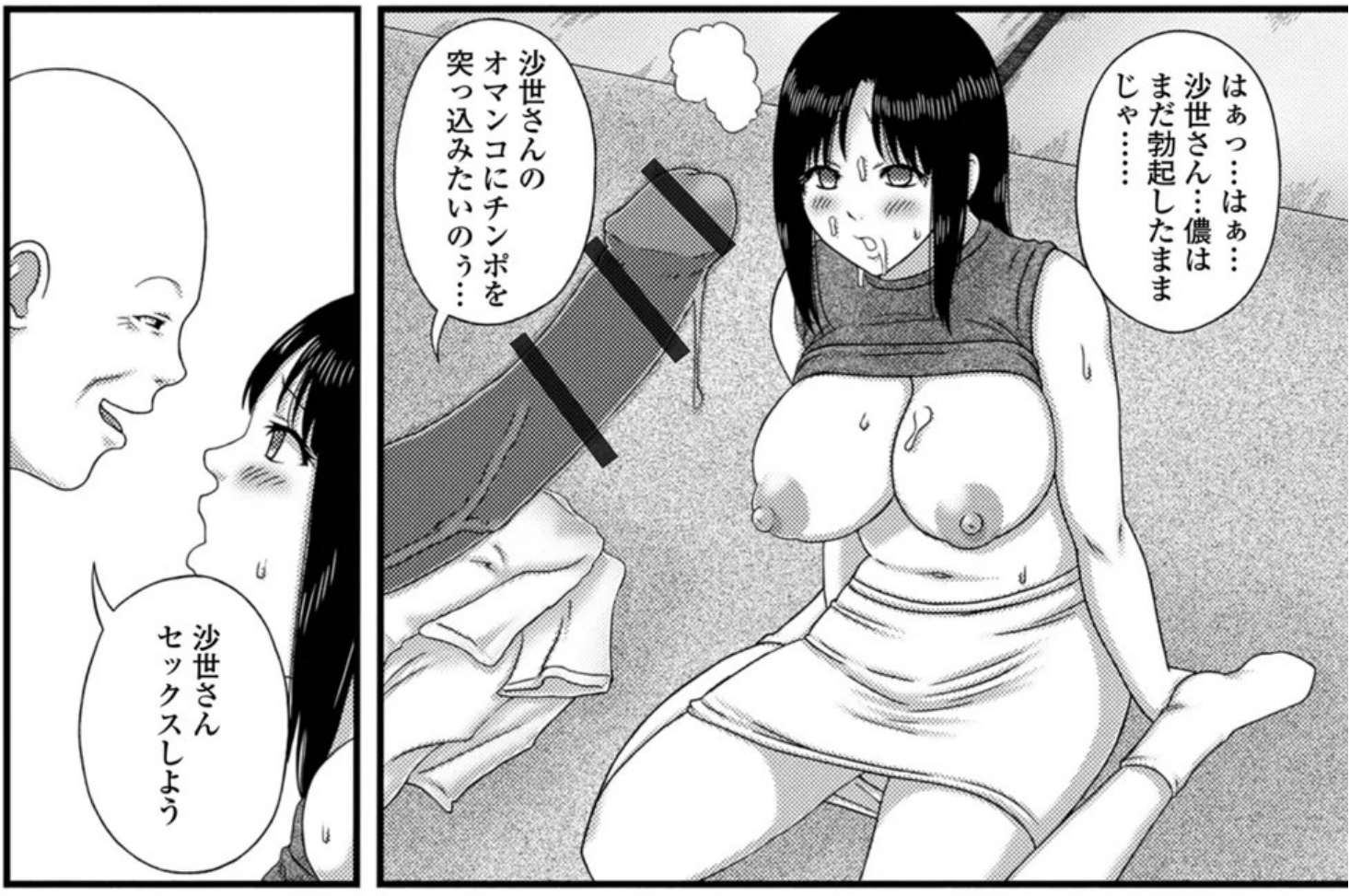

次の日


沙世さん
今日も儂と
イヤらしい事
しようかのぉ
きゃッ
ガバッ
だ…ダメですよ
お義父さんっ…
私洗濯物を畳んで
いる最中で…


あぁッ…
お義父さん
ダメッ……
ズリッ
沙世さん…
儂も寂しいん
じゃ……
沙世さんも
太郎に相手をして
もらえず寂しいの
じゃろ……ん？
……

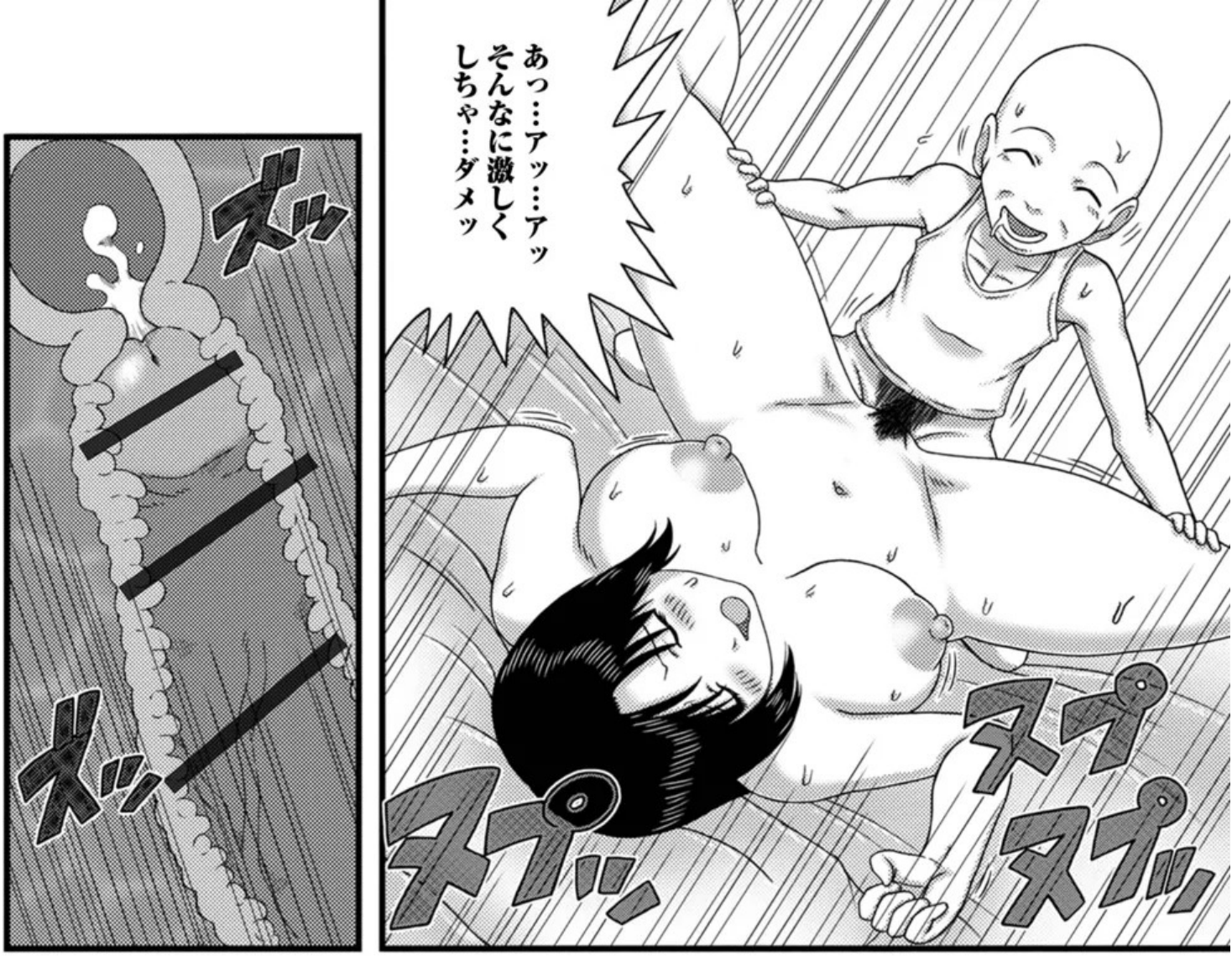

チュプ
チュプ…
あぁ…
ダメなのに
チュピッ
オチンチン
……

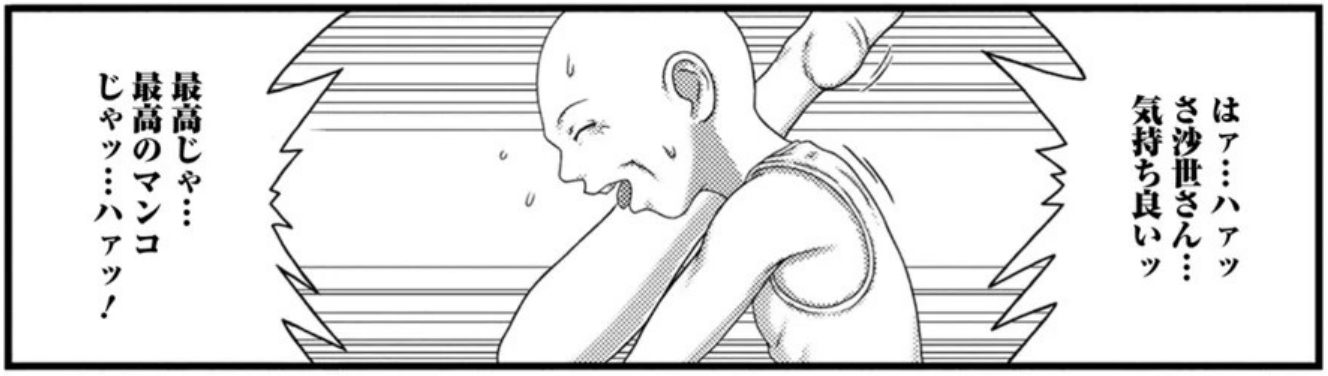

おぉ…沙世さん
気持ち良い…
もぅイきそう
ジュプ
ニュプ…
ドピュッ
あぁ……

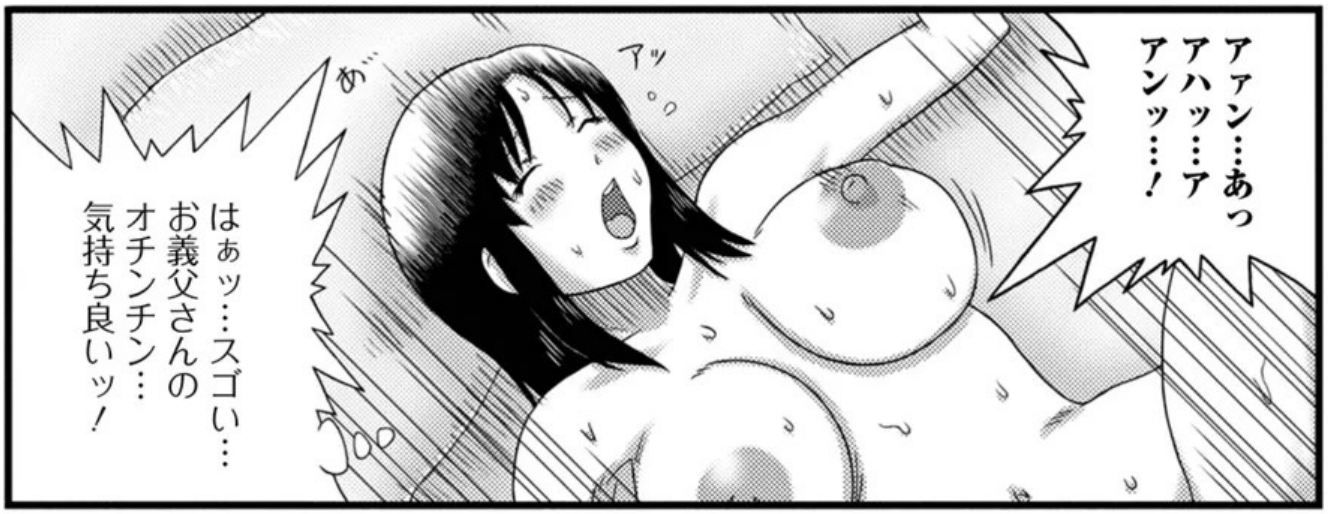

はぁっ…はぁ…
沙世さん…儂は
まだ勃起したまま
じゃ……
沙世さんの
オマンコにチンポを
突っ込みたいのぅ…
沙世さん
セックスしよう


はぁ…
はぁ……は…
ヌチャ
ヌチャ
ズリ

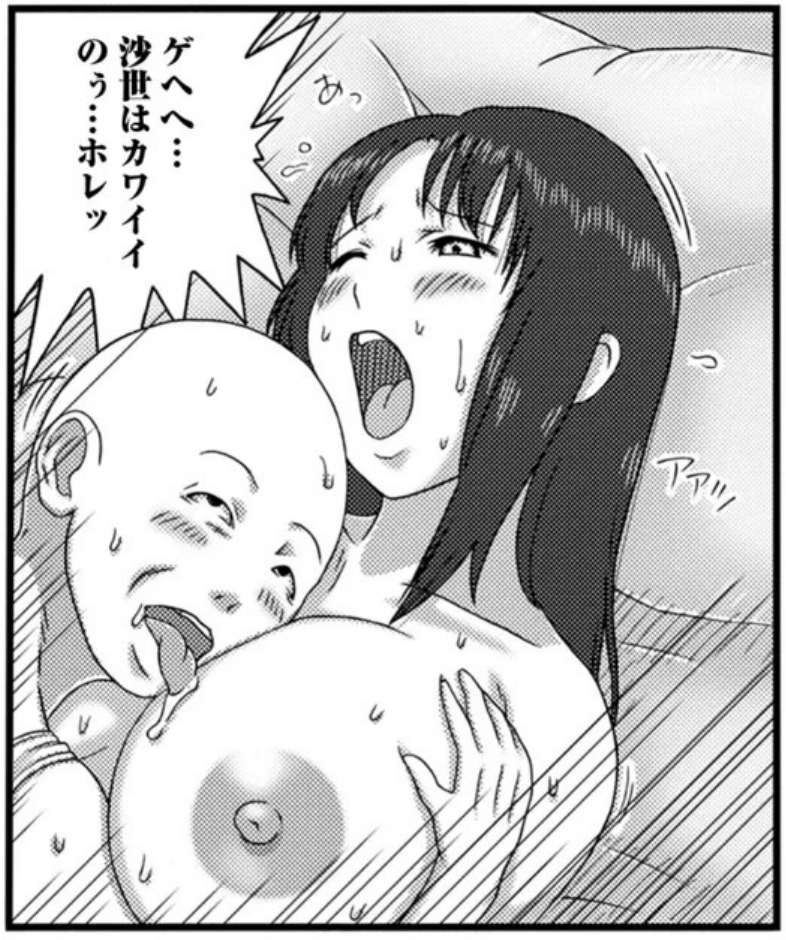

あぁンッ
久しぶりの
オチンチン…
入ってくるッ
ヌプ…


あっ…アッ…アッ
そんなに激しく
しちゃ…ダメッ
ヌプッ
ヌプッ
ズッ
ズッ

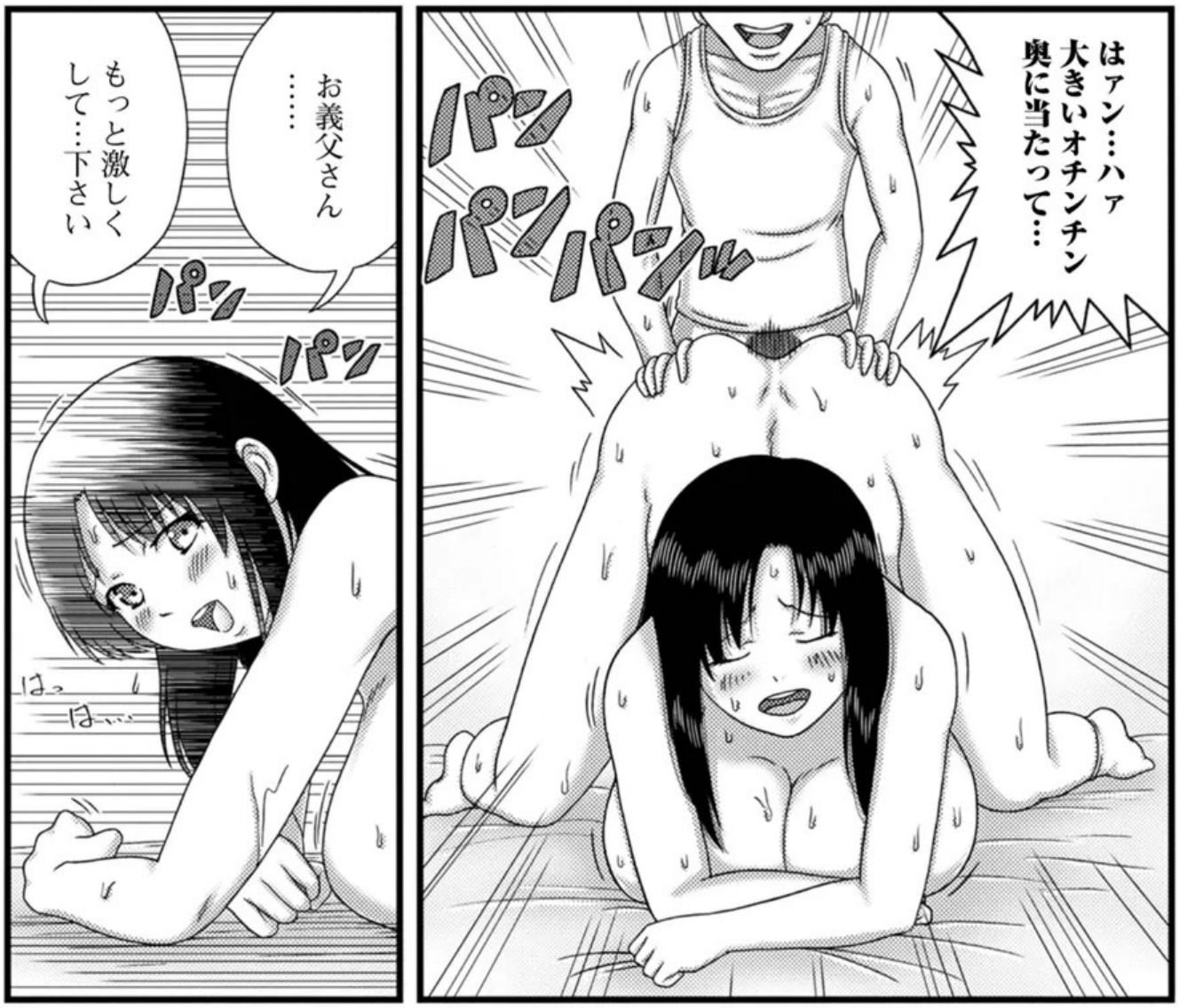

はァ…ハァッ
さ沙世さん…
気持ち良いッ
最高じゃ…
最高のマンコ
じゃッ…ハァッ！

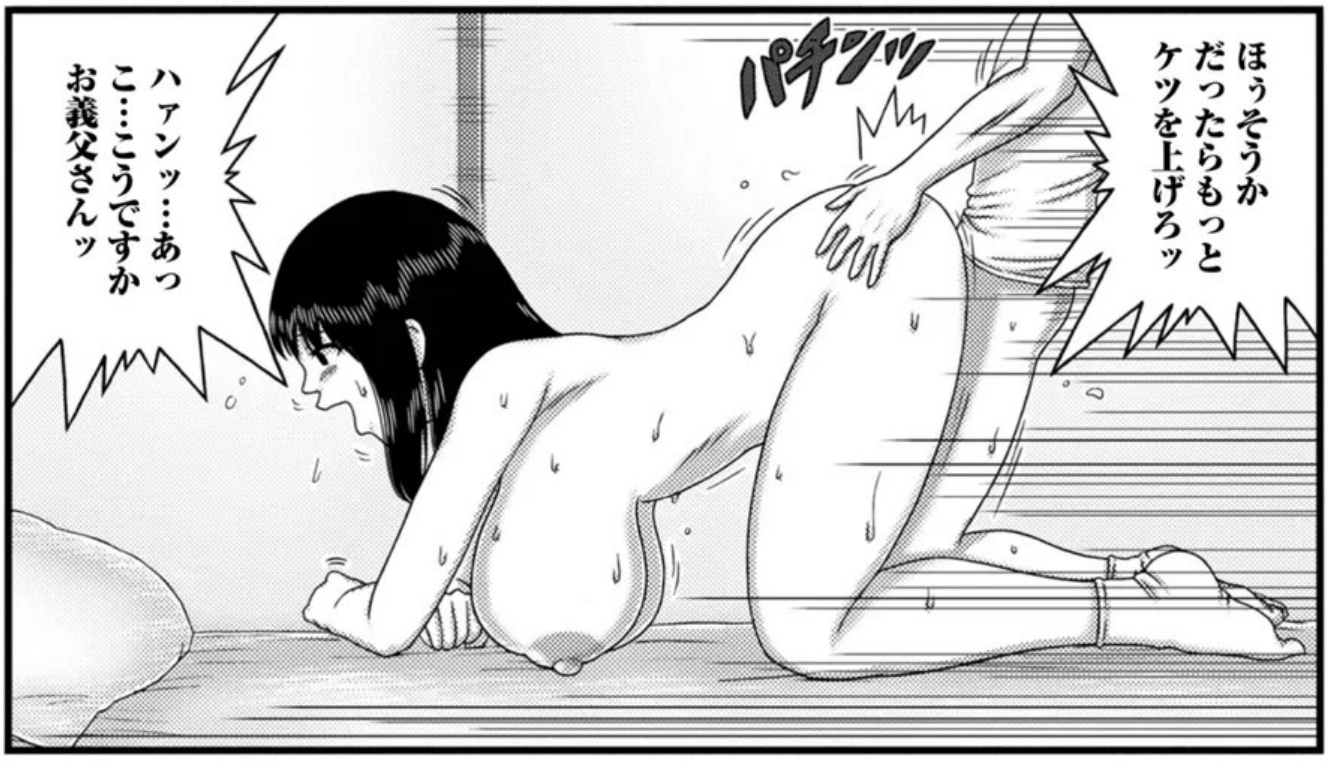

アァン…あっ
アハッ…ア
アンッ…！
アッ
あ…
はぁッ…スゴい…
お義父さんの
オチンチン…
気持ち良いッ！


アハン…アハッ
イッ…良いッ…！
お義父さんっ…
ハァ…
ハァ
ハッ…
ズッ
ズッズッ…
オチンチン
気持ち良いのッ
アァンッ…！


ゲヘヘ…
沙世はカワイイ
のぅ…ホレッ
あっ
アアッ


おっぱいも
こんなに大きいし
…いっぱい舐めて
やろう
チュウ
チュ…

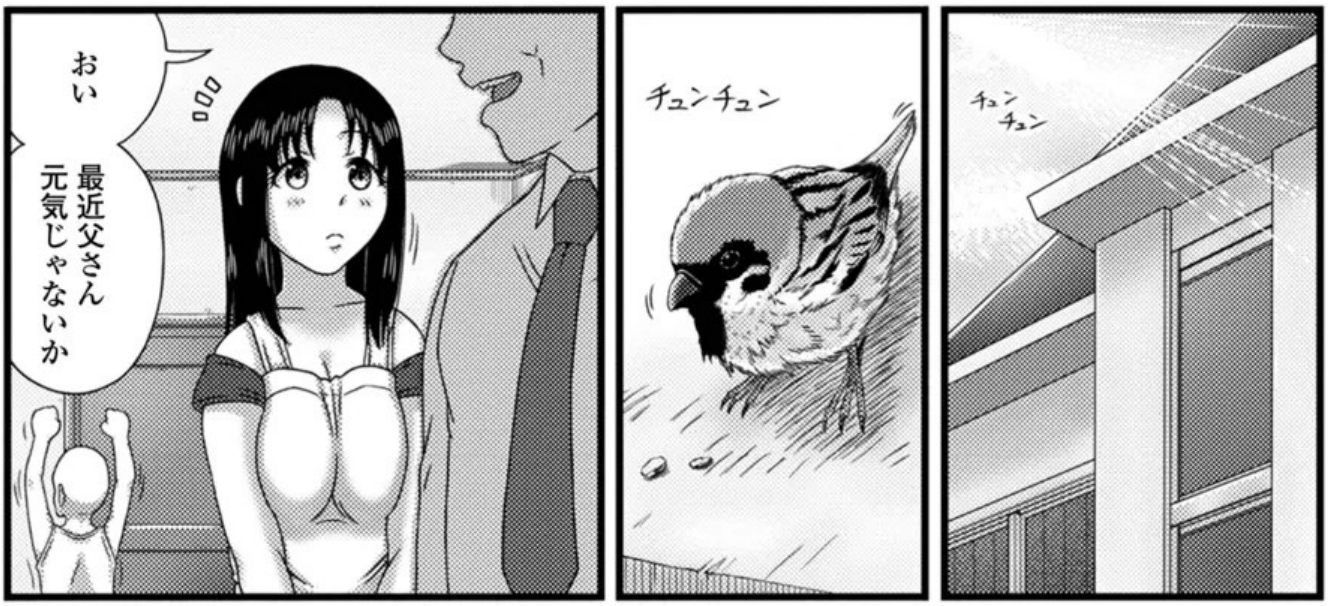

はァン…ハァ
大きいオチンチン
奥に当たって…
パン
パンパンパン
お義父さん
……
もっと激しく
して…下さい
パン
パン
はっ
はぁ…


ほぅそうか
だったらもっと
ケツを上げろッ
パチンッ
ハァンッ…あっ
こ…こうですか
お義父さんッ


はぁう…はッ
私…イッちゃう
アァンッ…！
はぁ
はぁ
ベッ
ベッ
タプッ
タプッ
タプッ！
わ儂も…
イクぞっ沙世
ハァあッ！

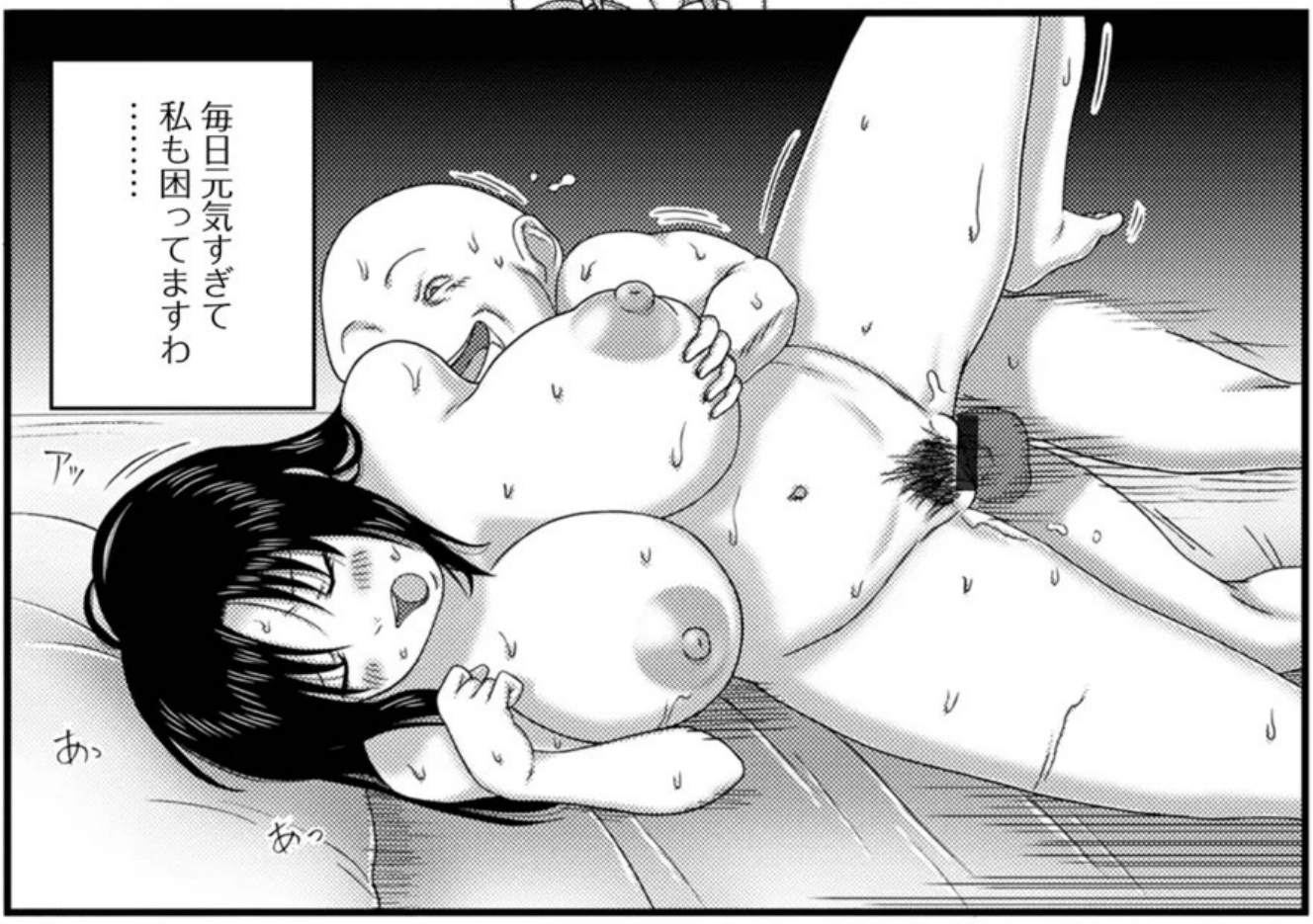

はぁ…ハァ
お義父さん
とのセックス
こ…こんなに
気持ち良い
なんて…
ハァ ハァ…


あっ…アァッ
出てるゥ…！
ビュッ
ビュッ



お前の料理の
おかげかもな

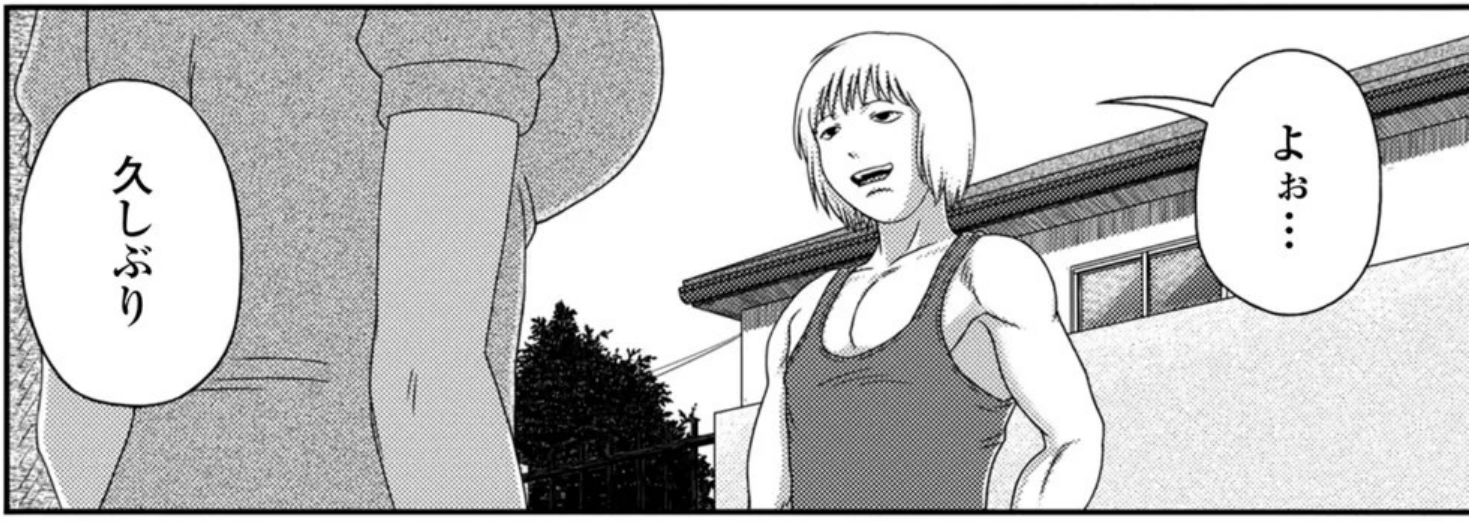
それはもう
……

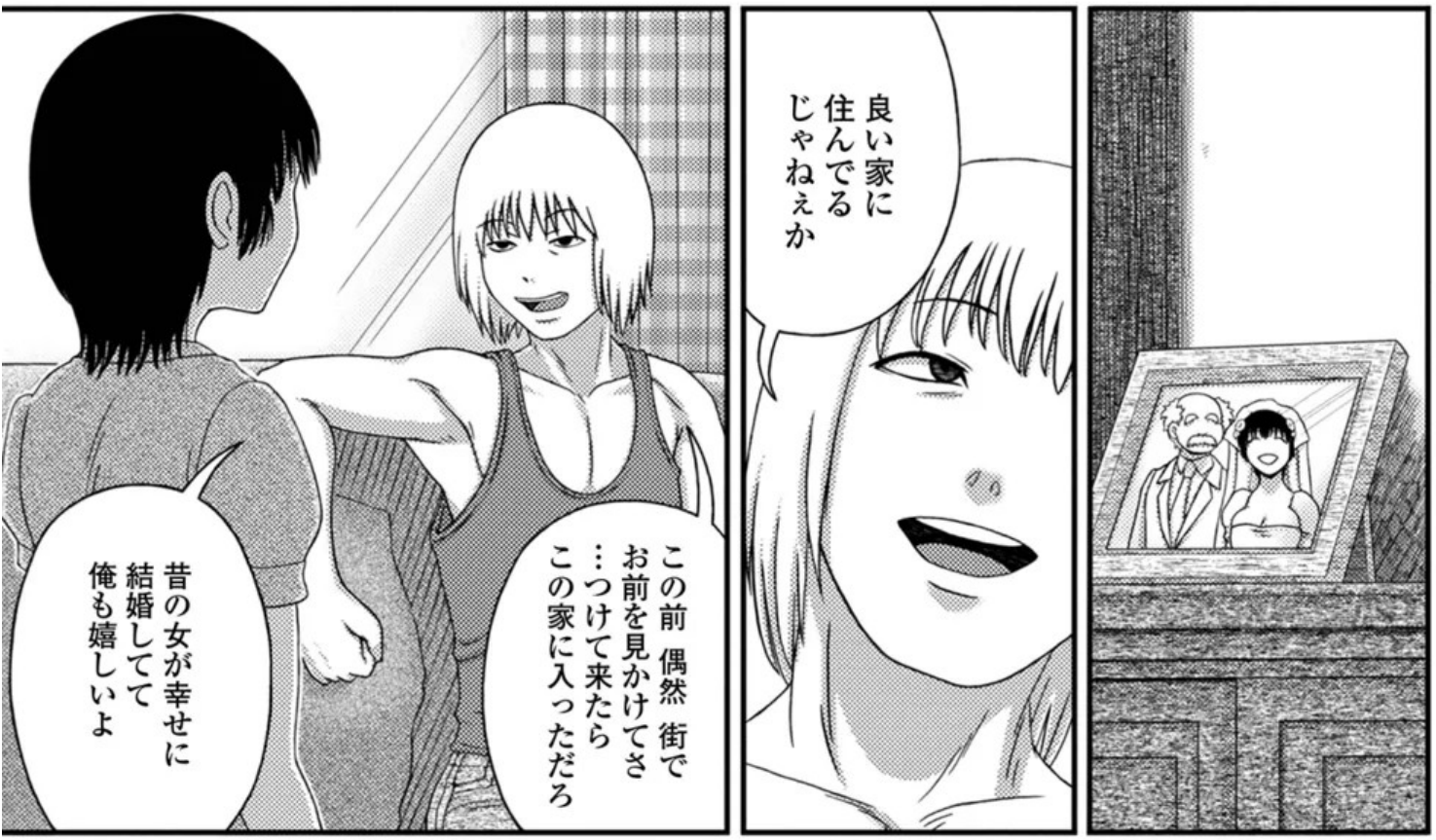


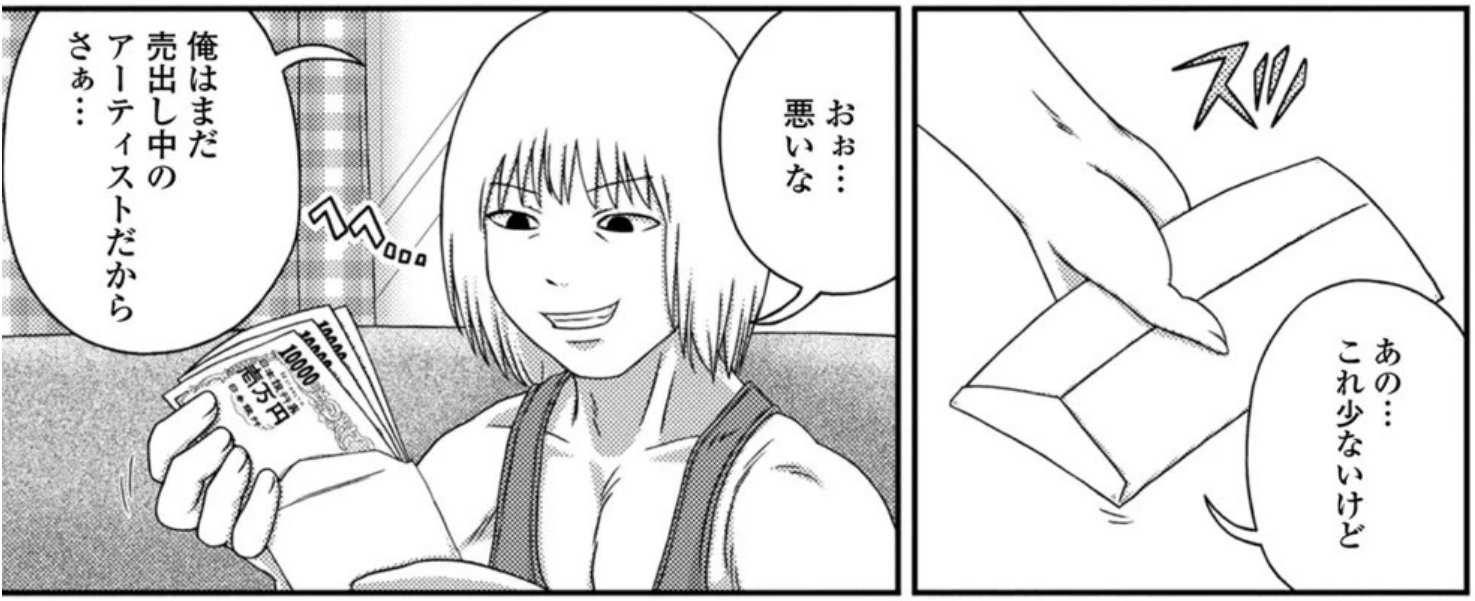
END


爆乳奥さん、寝取られる。

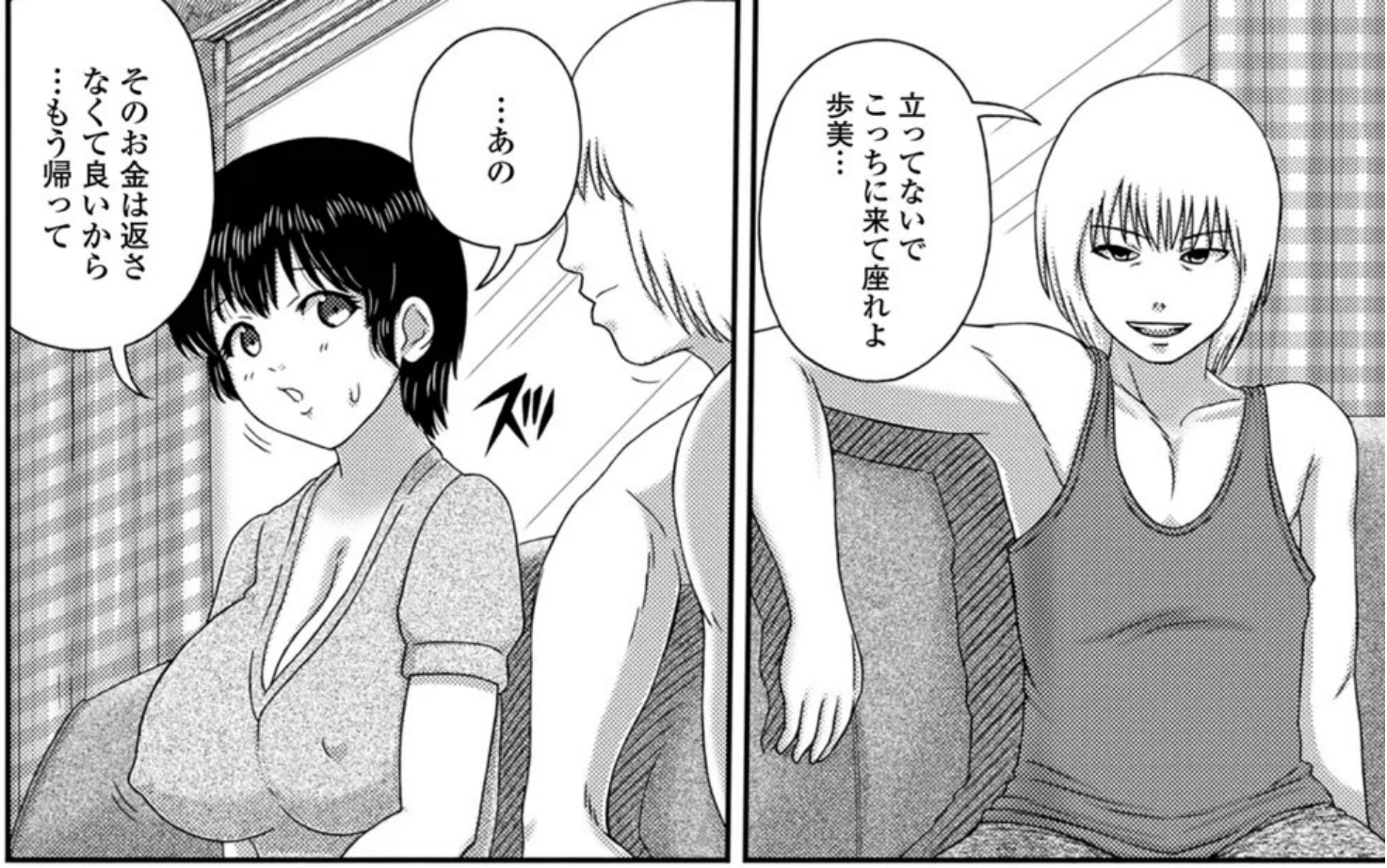

私は白鳥歩美(24)
1年前に歳の離れた
夫と結婚し 幸せに
暮らしていたの
ですが…
ピンポーン
ガチャ
はぁい
どちら様…

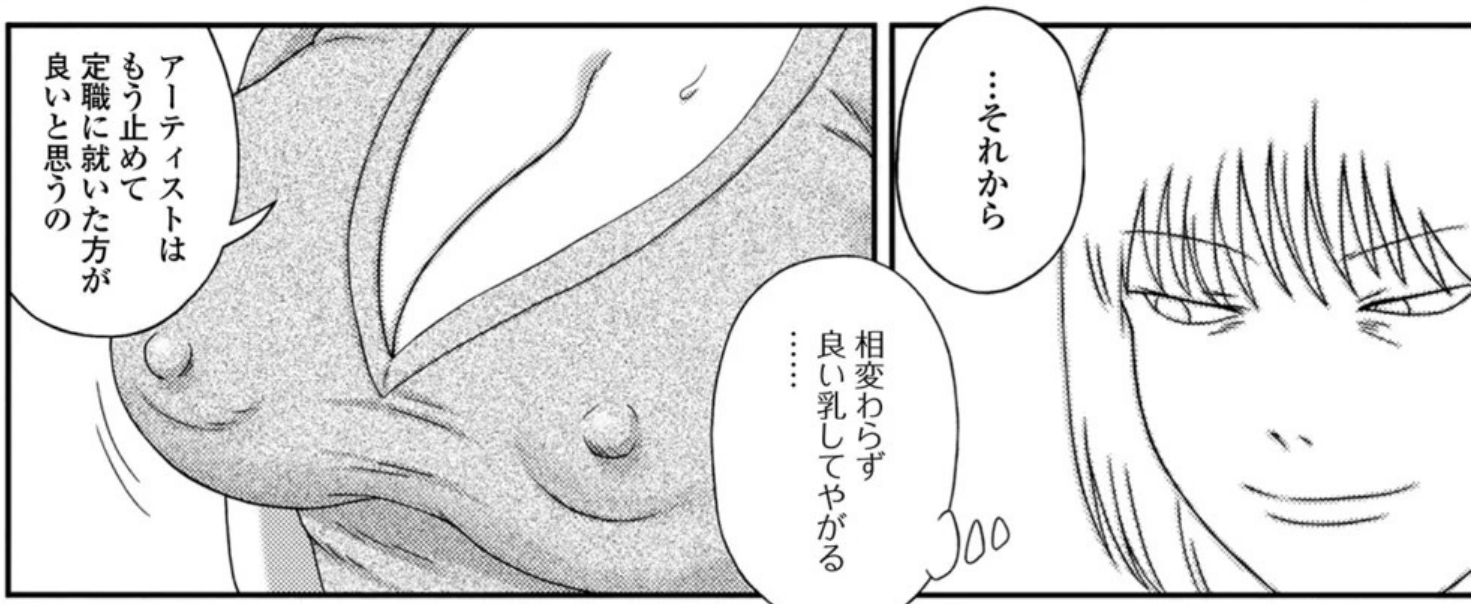

よぉ…
久しぶり

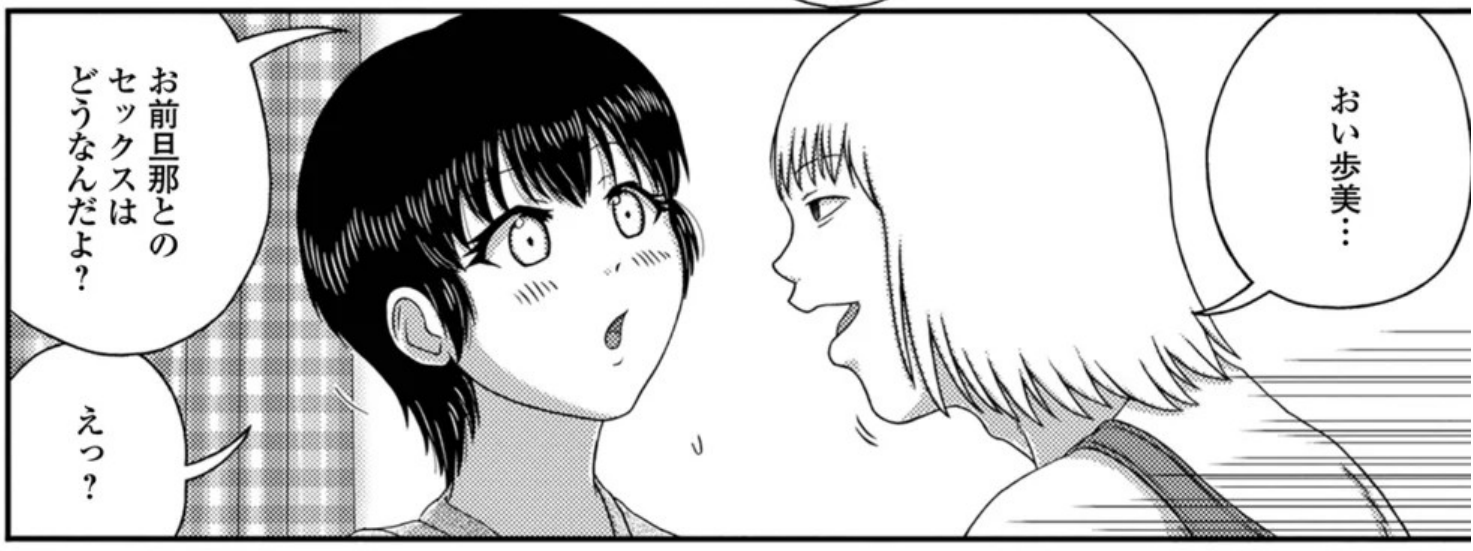

良い家に
住んでる
じゃねぇか
この前 偶然 街で
お前を見かけてさ
…つけて来たら
この家に入っただろ
昔の女が幸せに
結婚してて
俺も嬉しいよ


あの…
これ少ないけど
おぉ…
悪いな
俺はまだ
売出し中の
アーティストだから
さぁ…


なかなか
稼げなくて
未だに大変だぜ
俺の曲が世の中に
伝わらないっていうか
世の中が俺の曲に…
この剛田健二は
以前 私と付き合っていた
男性ですが
もう30も越えているのに
売れないアーティスト志望で
今日はお金の無心に
来たのでした…


立ってないで
こっちに来て座れよ
歩美…
…あの
そのお金は返さ
なくて良いから
…もう帰って


…それから
相変わらず
良い乳してやがる
……
アーティストは
もう止めて
定職に就いた方が
良いと思うの


おい歩美…
お前旦那との
セックスは
どうなんだよ？
えっ？


この乳ちゃんと揉まれてるのかよ…？
アンッ！
プニッ
フニッ
フニッ
や…止めて
私 もう結婚してるのよッ…！
んっ…！
グチュ
んっ…ん…ン！
フフッ…
ピチャピチャ


ンンッ…
ふっ…
んっ…
チュ…
プチュ
……
ハァ…ハァ…
だめぇ…
ストッ…

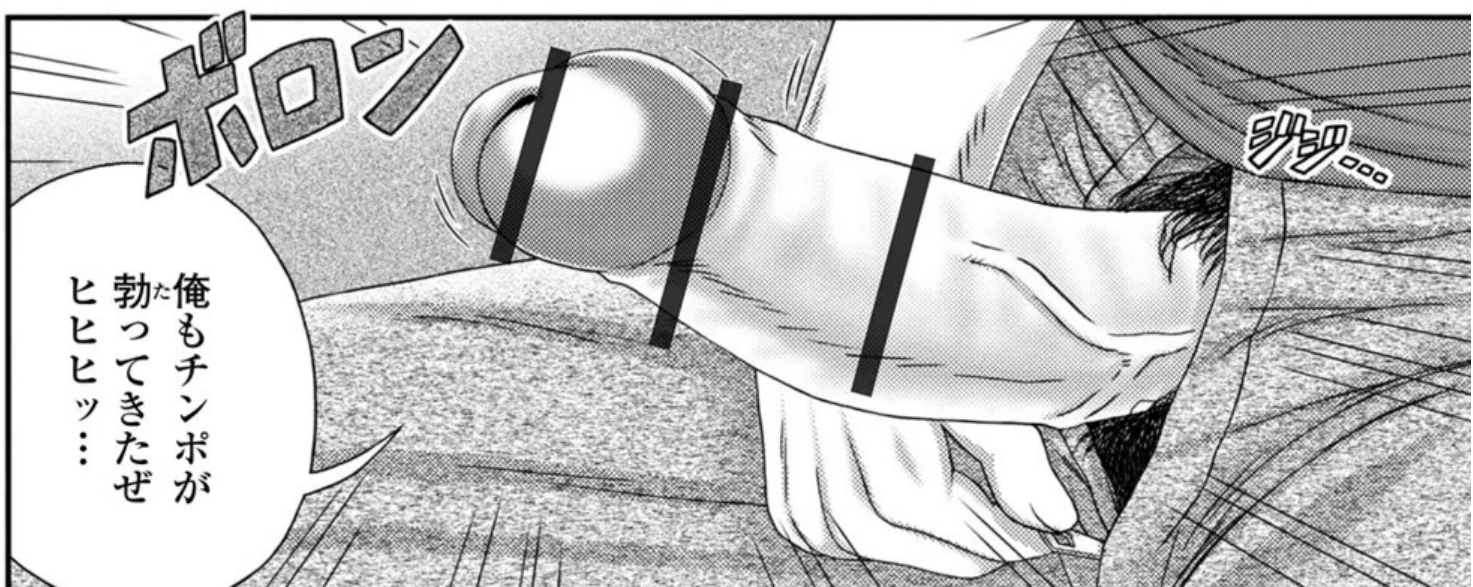

お前…ジジイと結婚したんだろ？
どうせまともなセックスとかして無いんじゃねぇの？
だから俺と楽しもうぜ…昔みたいによぉ！
ズリッ
いやッ…！
プリンッ


あんッ
あ……
チュパ
チュプッ
だ…だめぇ
あぁッ！
ドサッ
チュチュ
あん…
あぁ…
やっぱりお前は
良い身体してる
なぁ…
ゲヘ…
こっちの方は
どうよ…？
あッ…
そこは…！

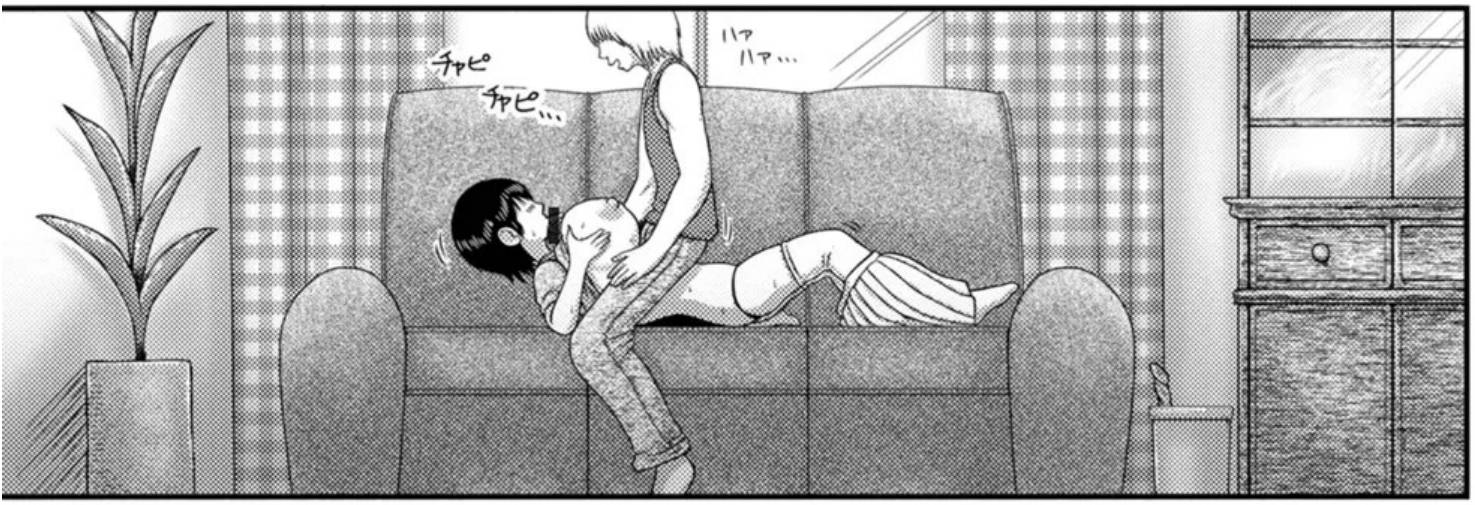

あンッ…ダメッ
指入れちゃ…
あッ…アンッ
アハッ…！
はぁ
ほら…
ここだろ
ここ…ハァ…
ハッ
あっ
アン！
クチュ
クチュクチュル


歩美ぃ…
もうこんなに
濡れてるじゃ
ねぇか…
はぁ
はっ


いやぁ…
指でイッちゃう
…私もう
イッちゃうよぉ…

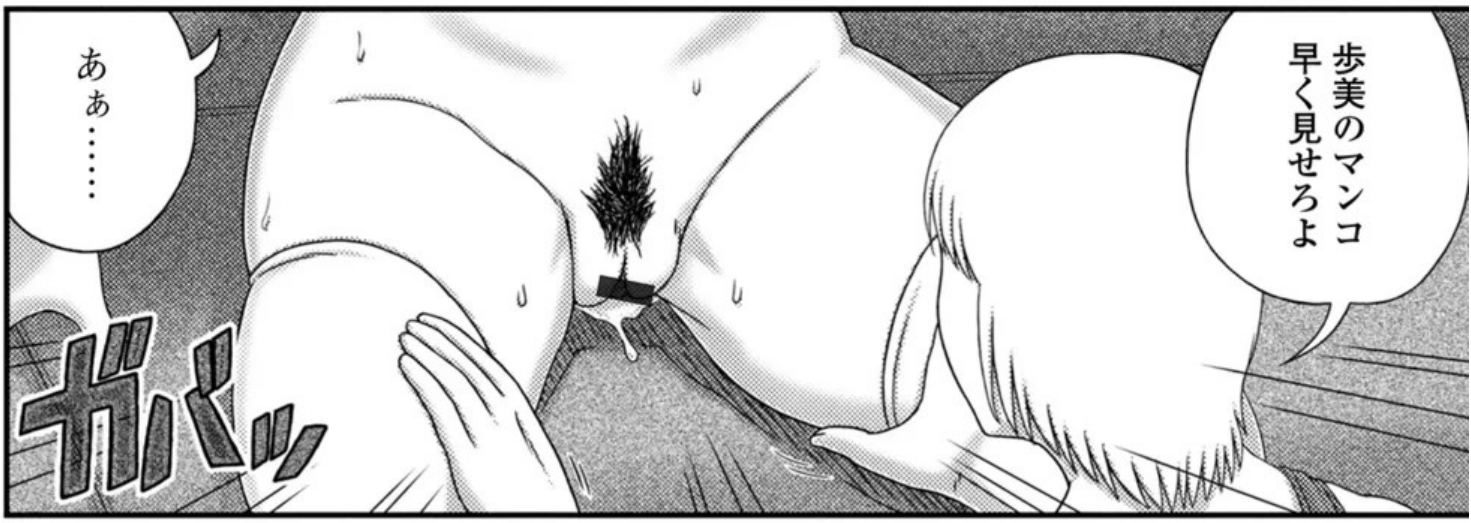

ボロン
ジジ…
俺もチンポが
勃ってきたぜ
ヒヒヒッ…

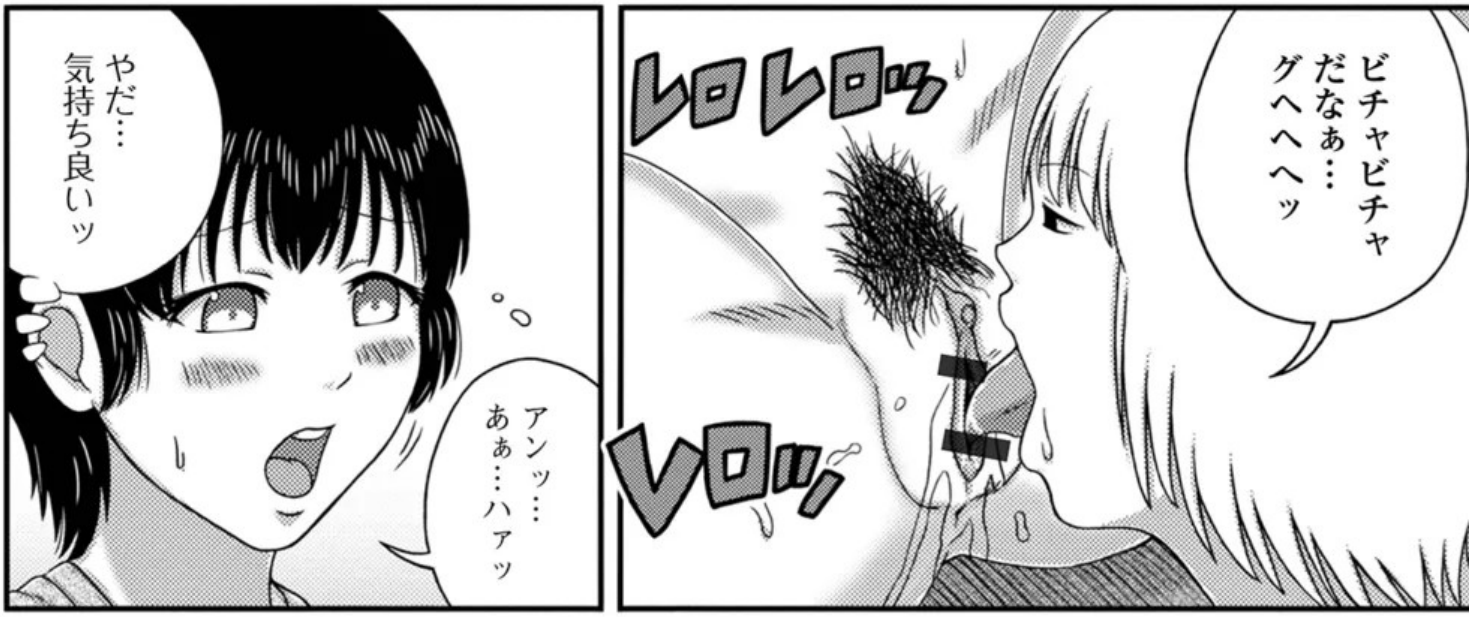

歩美…昔みたいにデカいおっぱいでチンポを気持ち良くしてくれ…
あぁ…
すごい…逞しいオチンチン
久しぶり…
チロ
チロ
ズッ

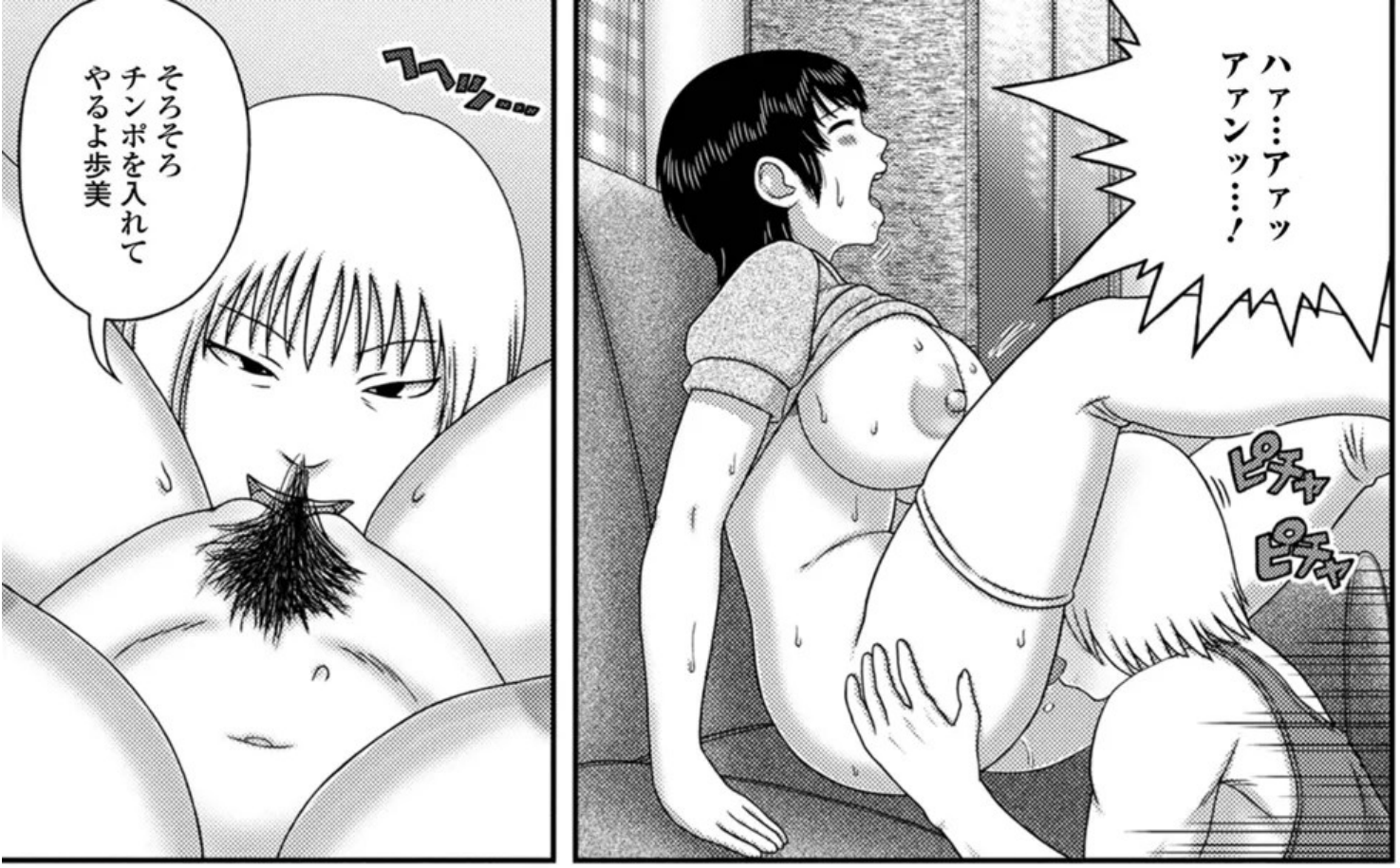

チャピ
チャピ…
ハァ
ハァ…


もっと強くシてぇ健二くん…
ハァハァ
歩美は昔からセックス好きだったからな…
はっ
ハァ…
チンポ見せたらこの通りだぜ
プッチュプッ


歩美…今度はお前を気持ち良くしてやる
チュパチュプ
エロいパンツ穿いてるな歩美…フフッ
やぁ…ん…
はぁ
は…

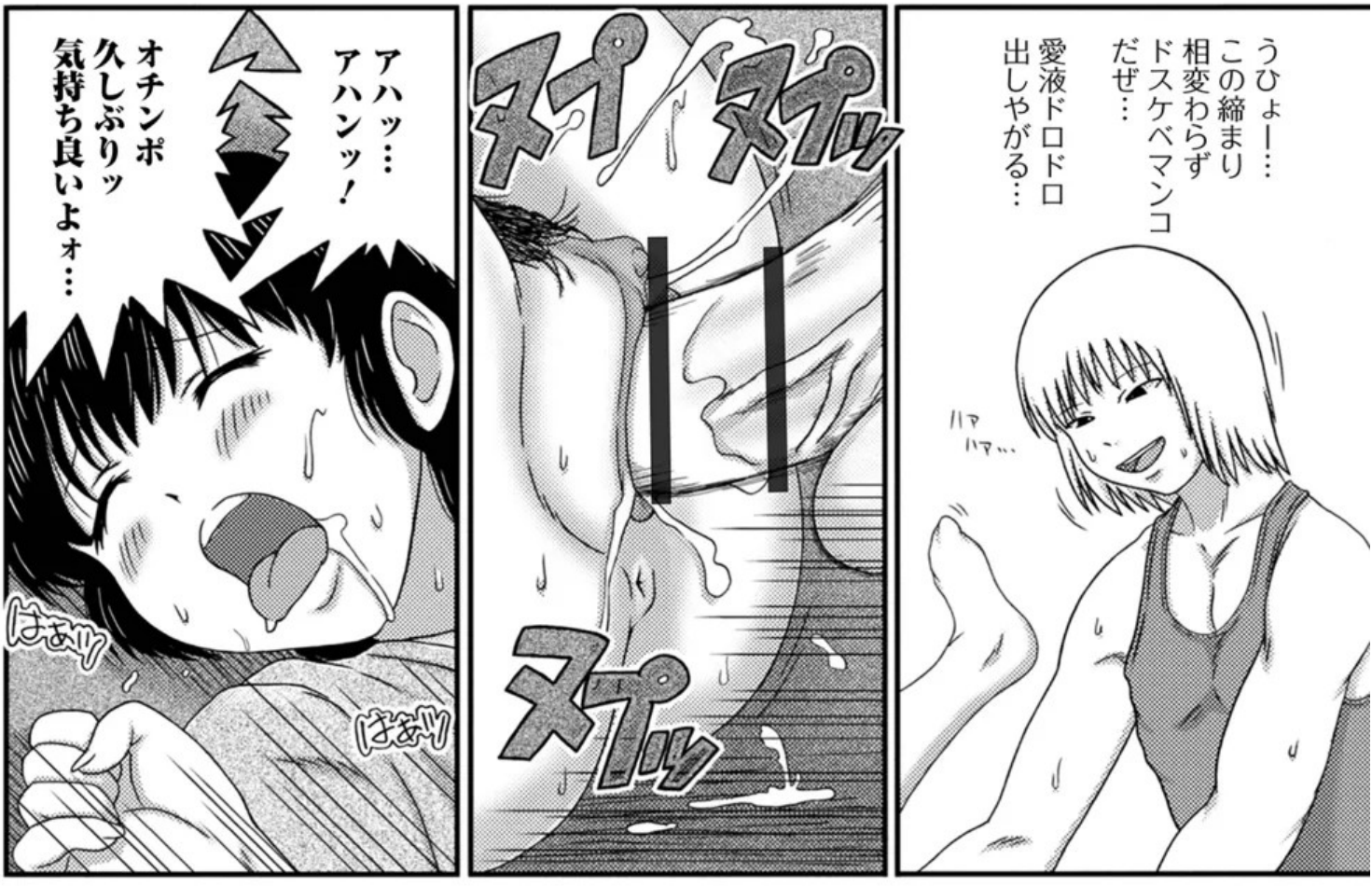

歩美のマンコ早く見せろよ
あぁ……
ガバッ

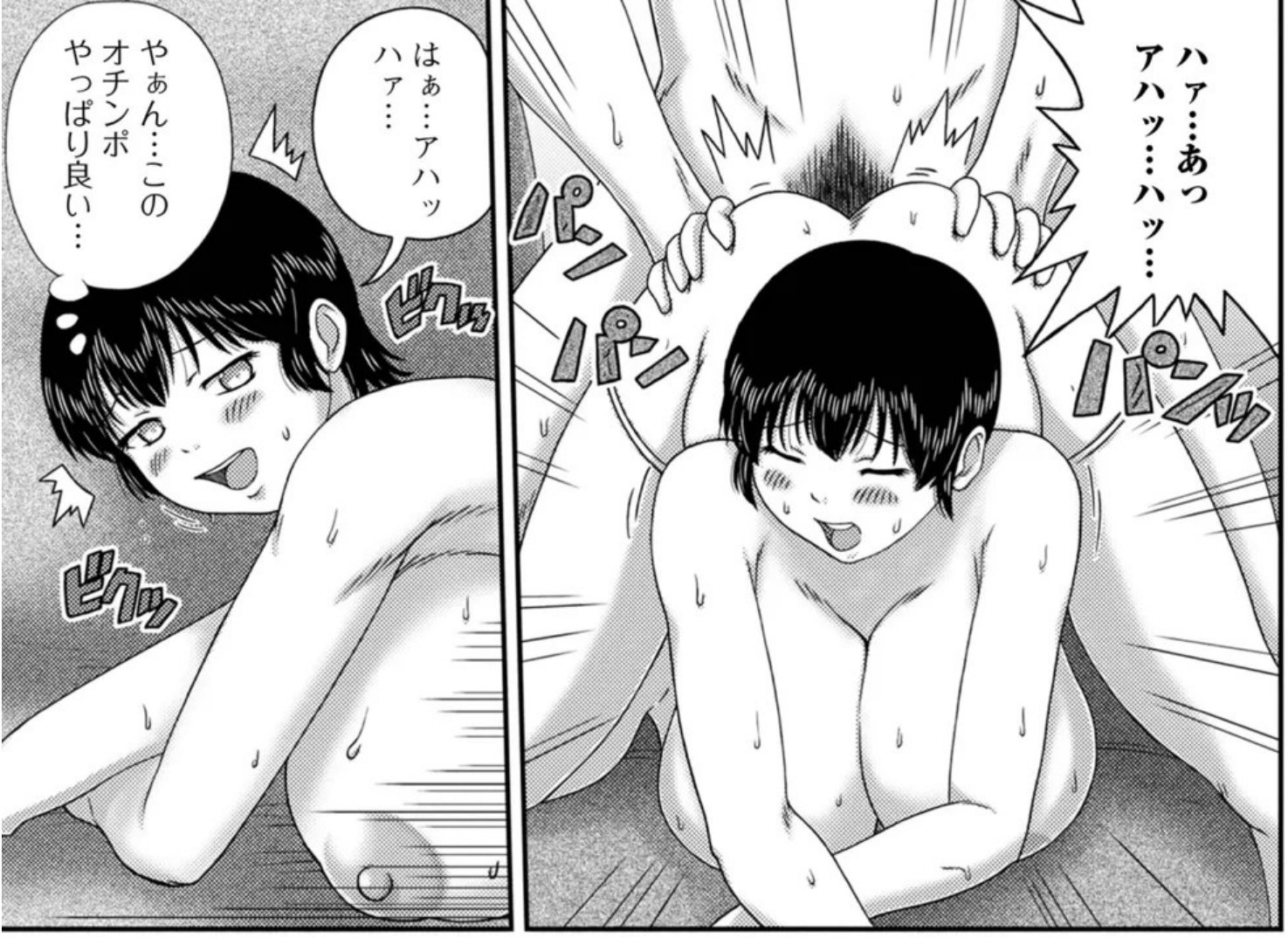

ビチャビチャだなぁ…グヘヘヘッ
レロレロッ
レロッ
やだ…気持ち良いッ
アンッ…あぁ…ハァッ


ハァ…アァッ
アァンッ…！
ピチャ
ピチャ
フヘッ…
そろそろ
チンポを入れて
やるよ歩美


…いや…ダメ
そんな……
はぁ はぁ
グイッ
あぁッ…！
ズブッ


アンッ…アンッ
アッ…アンッ！
あぁッ…
オチンチン
気持ち良いッ…！
ズプッ！
ズップッ


うひょー…
この締まり
相変わらず
ドスケベマンコ
だぜ…
愛液ドロドロ
出しやがる…
ハマ
ハマ…
ヌプッ
ヌプッ
ヌプッ
アハッ…
アハンッ！
オチンポ
久しぶりッ
気持ち良いよォ…
はぁッ
はぁッ

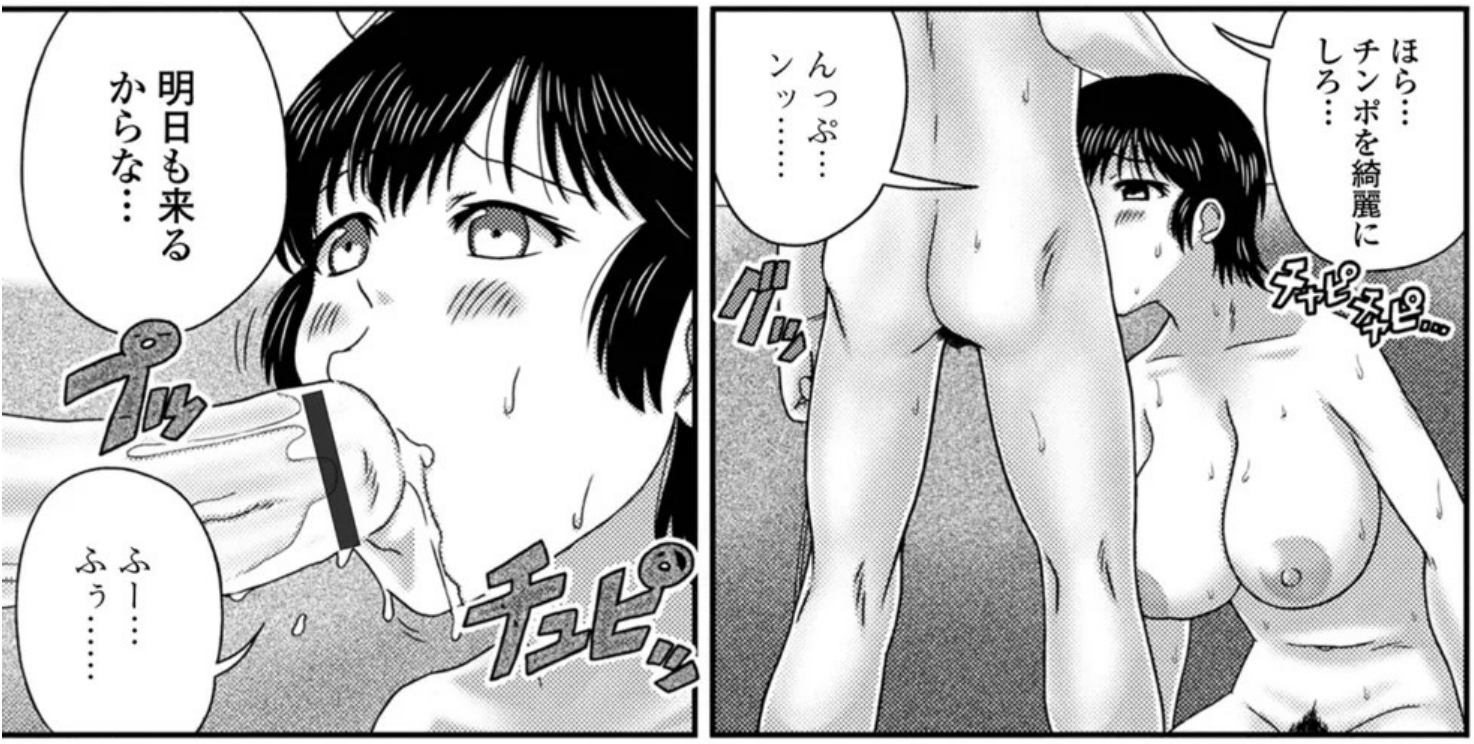

ハァ…あっ
アハッ…ハッ…
パン
パン
パン
はぁ…アハッ
ハァ…
やぁん…このオチンポやっぱり良い…
ビクッ
ビクッ


ほぉら…中出ししてやるから…こっちに来い
あぁん…
モミモミ
ガバッ
ピチャピッ
あハ…アッレロレロ……

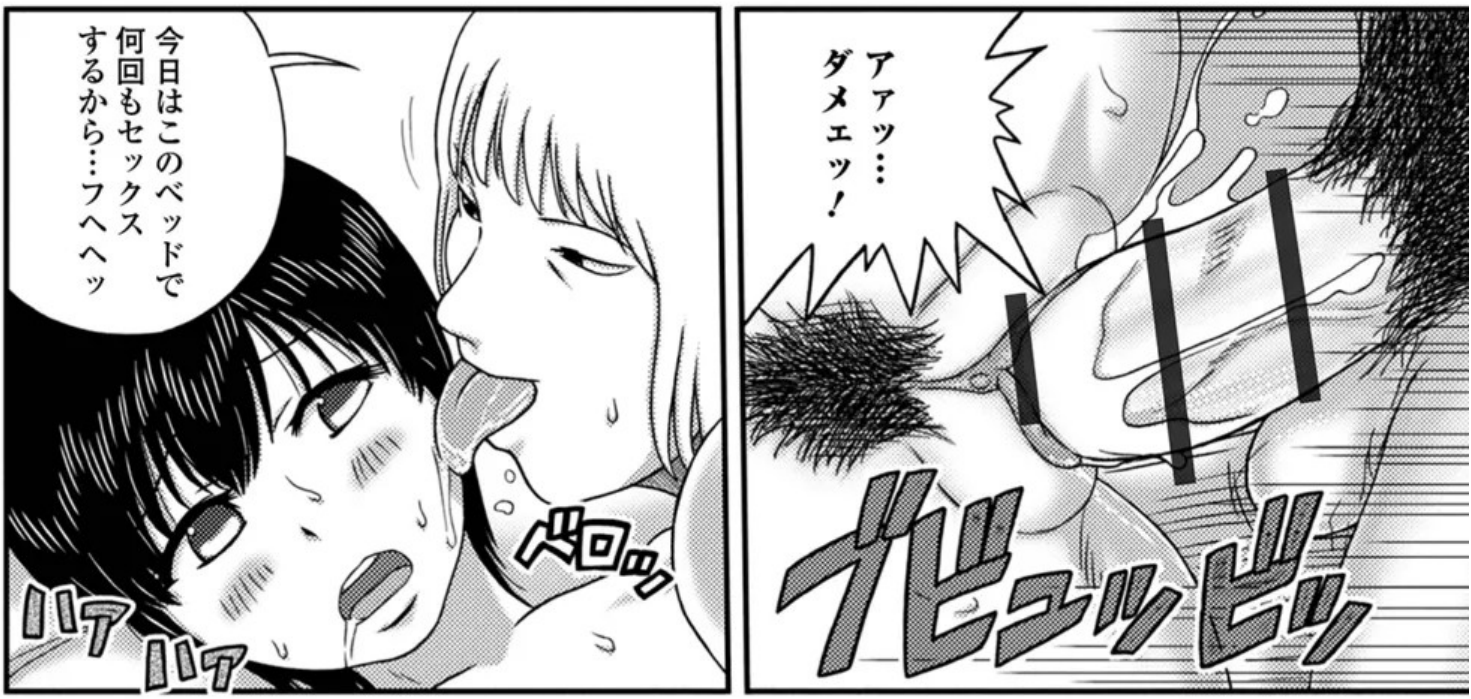

アァ…ンッ
アハン…あッ
イク…
イッちゃうッ
イッちゃうゥ…！
ズプッ
ズッ
ズプゥッ
ズプッ


ハァハァ…
ビクッビクン
ハァッ…ハァ
はぁっ……
久しぶりだったが
やっぱ最高だわ
この女……


アァッ…！
ドピュドピュ

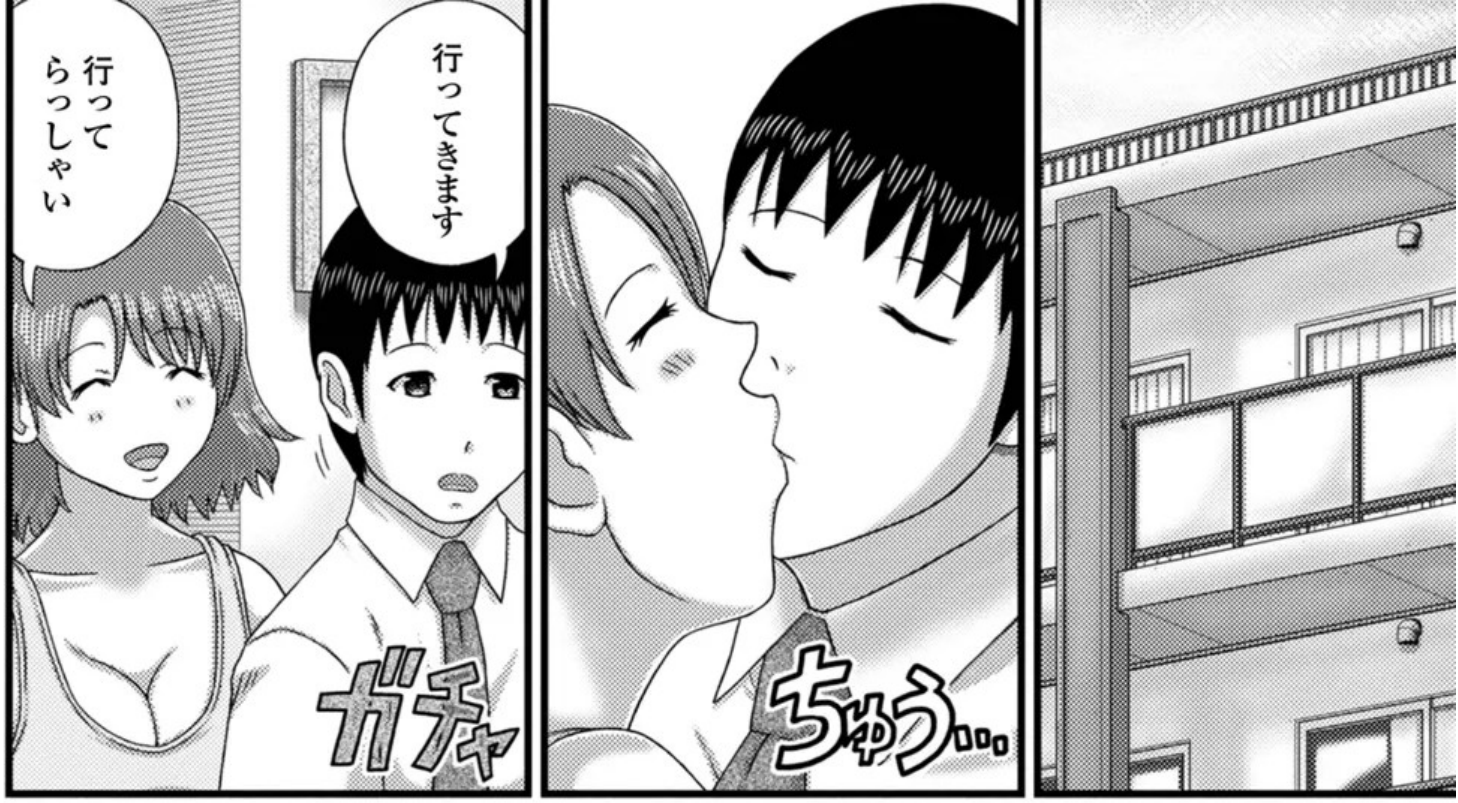

ほら…
チンポを綺麗に
しろ…
チャピ チュパ…
んっぷ…
ンッ……
グッ
明日も来る
からな…
プッ
ふー…
ふぅ……
チュピッ


次の日
はぁ…
アァッ
はぁ
はぁ
ダメッ…健二クン…
激し…すぎっ…
アァンッ…！
ヌチャッ プッ ヌチュッ

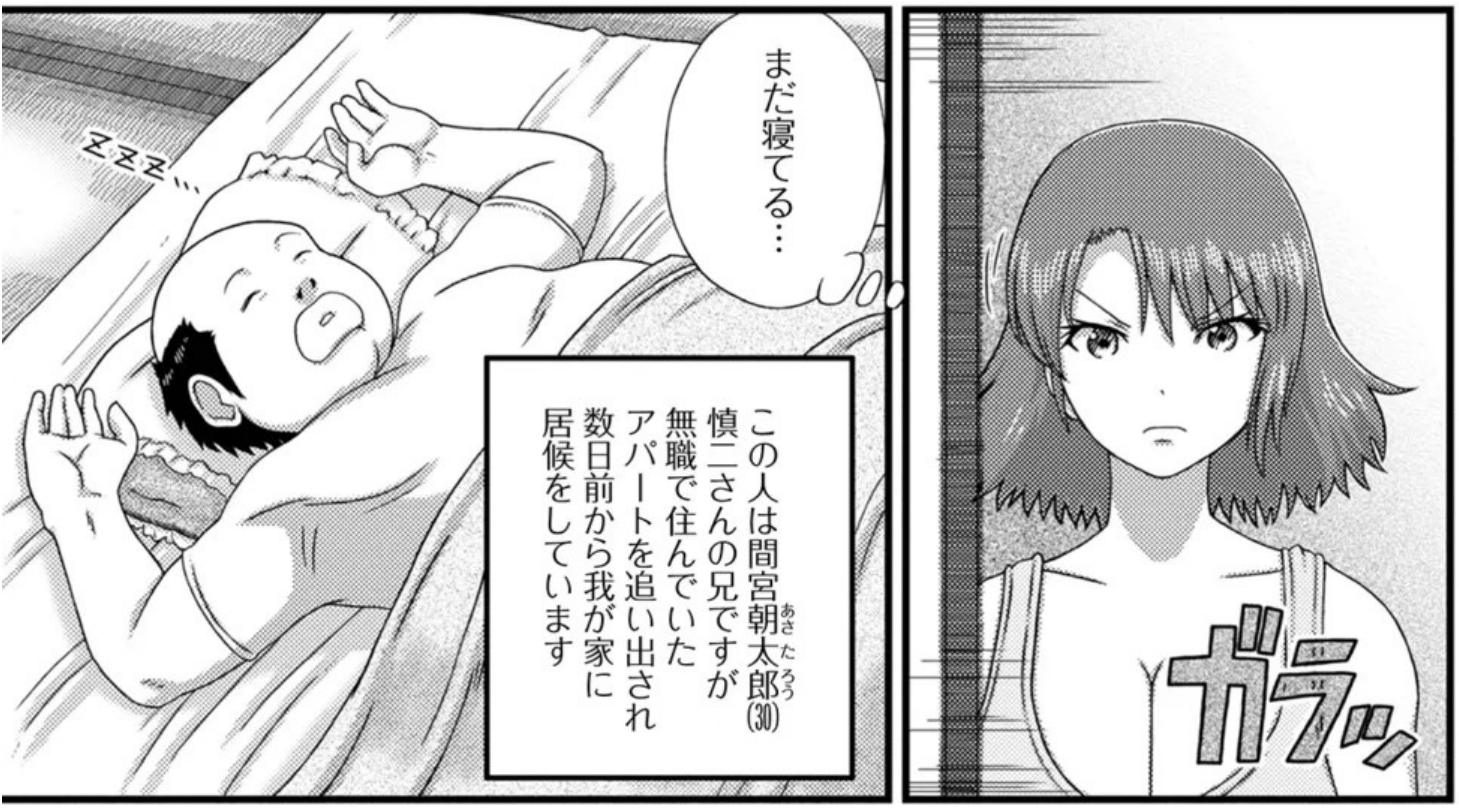

今日はこのベッドで
何回もセックス
するから…フヘヘッ
ハァ ハァ
ペロッ
アァッ…
ダメエッ！
グビュッビッ

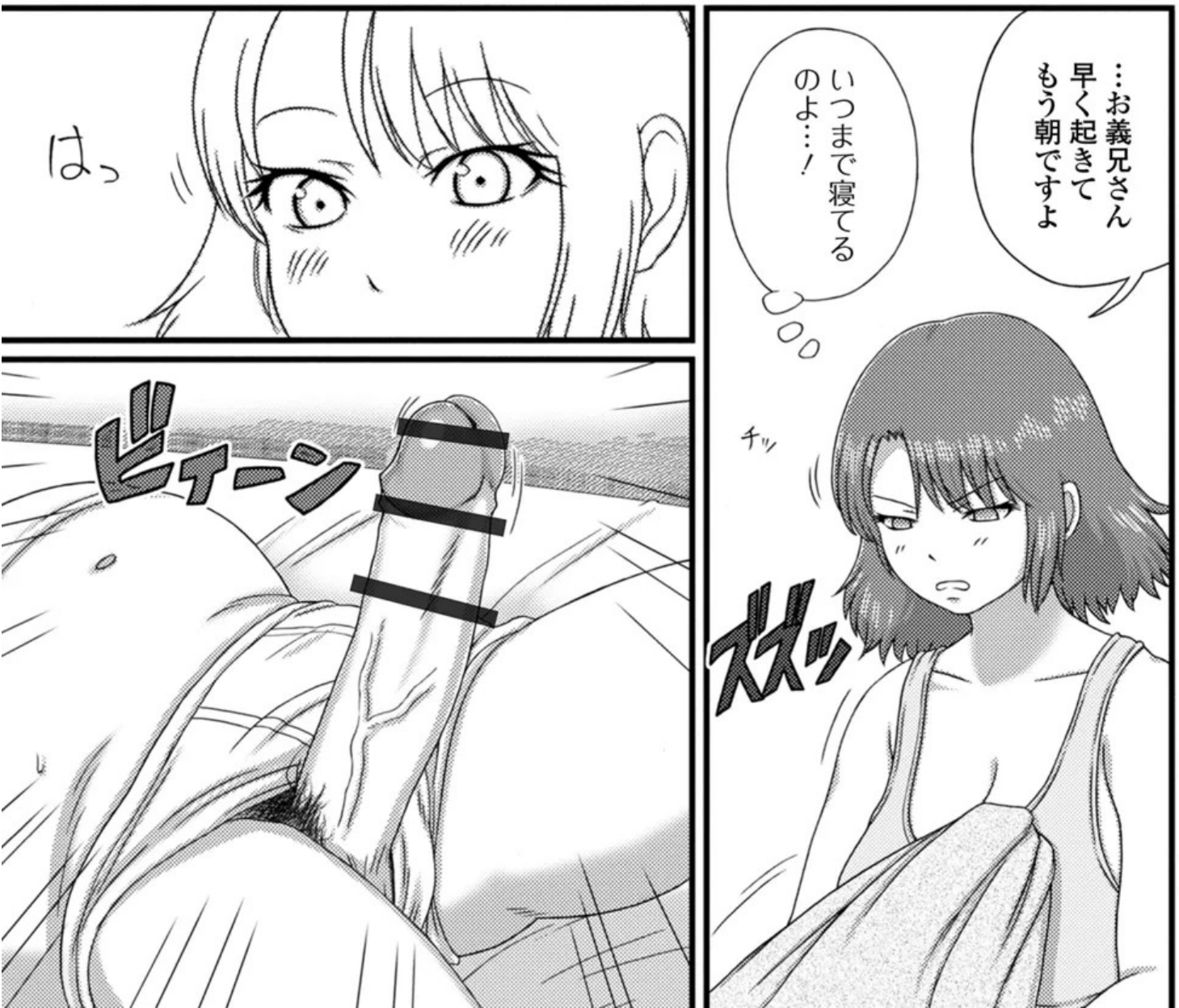

それから健二くんは
毎日家に来て
私と中出しセックスを
しています…
アハッ…アッ
アァンッ
チンポ
しゅごいッ…
このチンポ
好きッ…！
ズプッ ズプッ ズプッ
END

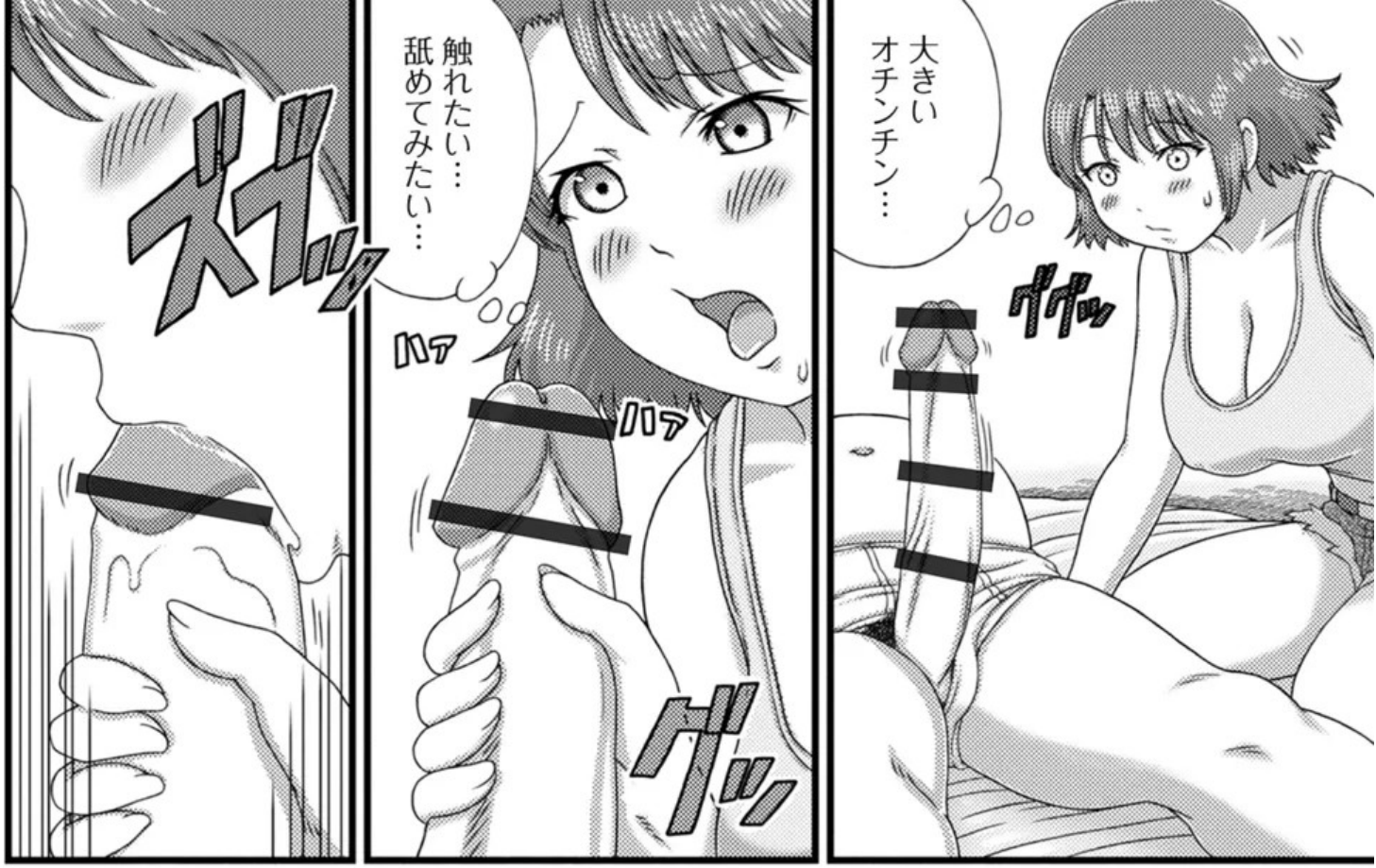

お義兄さんとのカンケイ。


行ってきます
行ってらっしゃい
ガチャ
ちゅう…


私は間宮美幸(24)
専業主婦です
夫の慎二さんは会社の
営業で朝から夜まで
忙しく働いています
バタン…
それにくらべて
あのお義兄さんは…
ブルン…


ガラッ
まだ寝てる…
この人は間宮朝太郎(30)
慎二さんの兄ですが
無職で住んでいた
アパートを追い出され
数日前から我が家に
居候をしています
ZZZ…


…お義兄さん
早く起きて
もう朝ですよ
いつまで寝てる
のよ…！
チッ
ズズッ
はっ
ビィーン

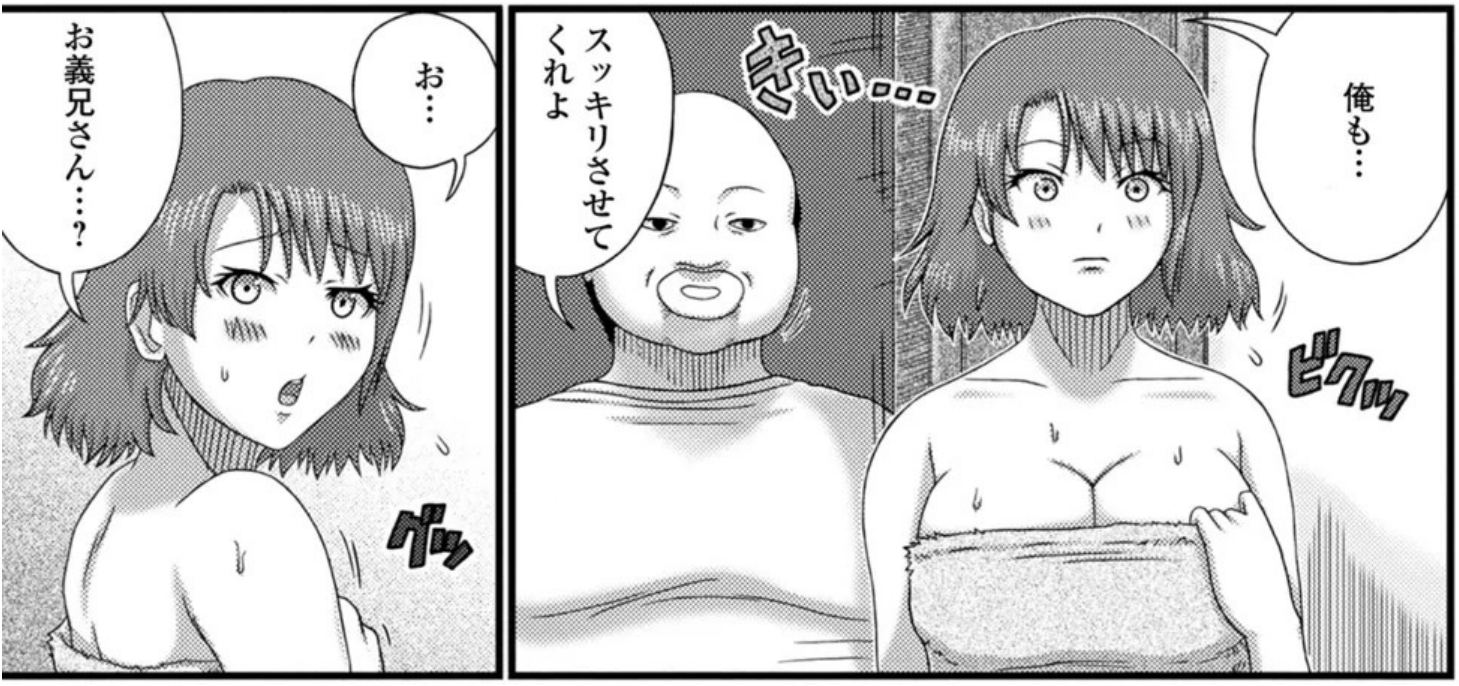

大きい
オチンチン…
ゲゲッ
触れたい…
舐めてみたい…
ハァ
ハァ
グッ
ズグッ

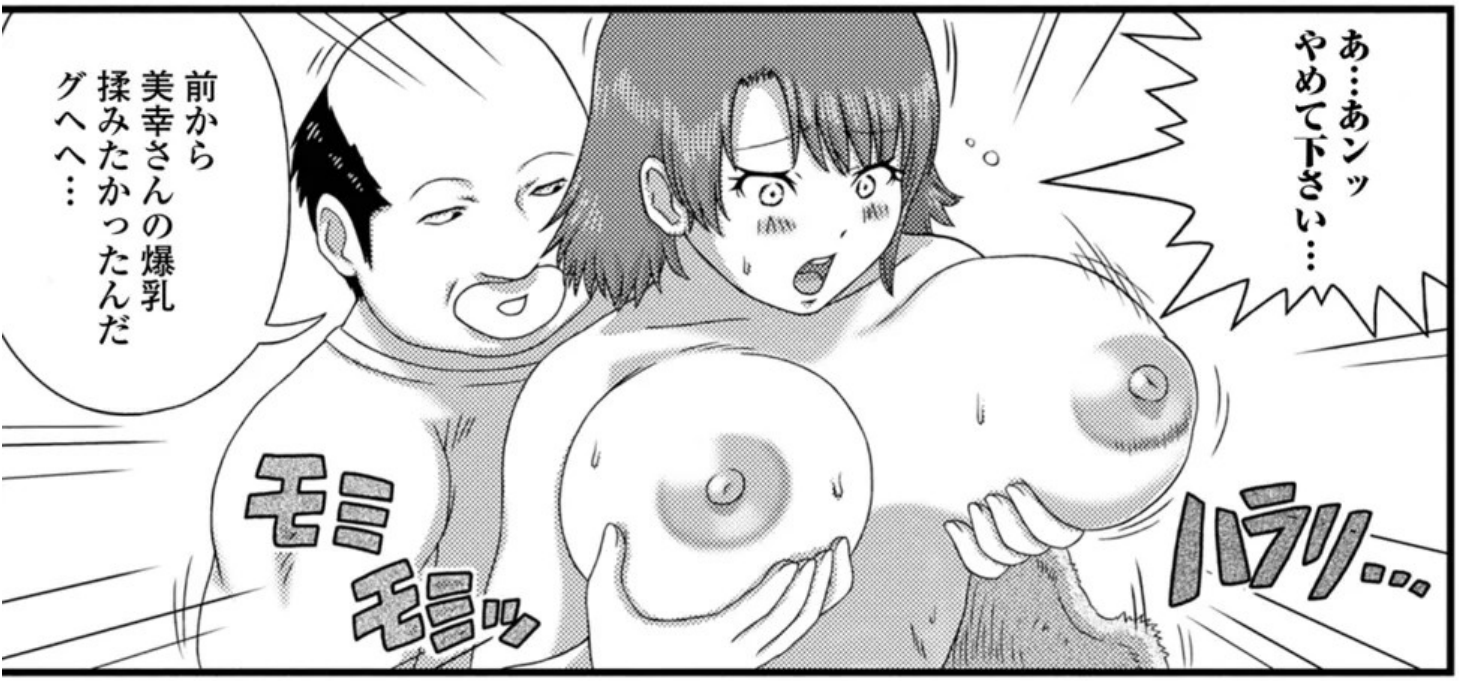

あぁ…
良いわ
んっ
ンプ…
久しぶりの
オチンチン…
すごく大きい…
ズッ
ズピッ
慎二さんが
悪いのよッ…！
仕事ばっかりで
私の相手を
してくれないから
ズプ
ズプッ

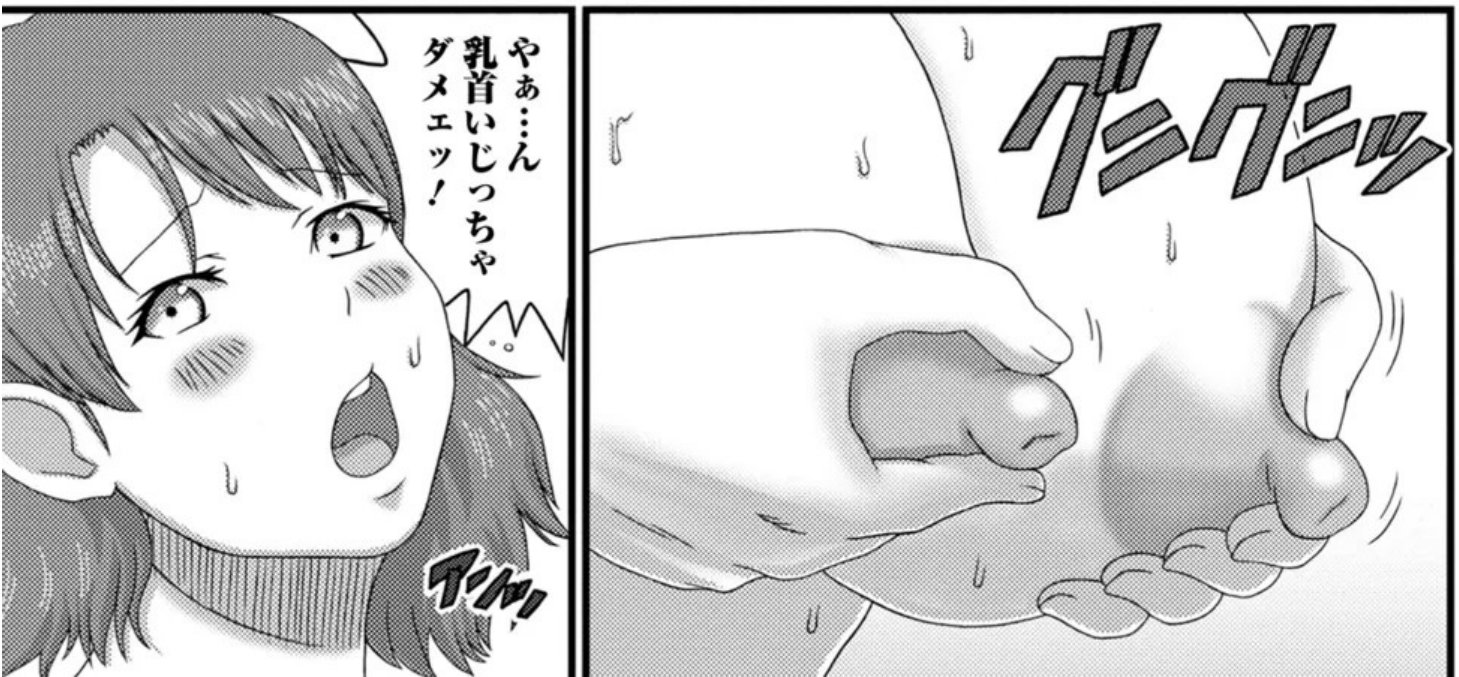

気持ち良いよ美幸さん…
そのまま続けて
俺は嬉しいよ
美人の美幸さんにフェラチオしてもらって…
……
タタタ…
あれ？
もう少しでイキそうだったのに…
ハクッ
シャワ
ワワ

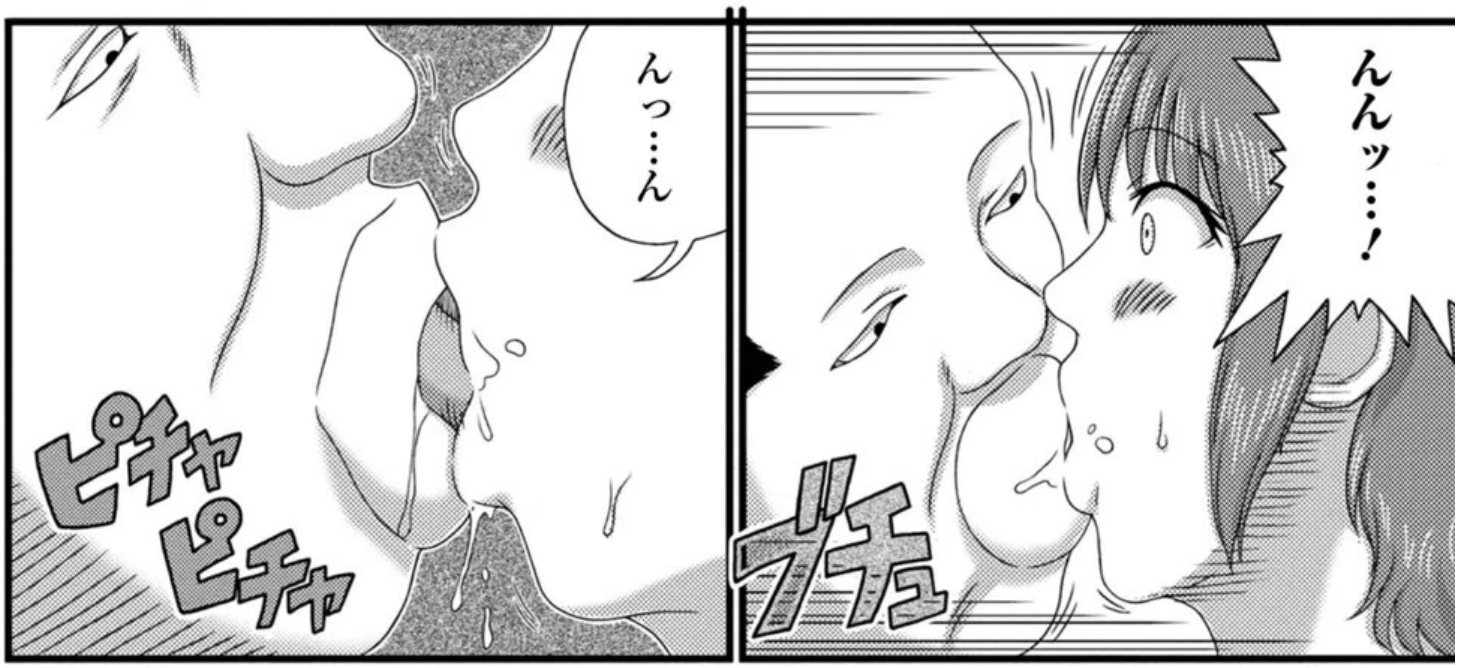

何であんな事したんだろ…
お義兄さんに見られちゃった…
シャー…
あぁ…
ここに…オチンチン欲しいの…
チュク
チュクッ
シャ
ワワ…


ふぅ…
ふきふき
スッキリした…

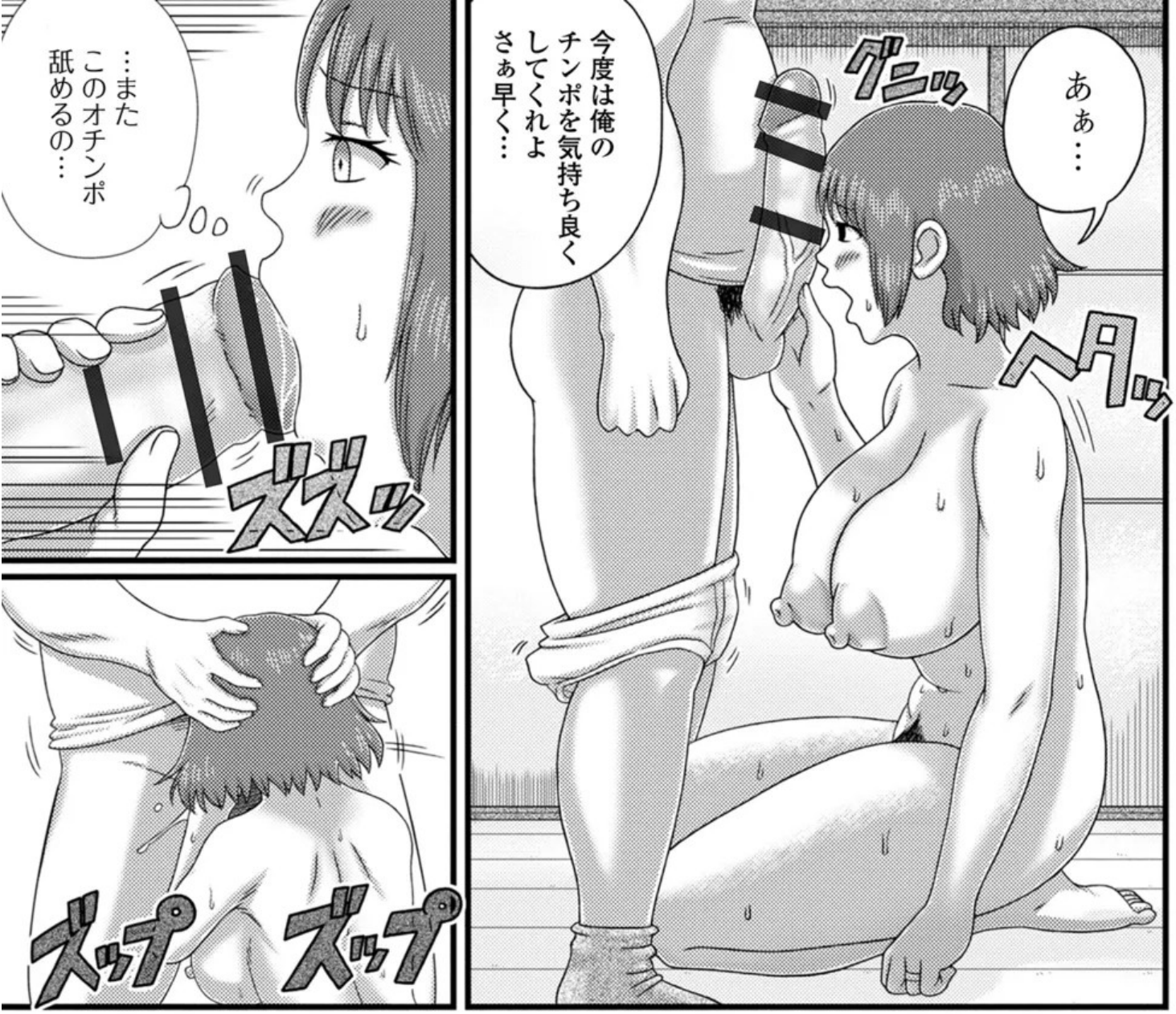

俺も…
ビクッ
きぃ…
スッキリさせてくれよ
お…
お義兄さん…？
グッ


あ…あンッ
やめて下さい…
前から美幸さんの爆乳揉みたかったんだグヘヘ…
モミ
モミッ
ハラリ…

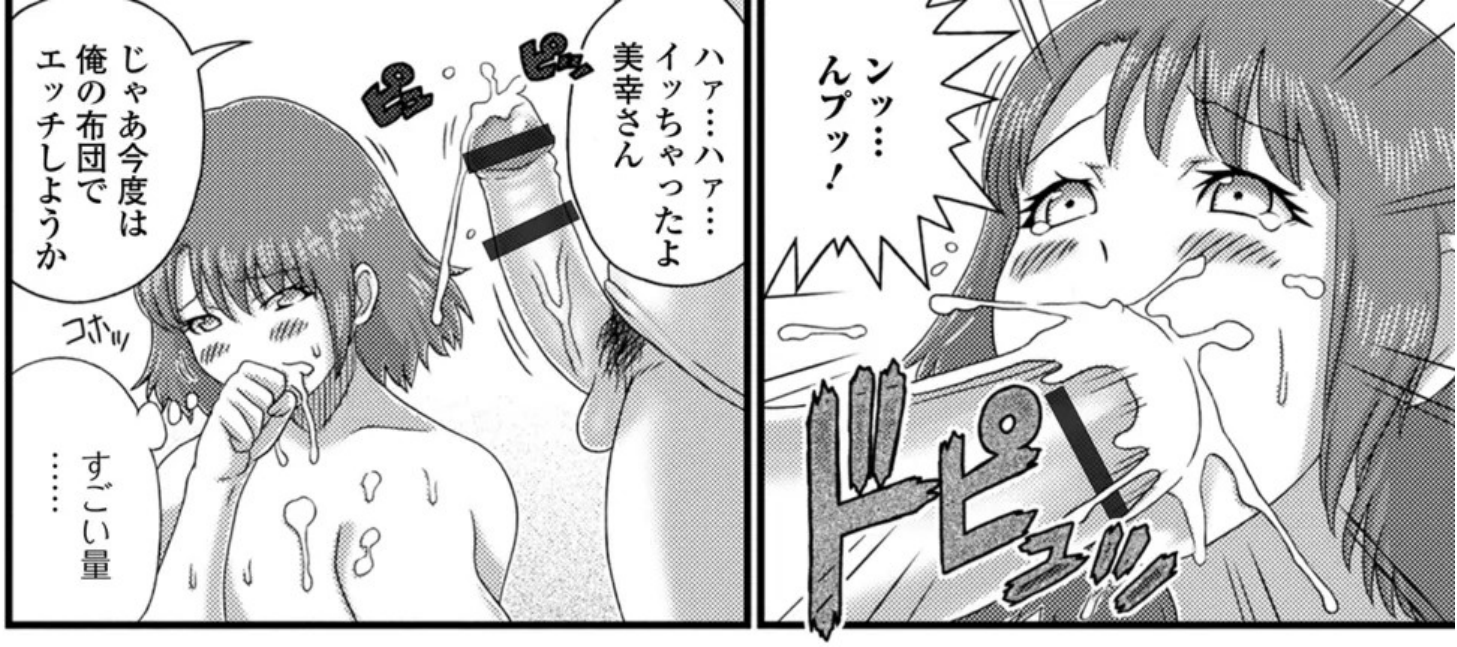

グニグニッ
やぁ…ん
乳首いじっちゃダメエッ！
アンッ


んんッ…！
ブチュ
んっ…ん
ピチャ
ピチャ

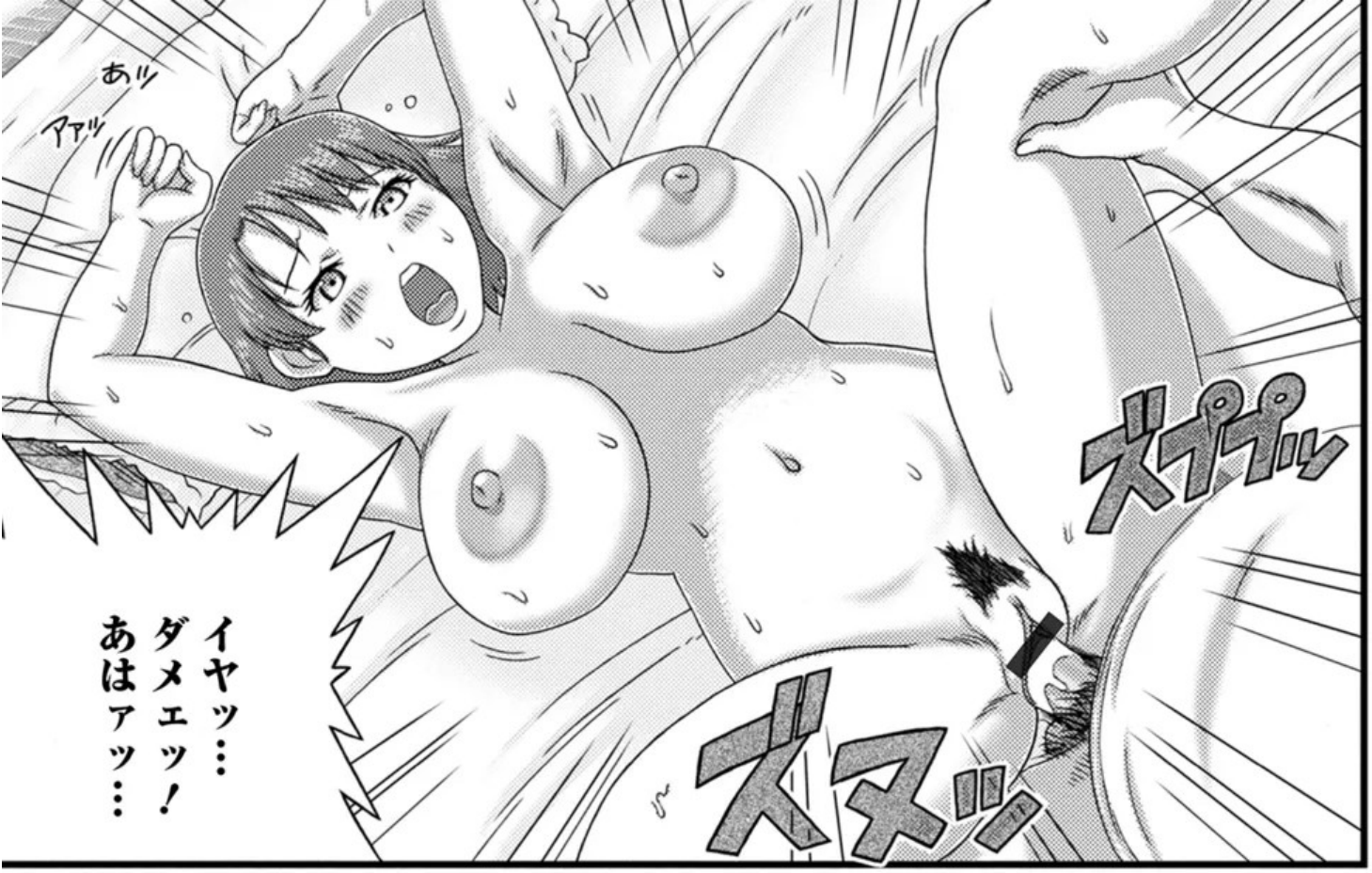

ゲヘヘ…
しっとり
あぁ…
ハズかしい
私のアソコ
見られてる…
ベロッ
アァッ…あっ
アハんっ…
グフフッ…
美幸のマンコ
美味しい
ペロペロッ
ビクッ
ビクッ

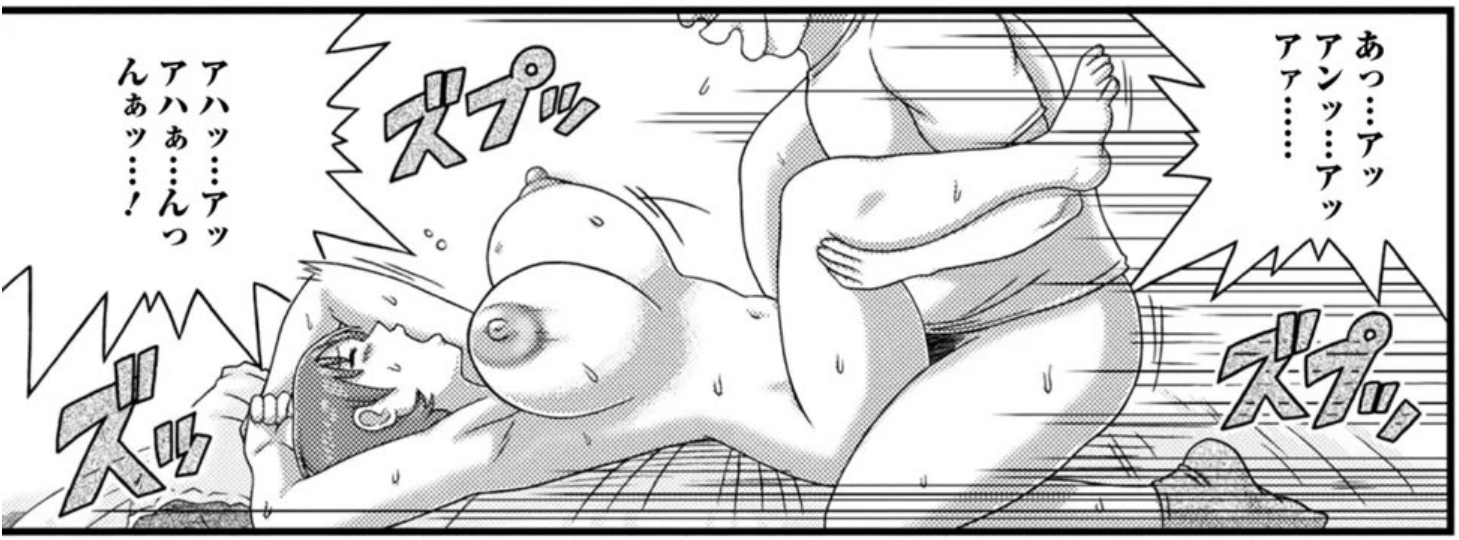

あぁ…
今度は俺のチンポを気持ち良くしてくれよ
さぁ早く…
グニッ
ヘタッ
…またこのオチンポ舐めるの…
ズズッ
ズップ
ズップ


ハァ…ハァッ…
み…美幸さん
キモチいい…ハァ
ジュプッ
ん…んっ
んプッ…グッ
ジュ
このチンポ
大きいっ…
奥までとどく…
ジュプ
ズプッ


ンッ…
んプッ！
ドピュッ
ハァ…ハァ…
イッちゃったよ
美幸さん
ピュッ
ピュッ
じゃあ今度は
俺の布団で
エッチしようか
コホッ
すごい量
……

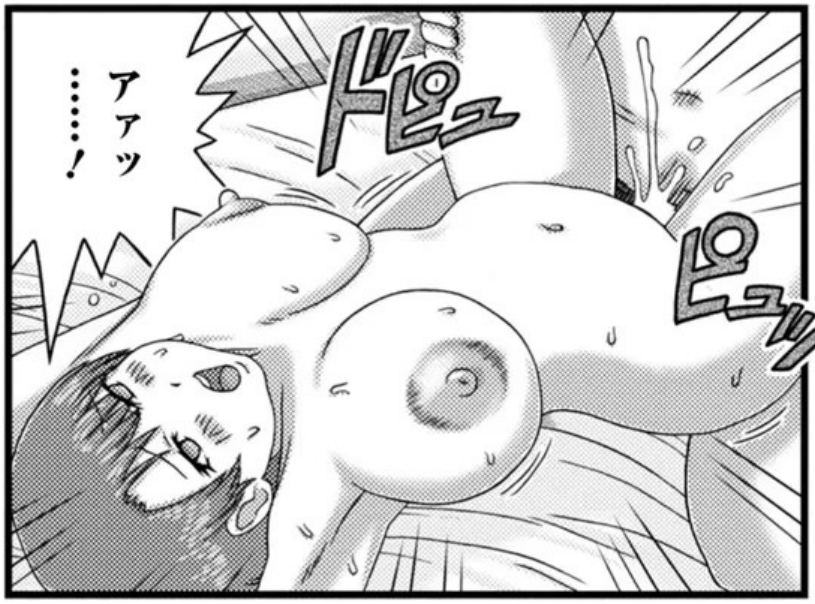

…いやぁ
こんなのダメ
お義兄さん
はぁ
はぁ…
ダメなの
私には慎二さんが
いるのに…
ペロッ
ダメって
言っても
身体は正直
じゃん…
スッ
グッ
ココは
ドロドロだぜ


あッ
アァッ
ズプッ
ズヌッ
イヤッ…
ダメエッ！
あはァッ…


あっ…アッ
アンッ…アッ
アァ……
ズプッ
アハッ…アッ
アハぁ…んっ
んぁッ…！
ズッ


ハァ…ハァッ
ハアァッ…！
あぁン…
オチンチン
気持ち良いッ
はァ…
はァッ！
美幸のマンコ
気持ちいいッ
ズッズッ



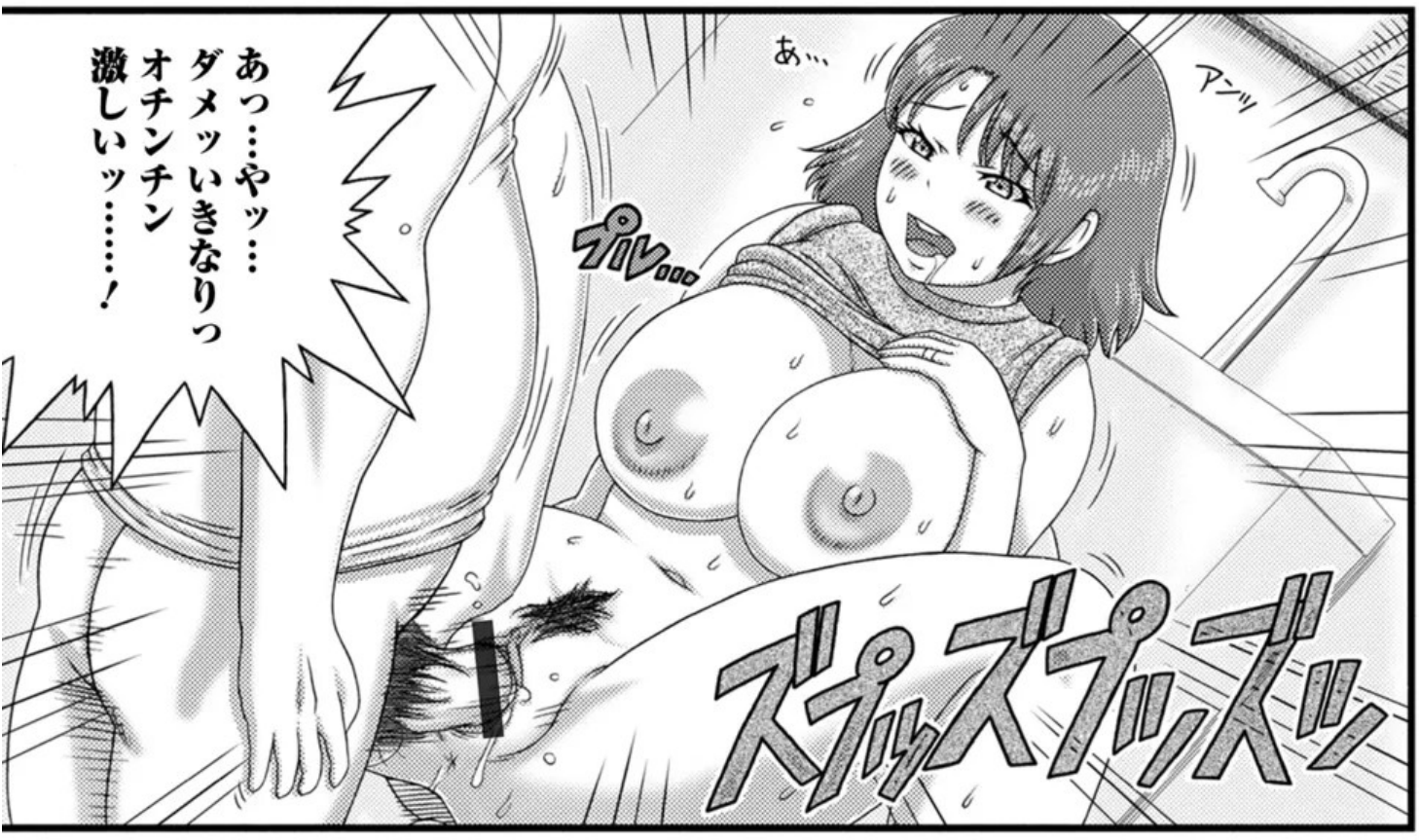


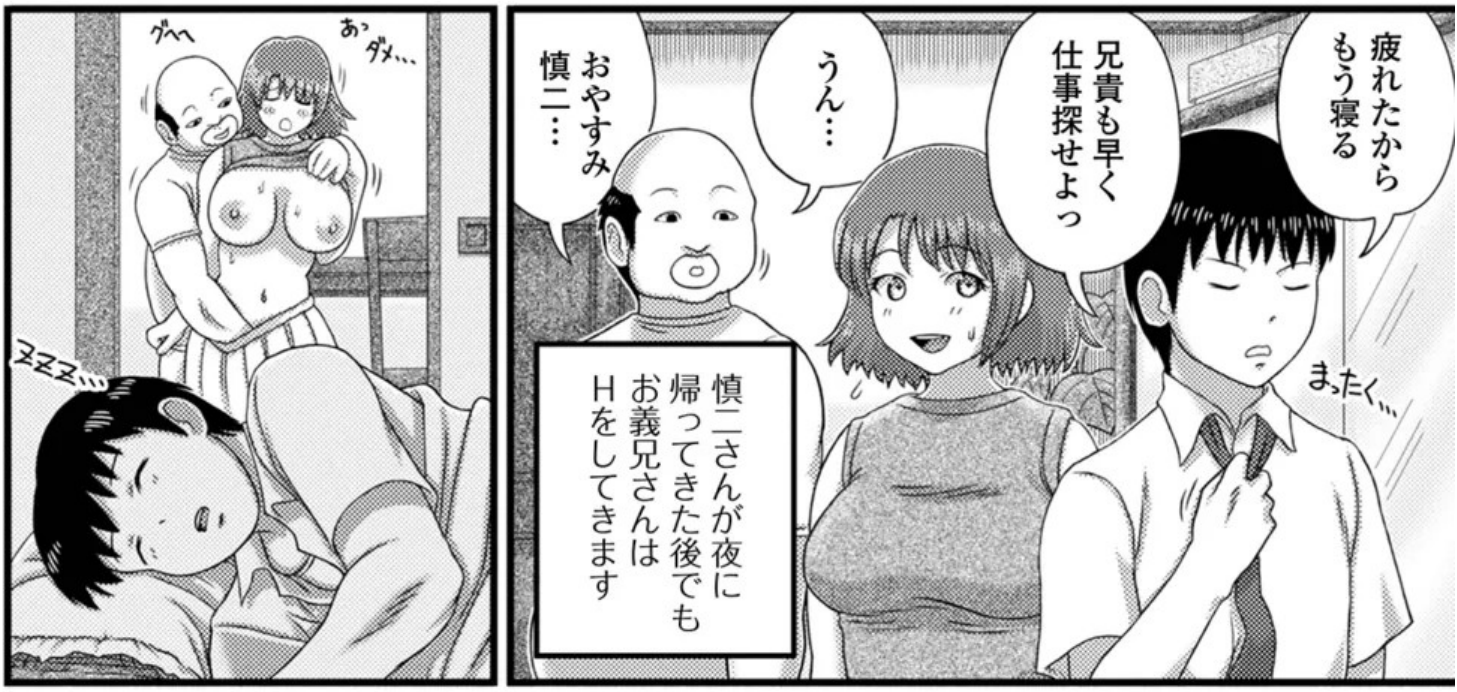


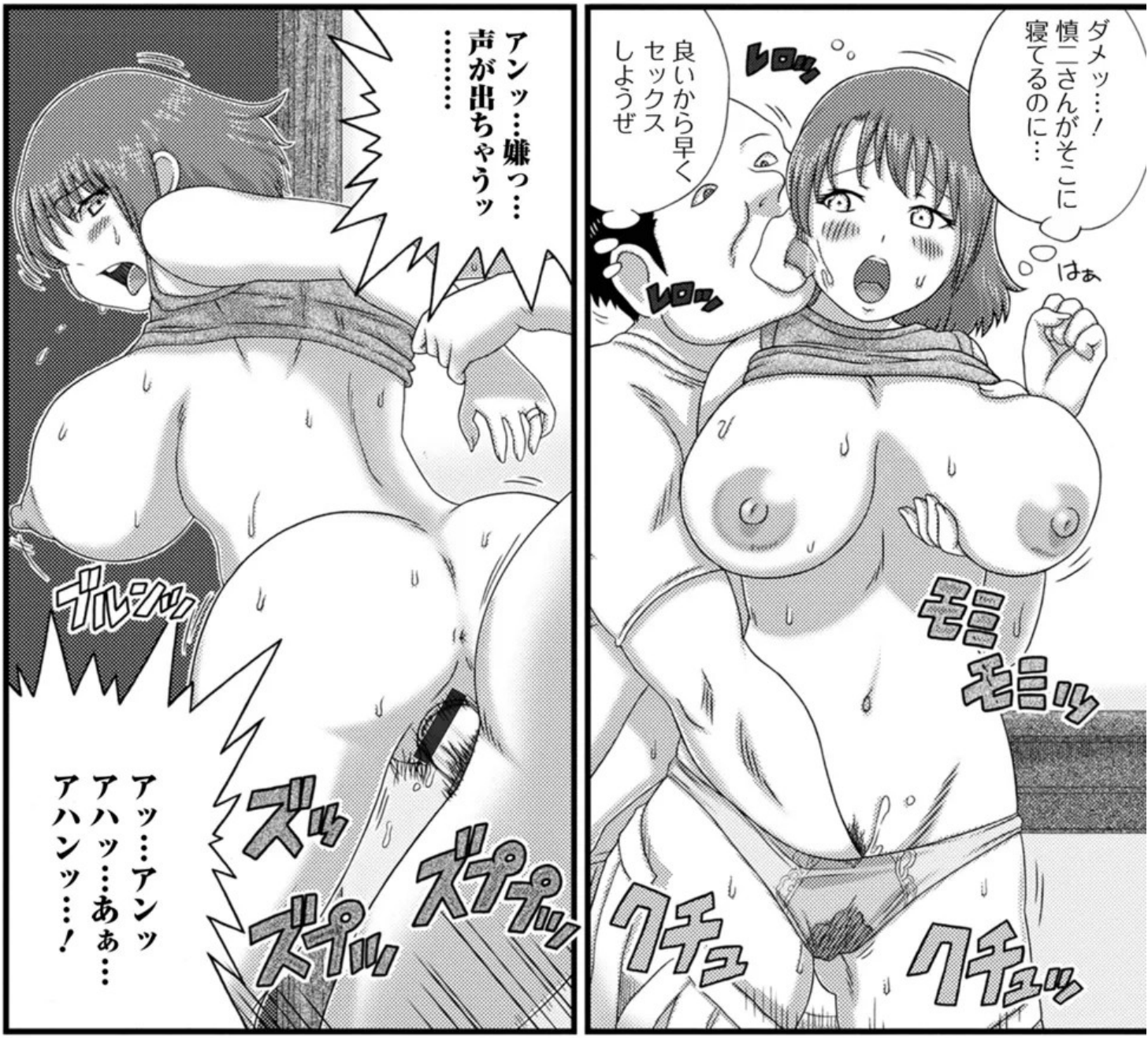


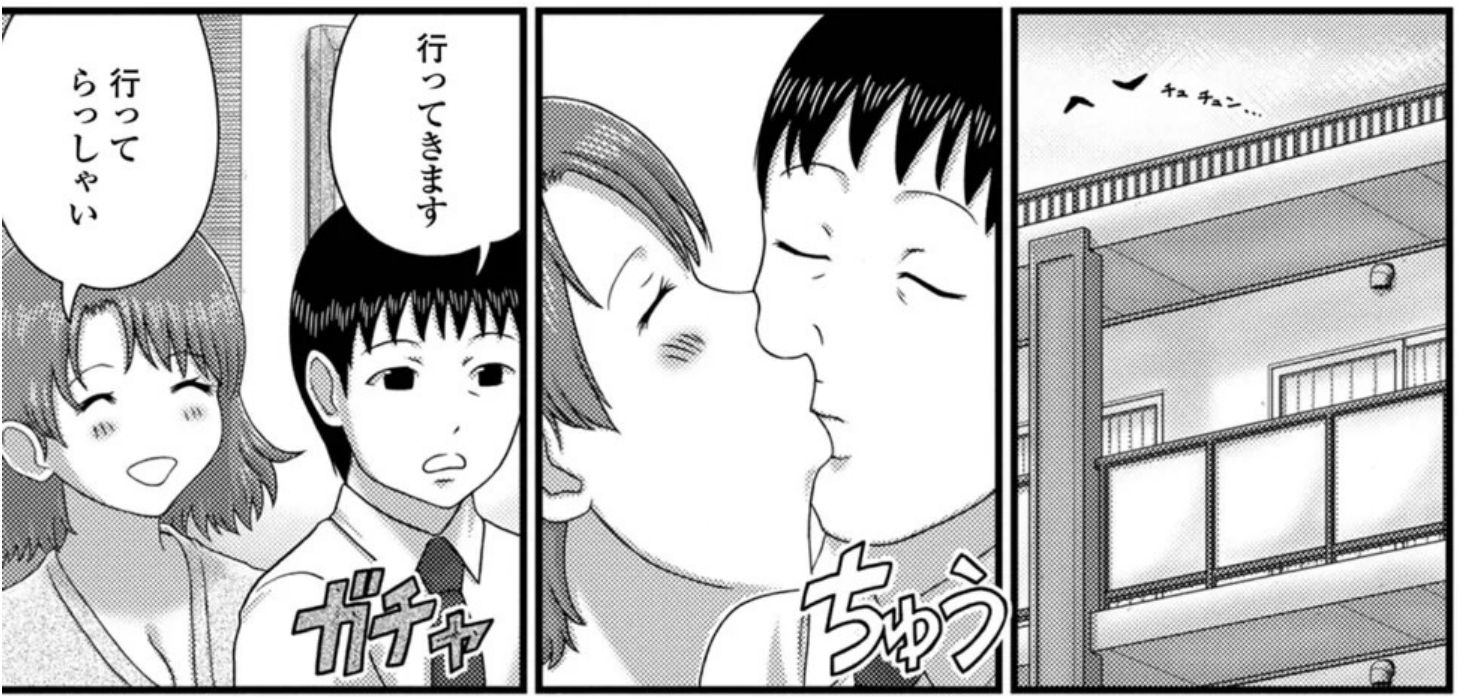
それから私と
お義兄さんとの
セックス三昧の日々が
始まりました


お義兄さん
ここトイレよ…？
グッ
私オシッコ
してるのに…
ボロンッ
もう…
しょうがない
なぁ…
ズプッ
ズプッ
ズプッ

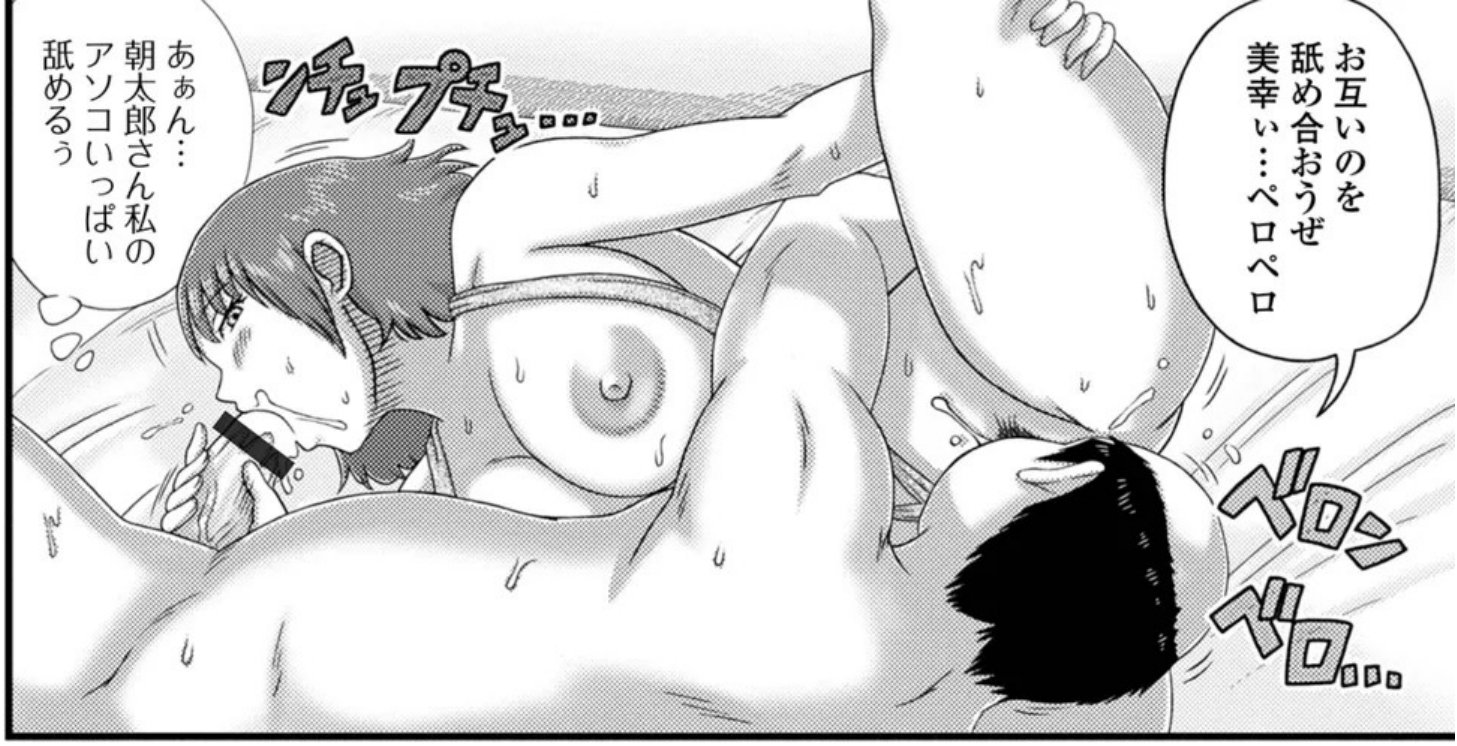

あっ…やッ…
ダメッいきなりっ
オチンチン
激しいッ……！
あ…
アンッ
プルン
ズプッズプッズプッ


疲れたからもう寝る
兄貴も早く仕事探せよっ
うん…
おやすみ慎二…
まったく…
慎二さんが夜に帰ってきた後でもお義兄さんはHをしてきます
あっダメ…
グヘヘ
ZZZ…


ダメッ…！慎二さんがそこに寝てるのに…
はぁ
良いから早くセックスしようぜ
レロッ
レロッ
モミッ
モミッ
クチュ
クチュッ
アンッ…嫌っ…声が出ちゃうッ……
ブルンッ
ズッ
ズプッ
ズプッ
アッ…アンッ
アハッ…あぁ…
アハンッ…！


チュチュン…
ちゅう
行ってきます
ガチャ
行ってらっしゃい

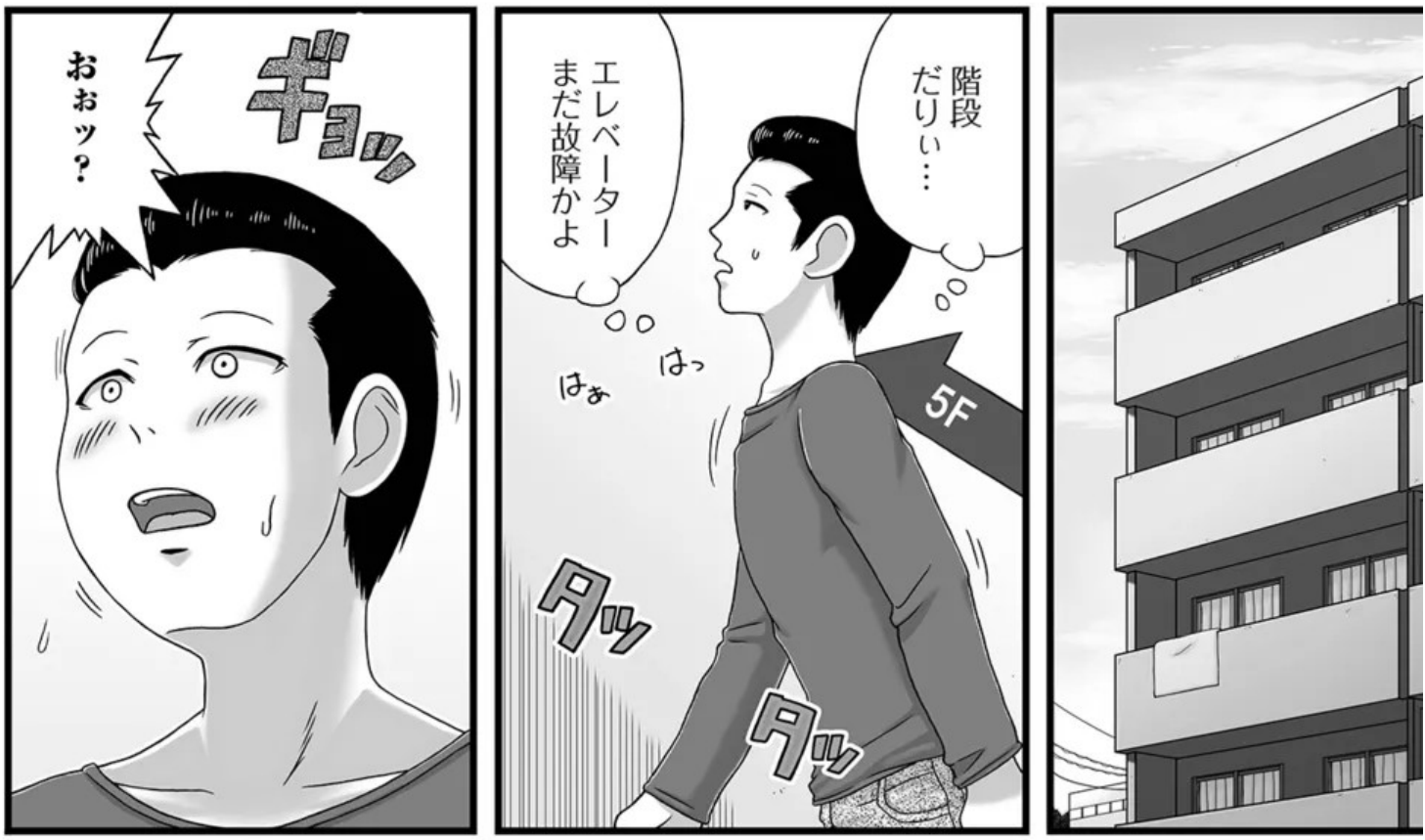

朝太郎さん起きて…
ん…
えへっ♡
ネットで買ったのこの水着……どぉ…？
バンッ
おぉ…エロくてカワイイよ美幸…さっそくHしよう


お互いのを
舐め合おうぜ
美幸ぃ…ペロペロ
ペロン
ペロ…
あぁん…
朝太郎さん私の
アソコいっぱい
舐めるぅ
ンチュプチュ…


アッ…あ…
アァッ……！
たくさん出してッ
私のナカにッ…
モミ
モミッ
アッ！
ぬっ
ドピュルル
今では
朝太郎さんとの
セックスを楽しみに
毎日生きています

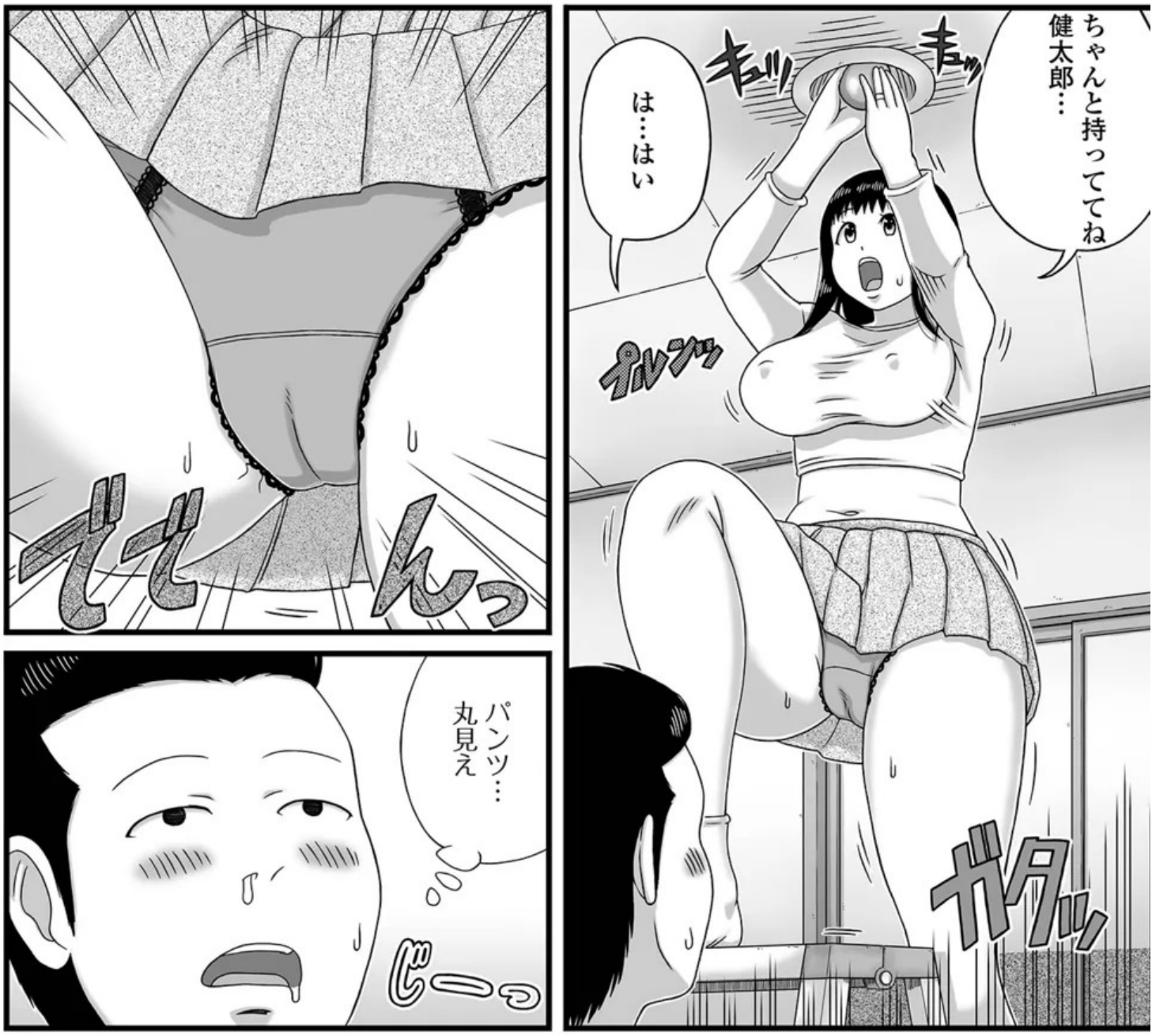
END

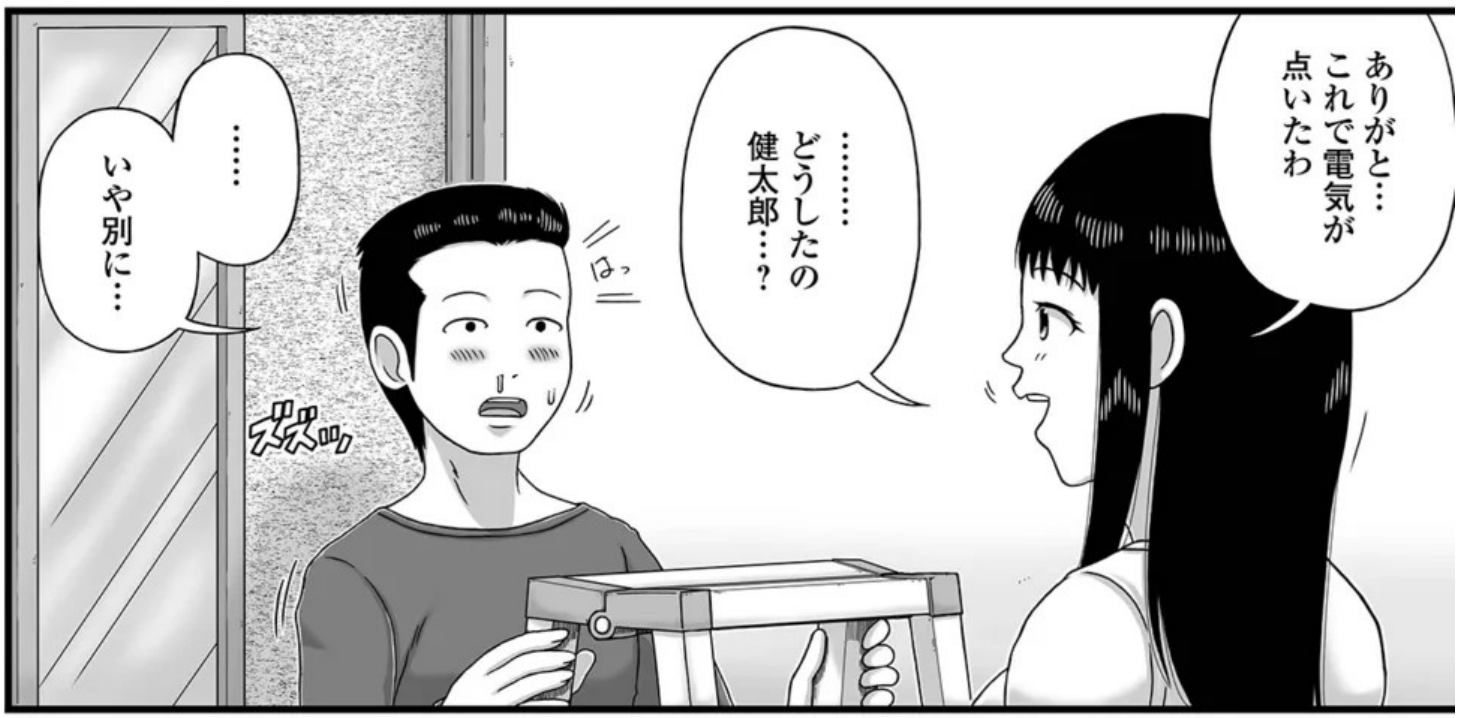

マンションの奥さん。

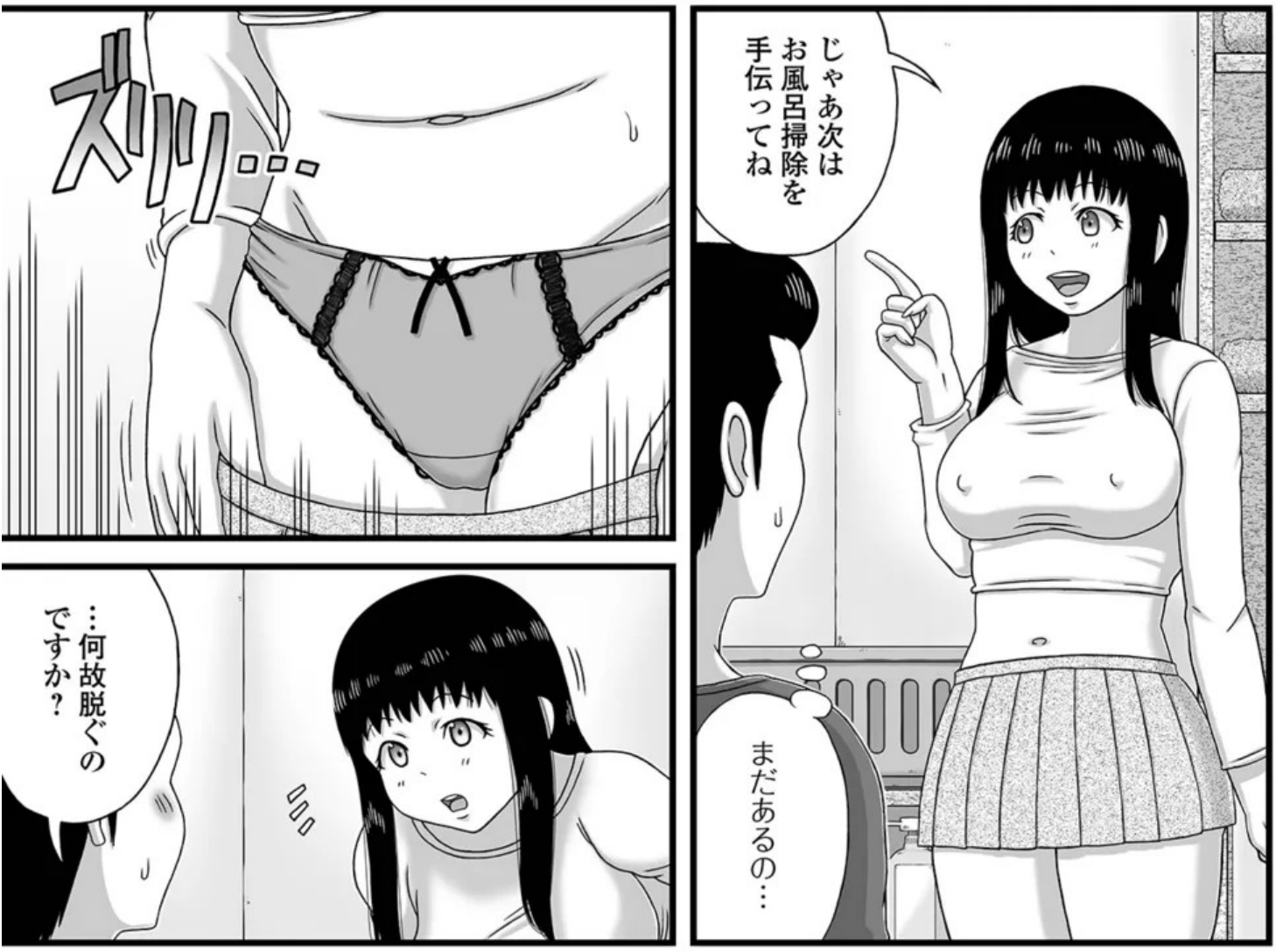

階段だりぃ…
エレベーターまだ故障かよ
はぁ
はっ
5F
タッ
タッ
ギョッ
おぉッ？

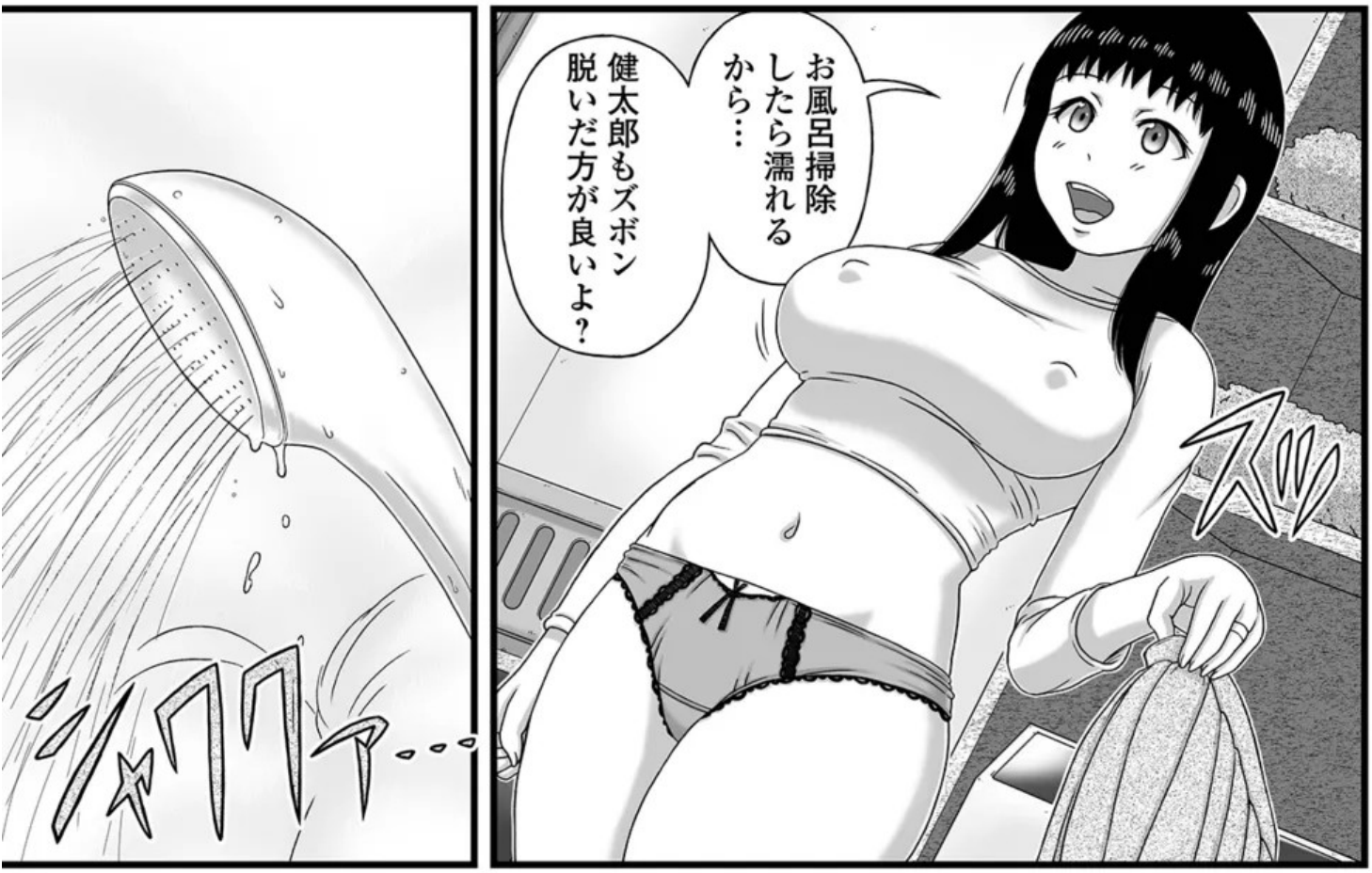

あっ健太郎(けんたろう)…
丁度良かった家に来て手伝って欲しいの
くるっ
プリン！

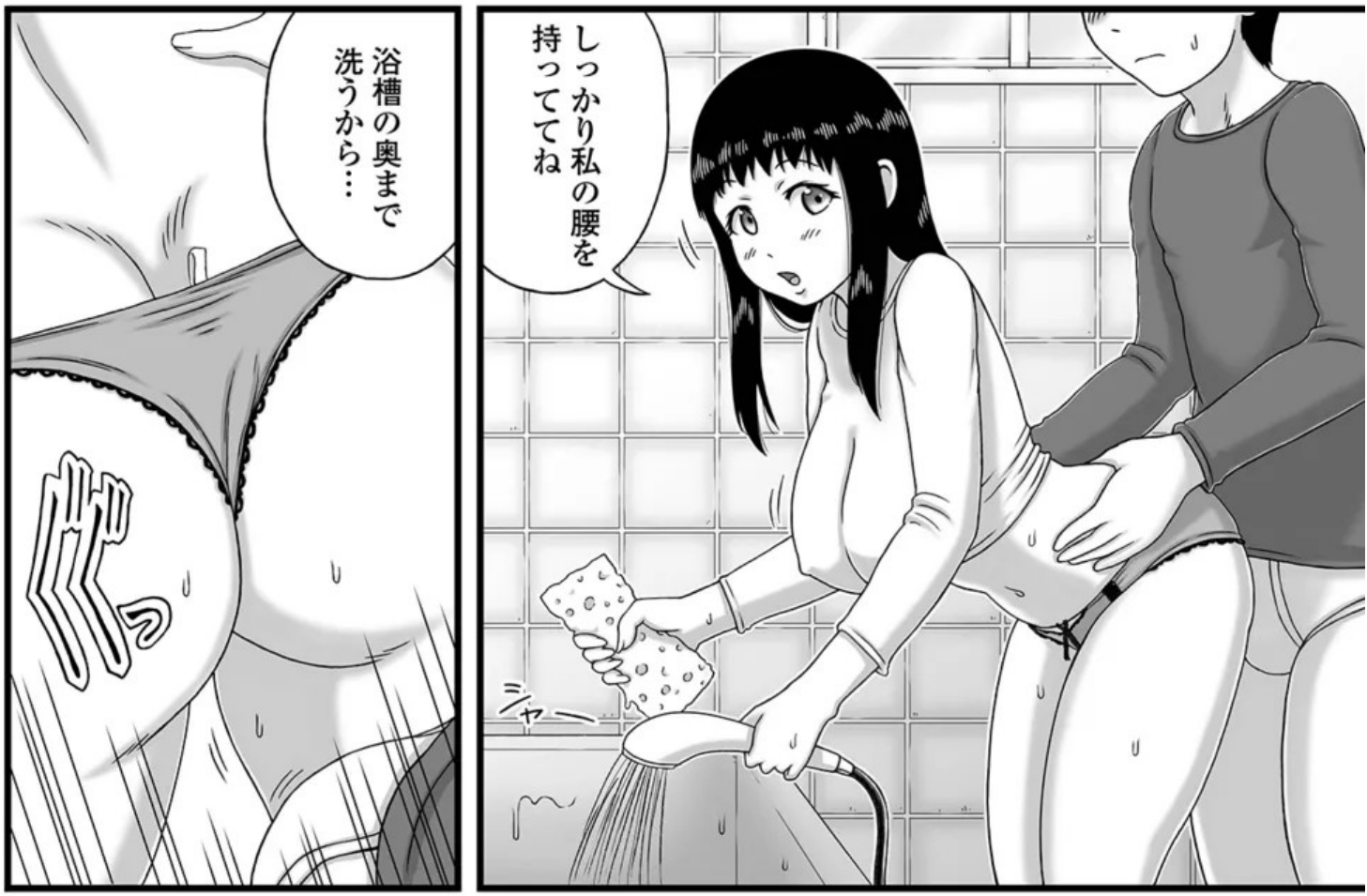

早く入ってぇ…
お
お邪魔します…
バタン
僕の名前は林原健太郎(20)ただの大学生だ…ちなみに童貞
そして部屋に入れてくれたこの人は一ノ瀬真由美さん(25)僕の部屋の隣人の奥さんで僕が引っ越してきた時から仲良くしてくれてる
…あそこの電球が切れてるの……変えるの手伝ってぇ
あー…
私が脚立に登って電球を取り換えるから健太郎に支えて欲しいの
ガチャ
はい…
ガチャ
ん？


ちゃんと持っててね
健太郎…
は…はい
キュッ
キュッ
ブルンッ
ガタッ
ぜ
ん
っ
パンツ…
丸見え
じーっ


ありがと…
これで電気が
点いたわ
……
どうした
の
健太郎…？
はっ
……
いや別に…
ズズッ

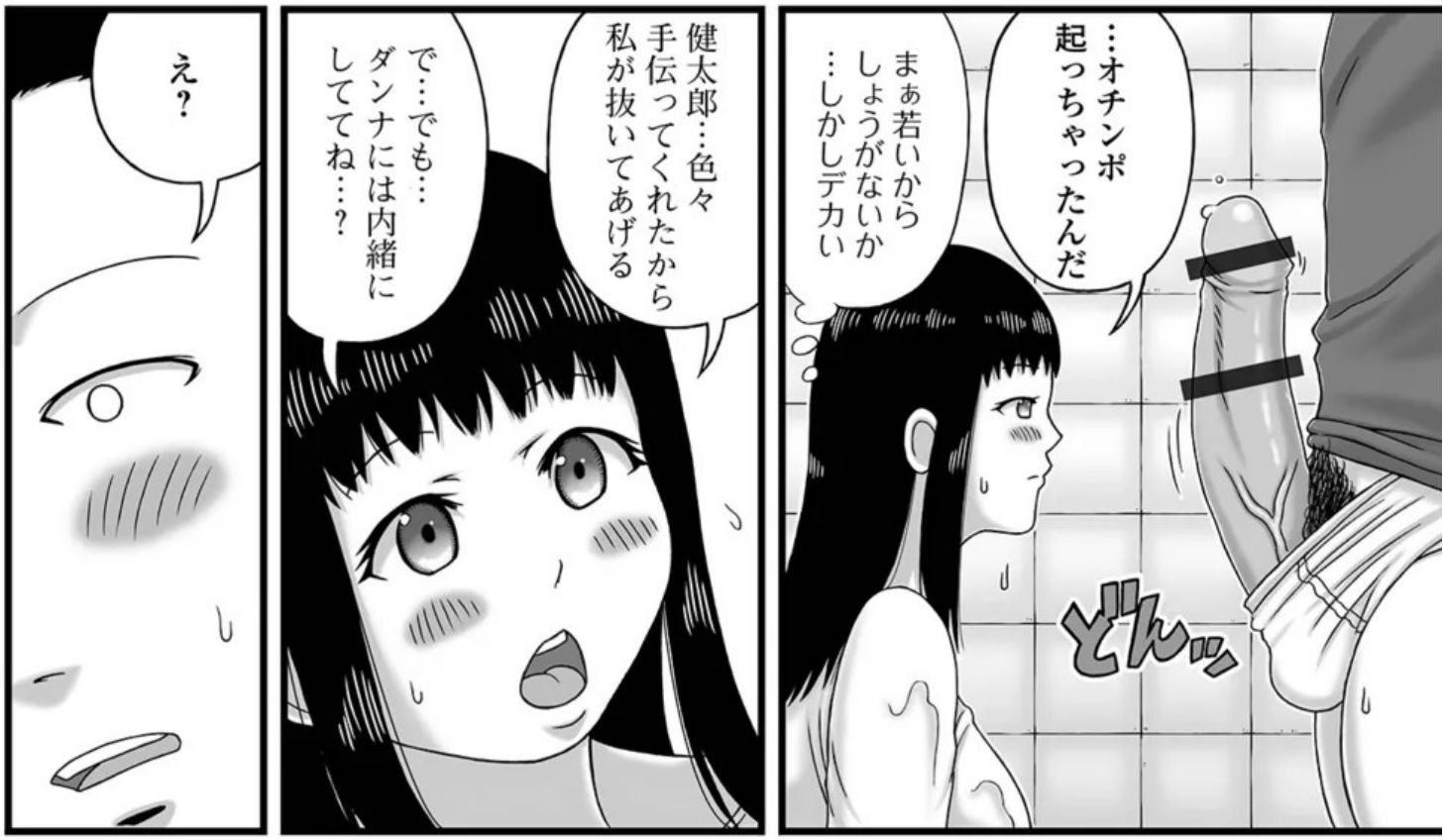

じゃあ次は
お風呂掃除を
手伝ってね
まだあるの…
ズリリ…
…何故脱ぐの
ですか？

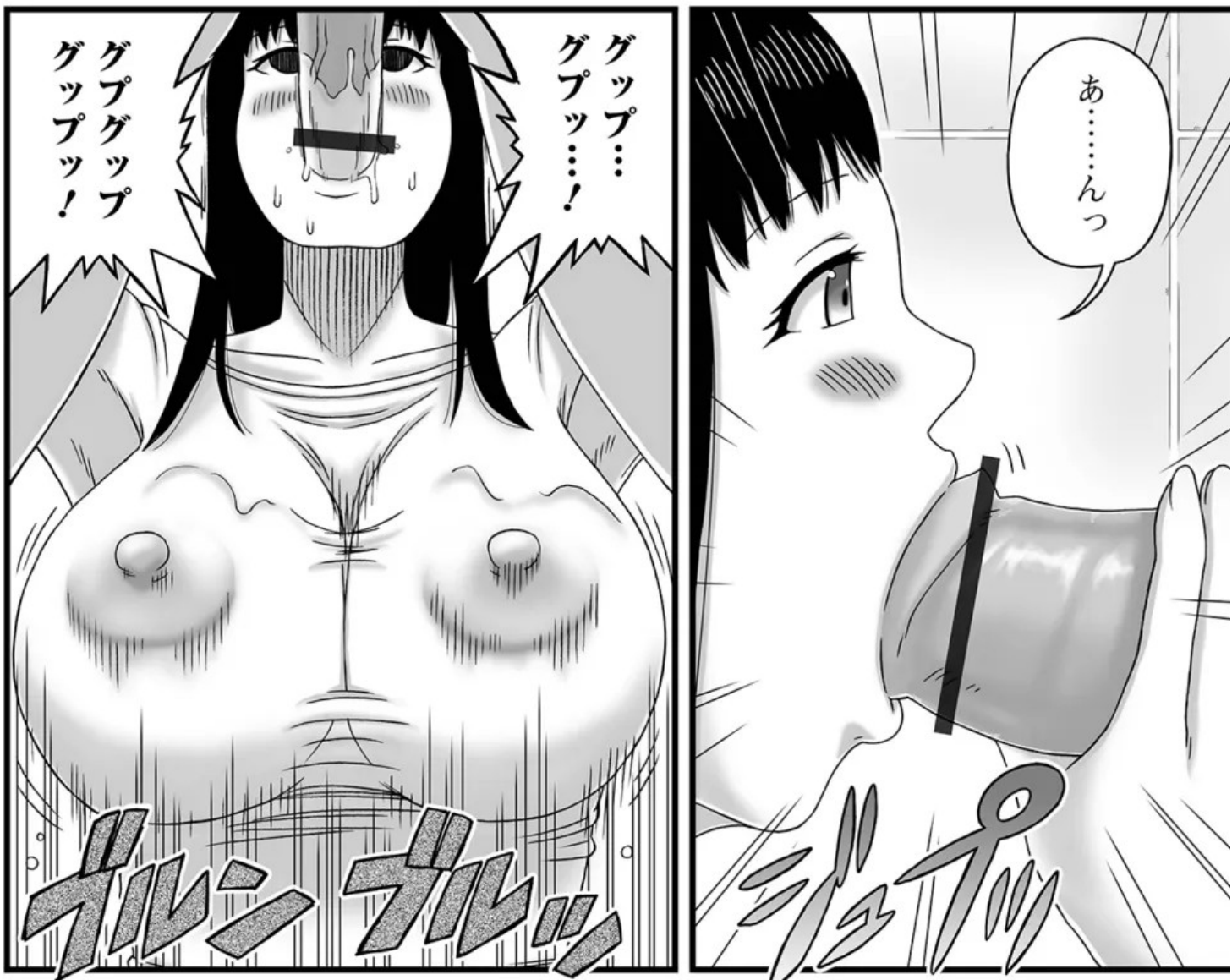

お風呂掃除
したら濡れる
から…
健太郎もズボン
脱いだ方が良いよ？
シャアアア…


しっかり私の腰を持っててね
浴槽の奥まで洗うから…
ぐっ
シャー


やっべ…こんなのチンコ起っちゃうよっ…！
ビコンッ
奥の方の湯アカがいつも落ちないのよねっ…！
よいしょ！
ゴシゴシッ
シャー


ズッ
ズッ
ズッ
あぁっ…
奥さんの身体
柔らかい…
チンポが
擦(こす)れて
キモチ良い…
はぁ
ハァ
……
ちょっとぉ…
はっ!
さっきから何か
硬いモノが当たってる
んですけどぉ…?
シャワ
ワァ
ビィィン


…オチンポ起っちゃったんだ
まぁ若いからしょうがないか…しかしデカい
どんッ
健太郎…色々手伝ってくれたから私が抜いてあげる
で…でも…ダンナには内緒にしててね…？
え？

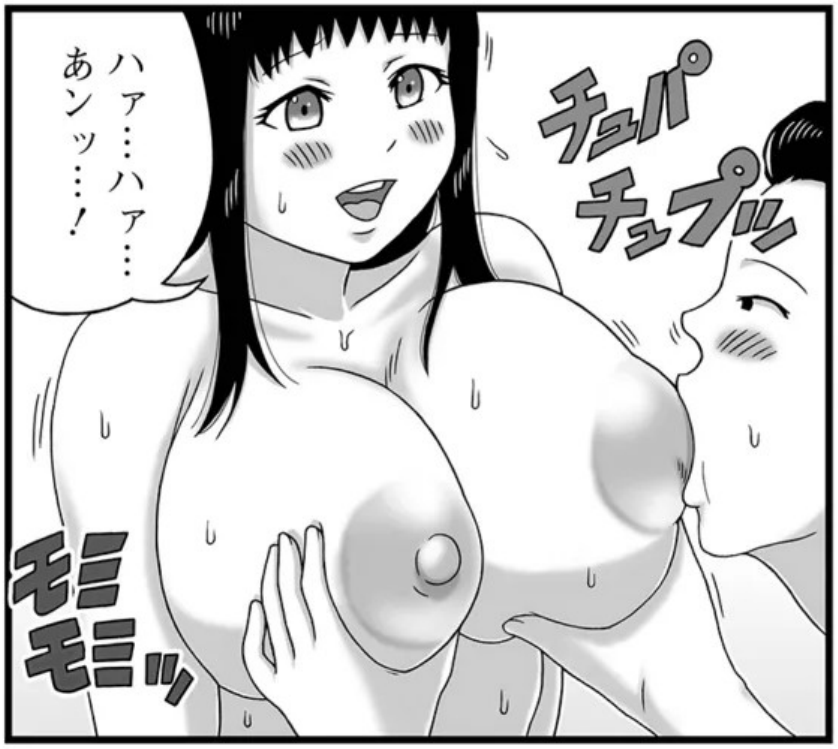

あ……んっ
ジュプッ
グップ…グプッ…！
グプグップグップッ！
ヴルンヴルン


そんな…急にっ！
あっ…アッアァ…はっ！
フブッ…プッチュプ…プ…！
グポッ
クプッ
あっ…一ノ瀬さんっ
フェラチオ気持ち良いっ
はぁ
はぁッ
イ…イクッあアッ！
んブッ…プ…ングッ……！
ハピュッ！

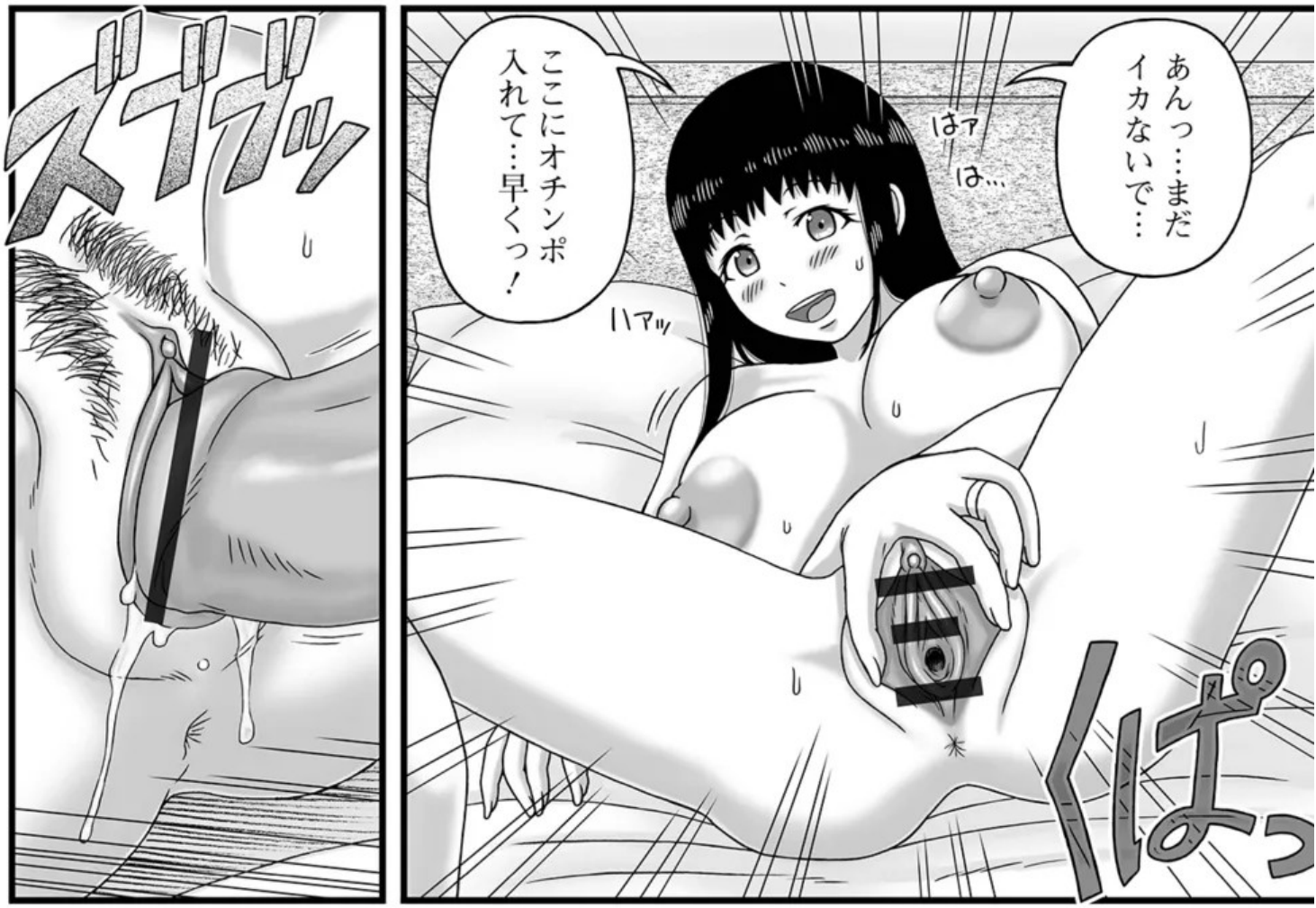

ハァ…ハァッ
ハァ
イ…イッちゃった…ハァッ
ハァ
……もうイッちゃったの
健太郎…もしかして童貞？


…健太郎
ベッドでもっと気持ち良い事する…？
はぁはー…
私のおっぱい…好きにして良いよ
一緒にエッチしよ？

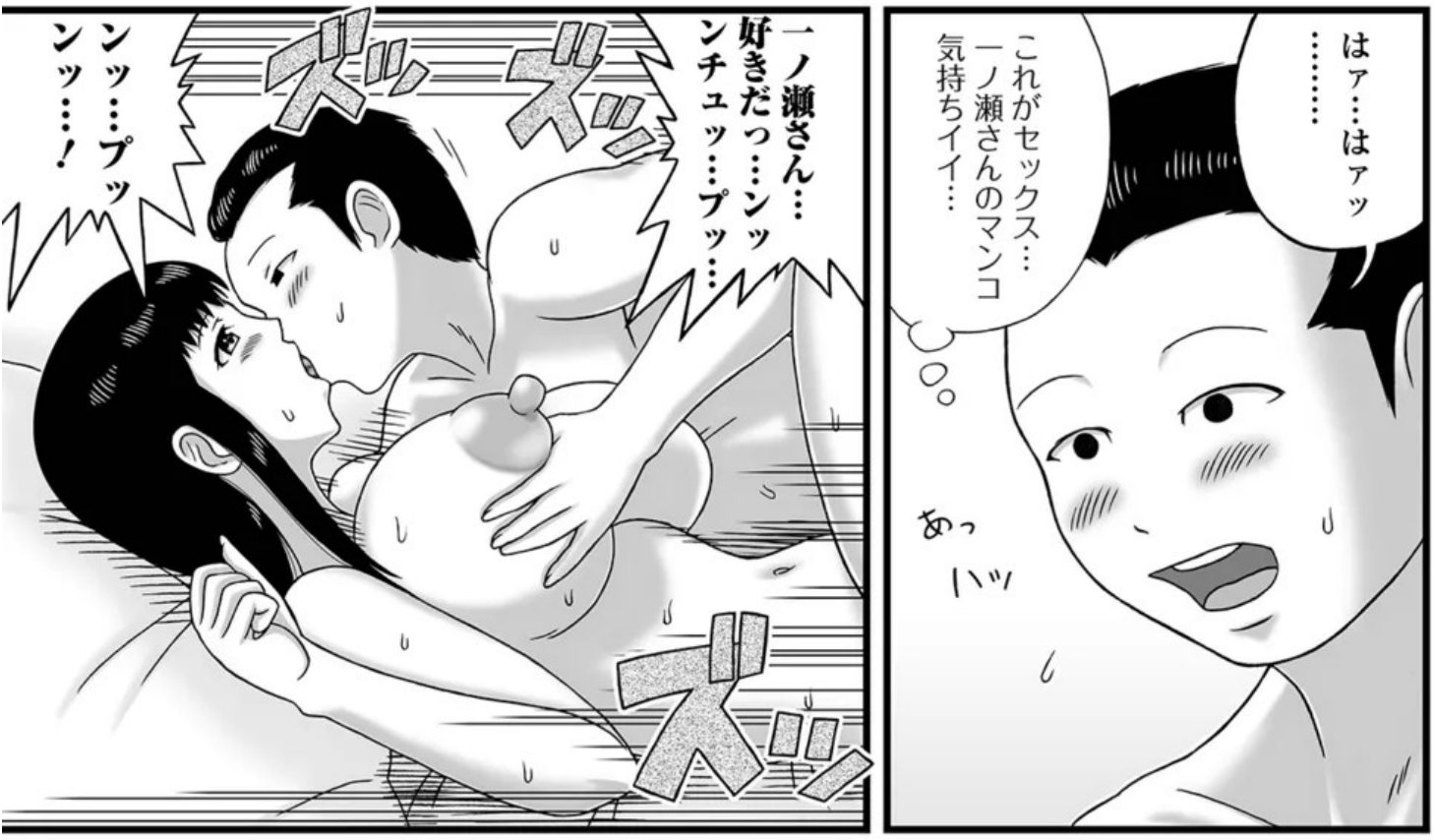

あっ あァ

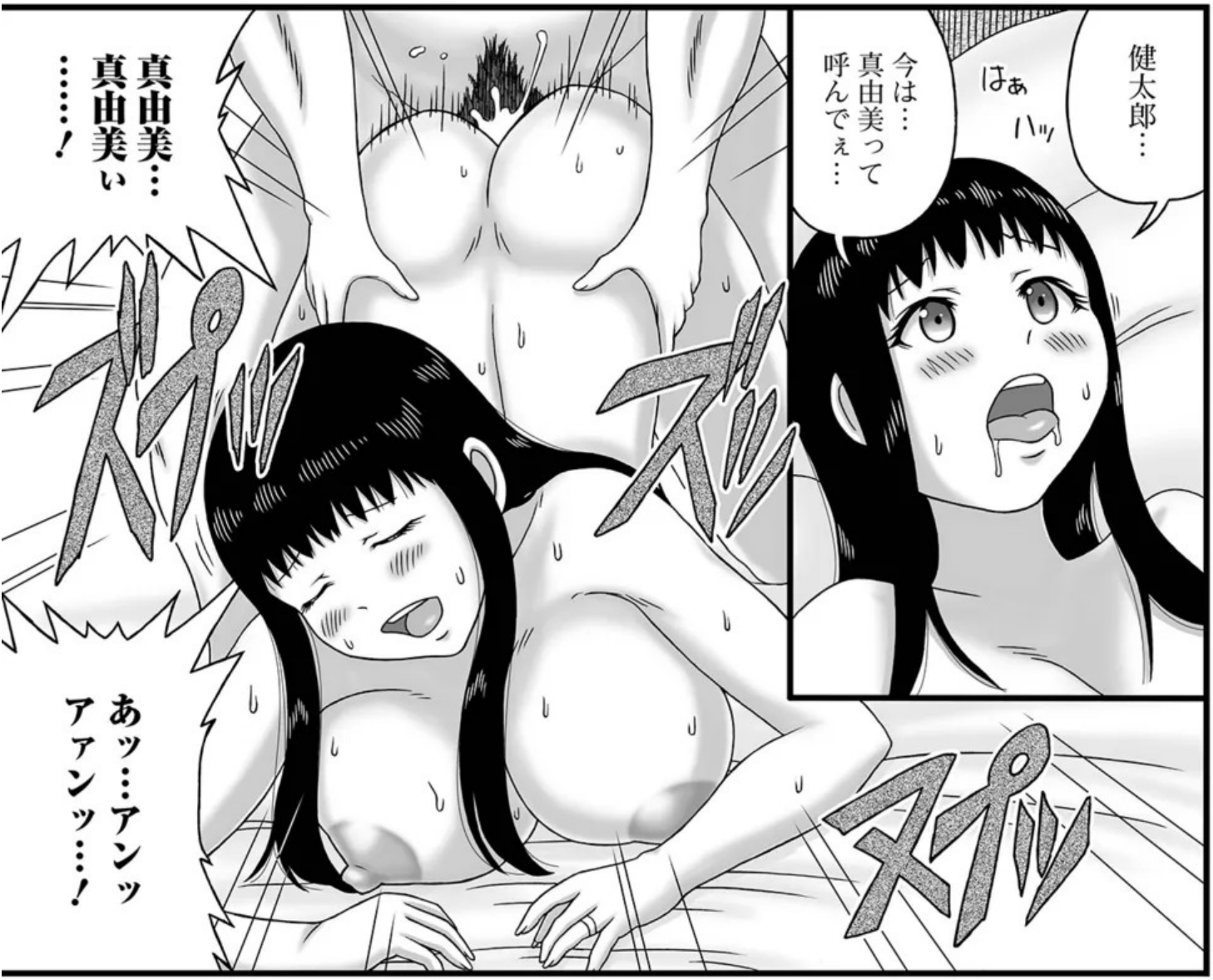

チュパ
チュプッ
ハァ…ハァ…
あンッ…！
モミ
モミッ


健太郎
おっぱい好き？
はっ
はぁ
ん！
チュッ
ペロ
ペロッッ
あっ…ん
はぁっ…
ズッ
ズッ
ズッ
ハァ
ハァ
わ…私の
おっぱいで…
気持ち良く
なってねっ…
んっ…
んんっ…
ペロ
ペロッッ
あっ…もう
イキそう…はぁッ
アッ
アアッ


あんっ…まだイカないで…
はァ…は…
ここにオチンポ入れて…早くっ！
ハァッ
ぐぐぐッ
くぱっ


はっ…ハッアンッ…
はアッ…あハッオ…チンポ大きいっ気持ち良いよォ！
ズッ
ズプッ
ズポッ

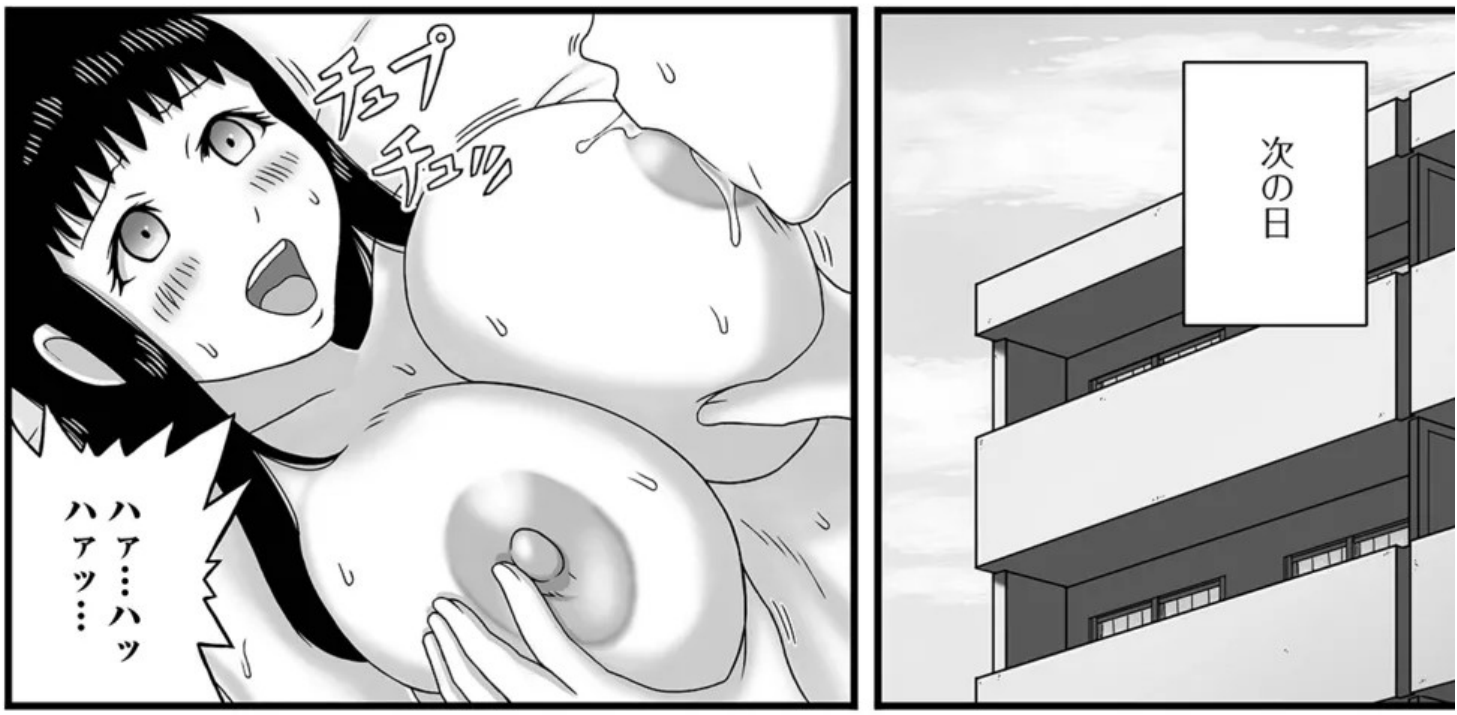

はァ…はァッ……
これがセックス…一ノ瀬さんのマンコ気持ちイイ…
あっ ハッ
一ノ瀬さん…好きだっ…ンッンチュッ…プッ…ンッ…プッンッ…！
ズッ ズッ
ズッ


健太郎…
はぁ ハッ
今は…真由美って呼んでぇ…
真由美…真由美ぃ……！
あッ…アンッアァンッ…！
ズポッ
ズポッ


あハッ…アァンッ
あァ…イイッ…
あぁッ…
アッ
あッ
モミッ
モミッ
やぁん…イッ
イクッ…イッちゃう
よォッ…アッ！
ギシッ
ギシッ


ズプッ
ズプッ


あ…イクッ
僕も…もう
イクッ…真由美っ
ズッズッズッ
アッ…すごいッ
激しいッ…アッ
イ…イクッ…
ズポッズポッ!
あッ!
アァッ…
ドピュドピュ
アハッ
イッ…イクッ
アァンッ!
ビクビクッ

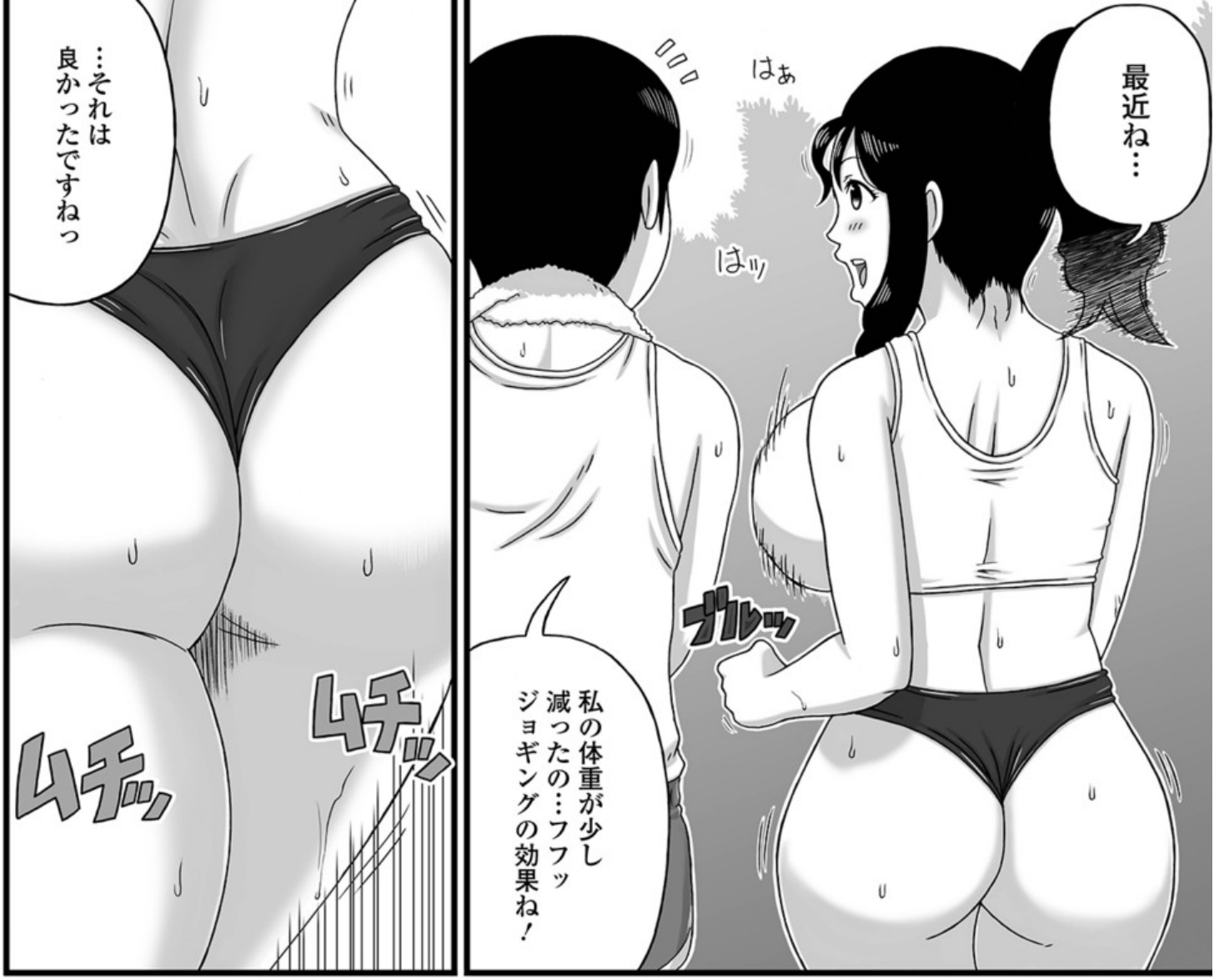

次の日

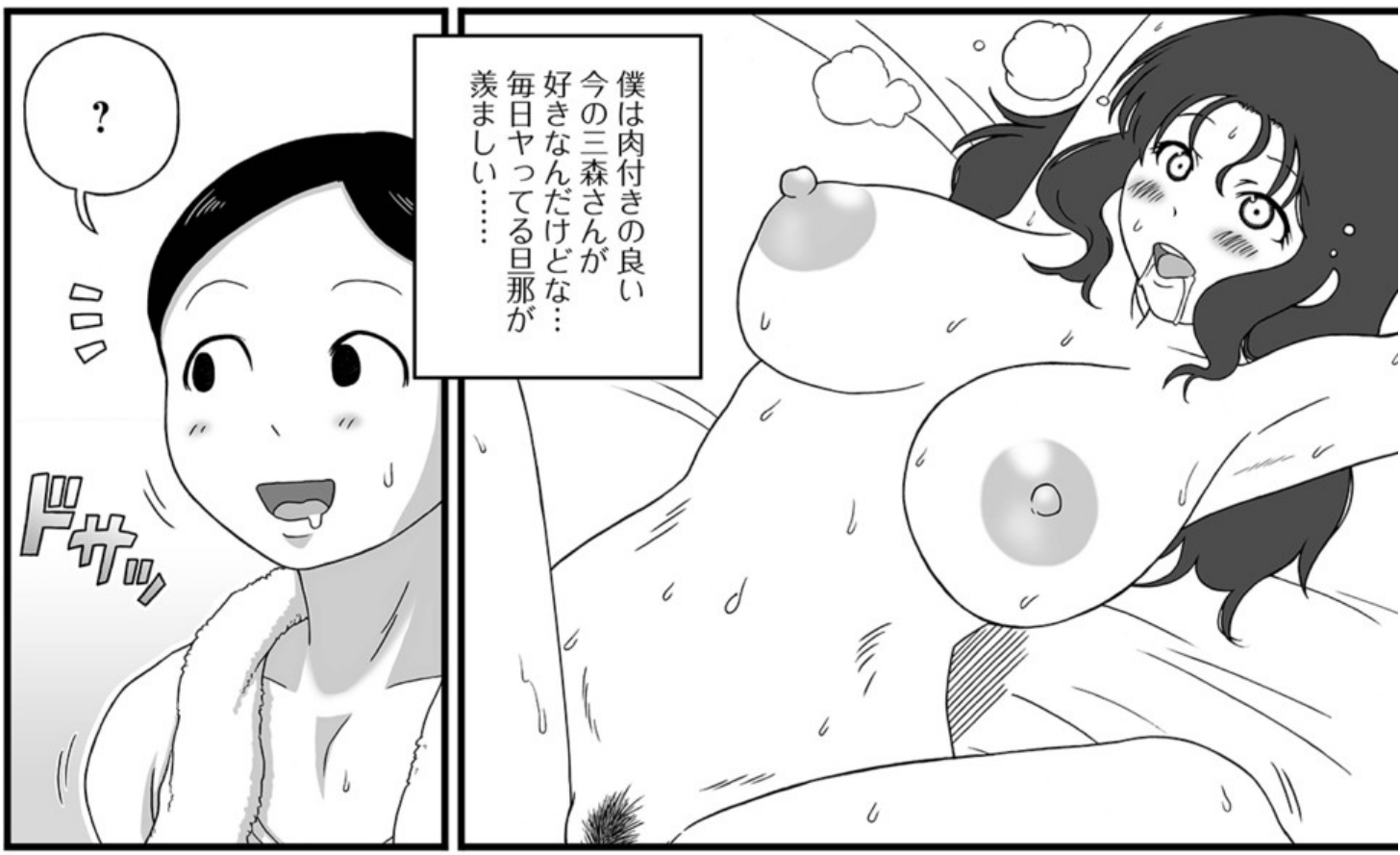
チュプ
チュッ
ハァ…ハッ
ハァッ…


セックスの良さを知った
僕は真由美を毎日
抱いている…
真由美は僕を毎日
部屋に入れてくれるのだ
ネチョ
ペロッ
モミ
モミッ
ズリ
ズプッズブッ
んんッ…健太郎ッ
良いッ…オチンポ
もっと突いてぇ…！
めッ
アッ

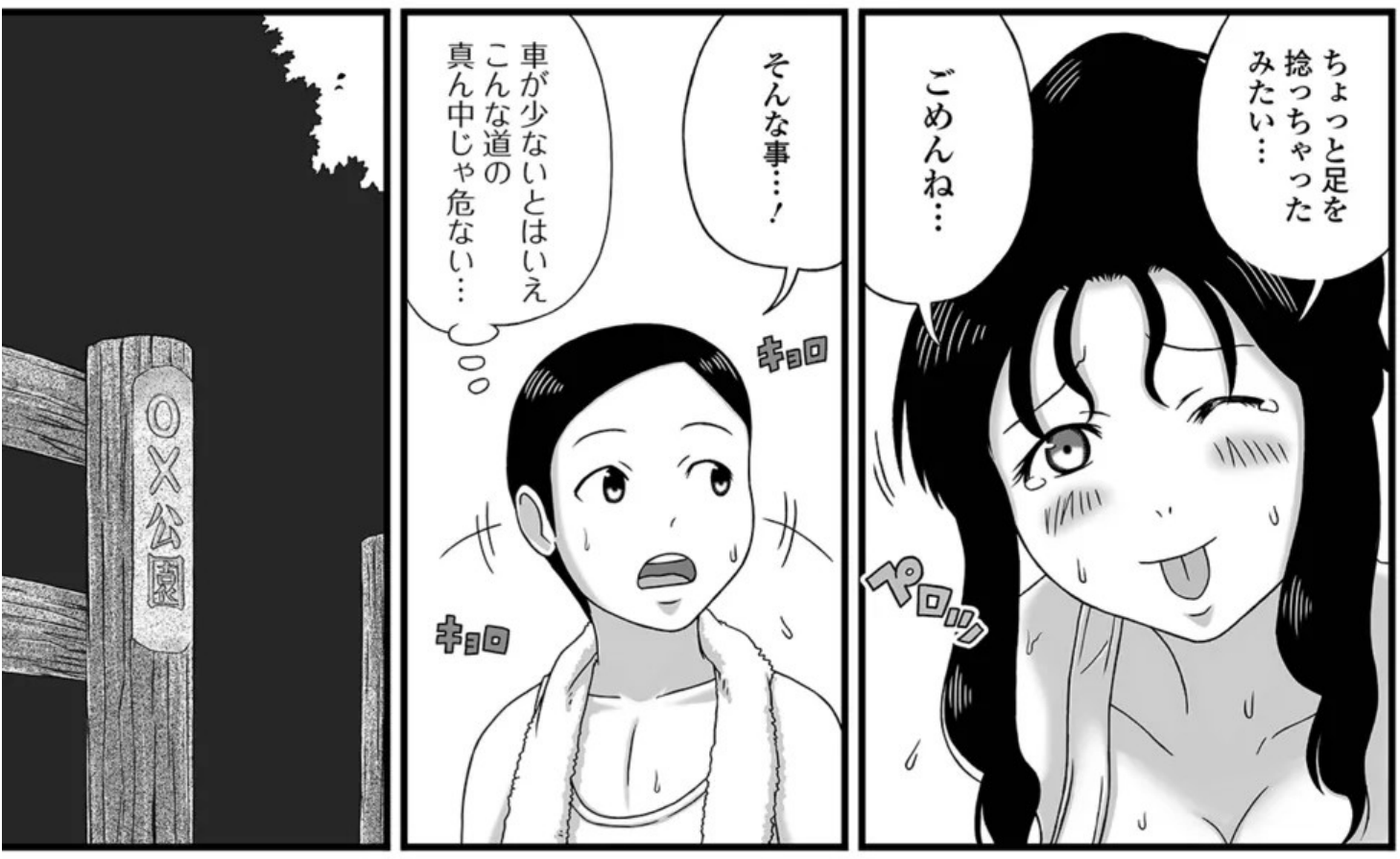
END


数日前ジョギング中に
偶然出会った
爆乳の奥さん
三森明菜(みもりあきな)さん(27)と
毎朝一緒に走るように
なったからだ！
ほっ
ホッ
ジョギング
爆乳奥さん。
僕の名前は
北野新一(きたのしんいち)(20)
ハッ
はっ
大学生になってから
健康の為に朝の
ジョギングを始めたが
最近は目的が違う…
ぶるん
はっ
ぶるん
ボキーン
おかげで毎朝僕は
勃起しながら走って
家に帰ってから抜く
ちなみにまだ童貞だ

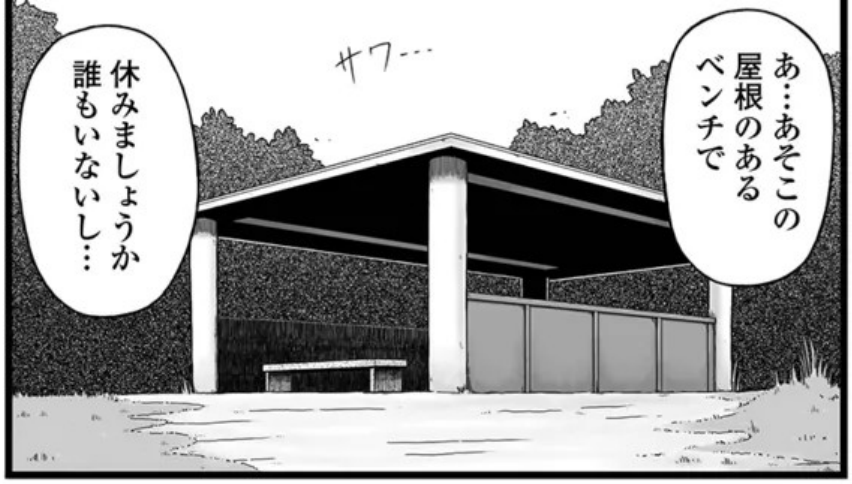

最近ね…
はぁ
はッ
ブルッ
私の体重が少し減ったの…フフッ ジョギングの効果ね！
…それは良かったですねっ
ムチッ
ムチッ

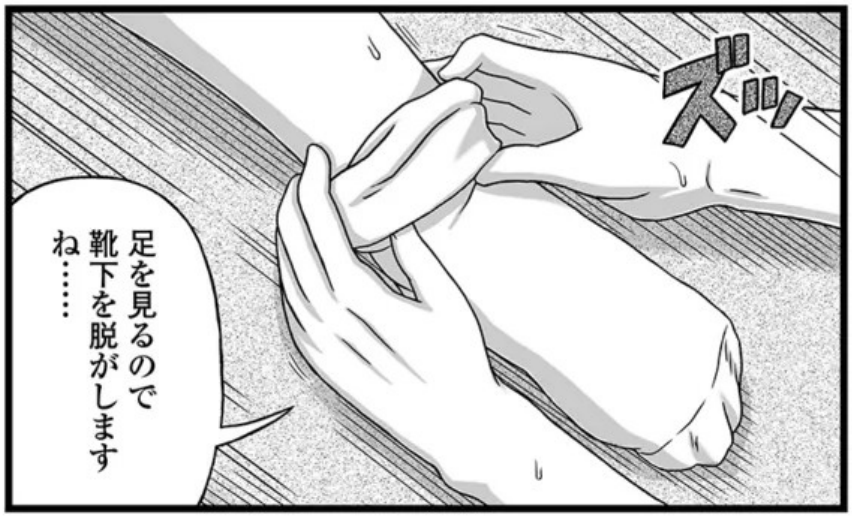

僕は肉付きの良い今の三森さんが好きなんだけどな…毎日ヤってる旦那が羨ましい……
？
ドサッ


ズキッ!
だ…大丈夫ですかっ…三森さんッ?
ﾊｱ
ﾊｱ
いたた…

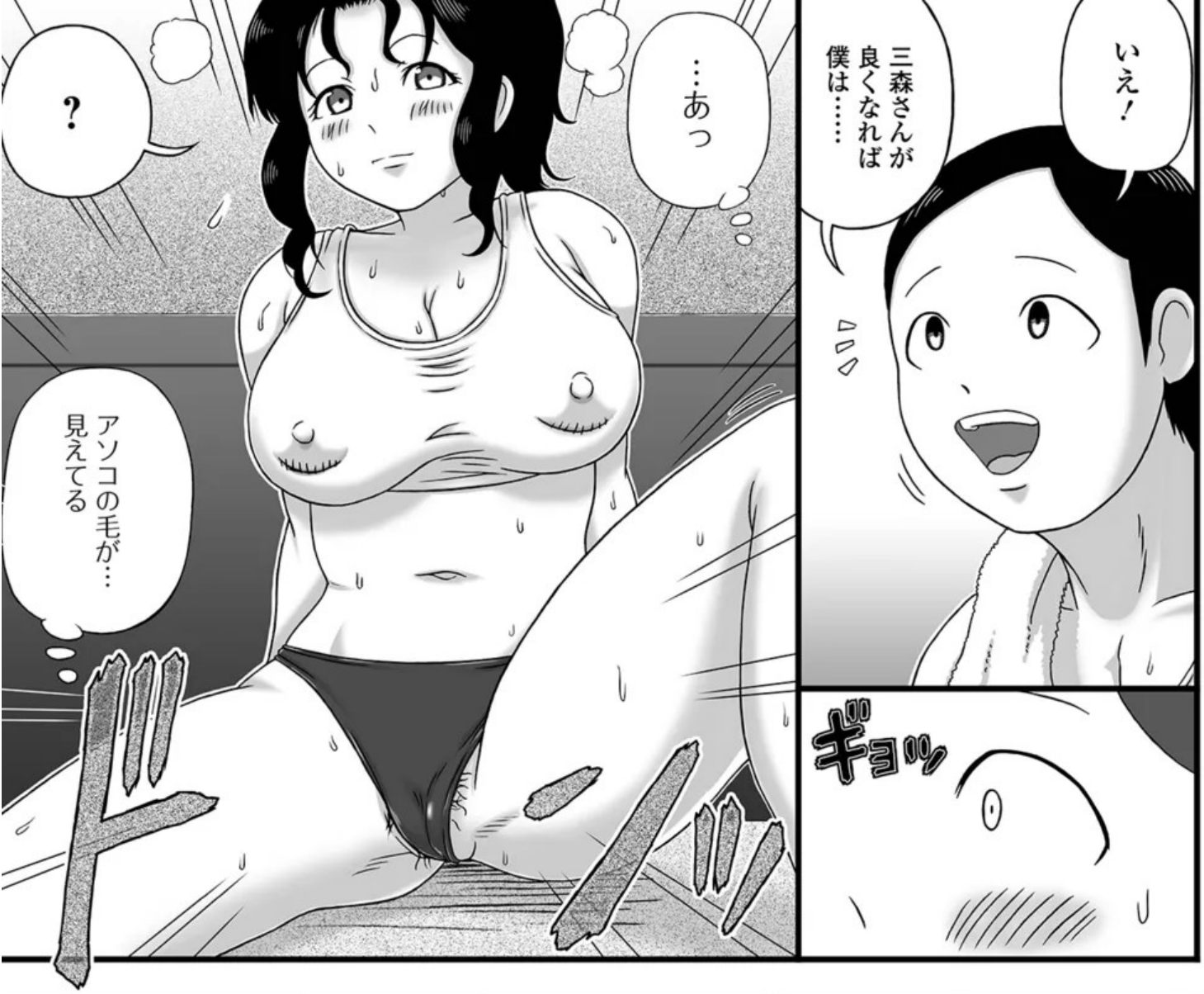

ちょっと足を捻っちゃったみたい…
ごめんね…
ペロッ
そんな事…!
キョロ
車が少ないとはいえこんな道の真ん中じゃ危ない…
キョロ
○×公園


ここの公園に入りましょう
足が痛いですが少し我慢して…
…うん
ヒョコ
ヒョコッ


サワ…
あ…あそこの屋根のあるベンチで
休みましょうか誰もいないし…

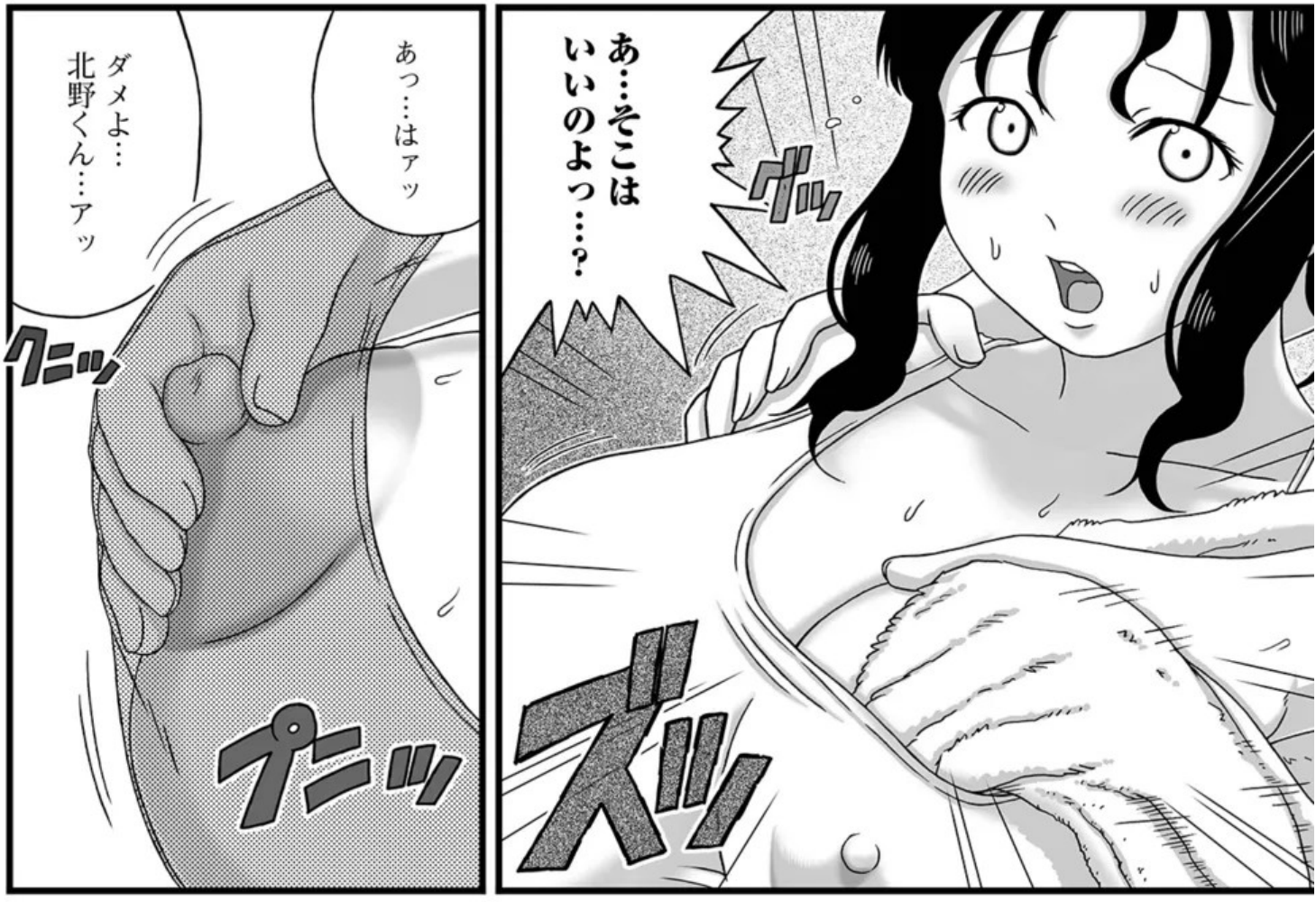

ズッ
足を見るので靴下を脱がしますね……

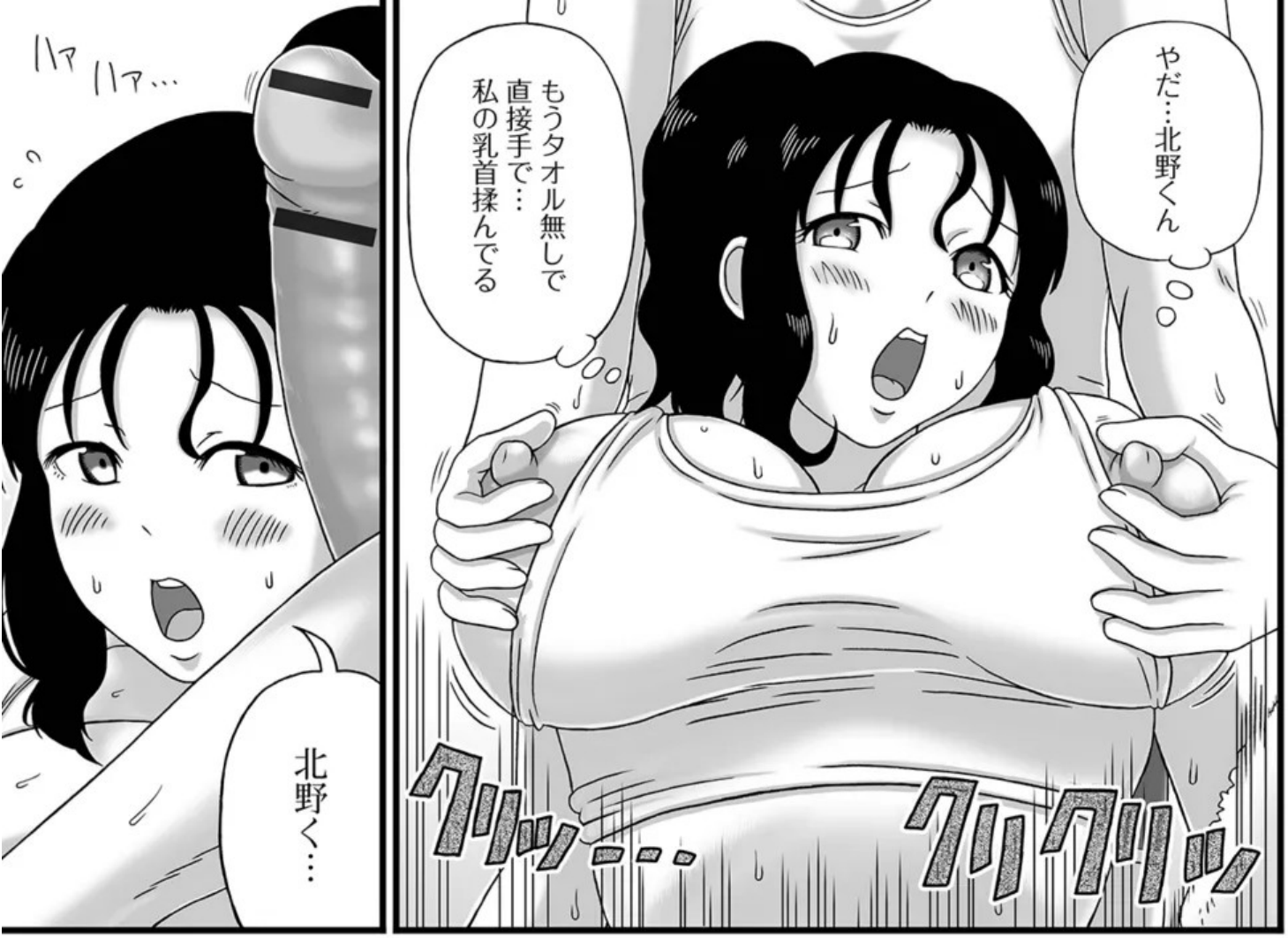

…どうですか足痛いですか？
腫れは…ないな
うん…でも…
少し楽になったかも…ありがと北野くん…
はぁ…
はぁ
スリッ
スリ
北野くんの手…気持ちいい


いえ！
三森さんが良くなれば僕は……
ギョッ
…あっ
？
アソコの毛が…見えてる
ドド

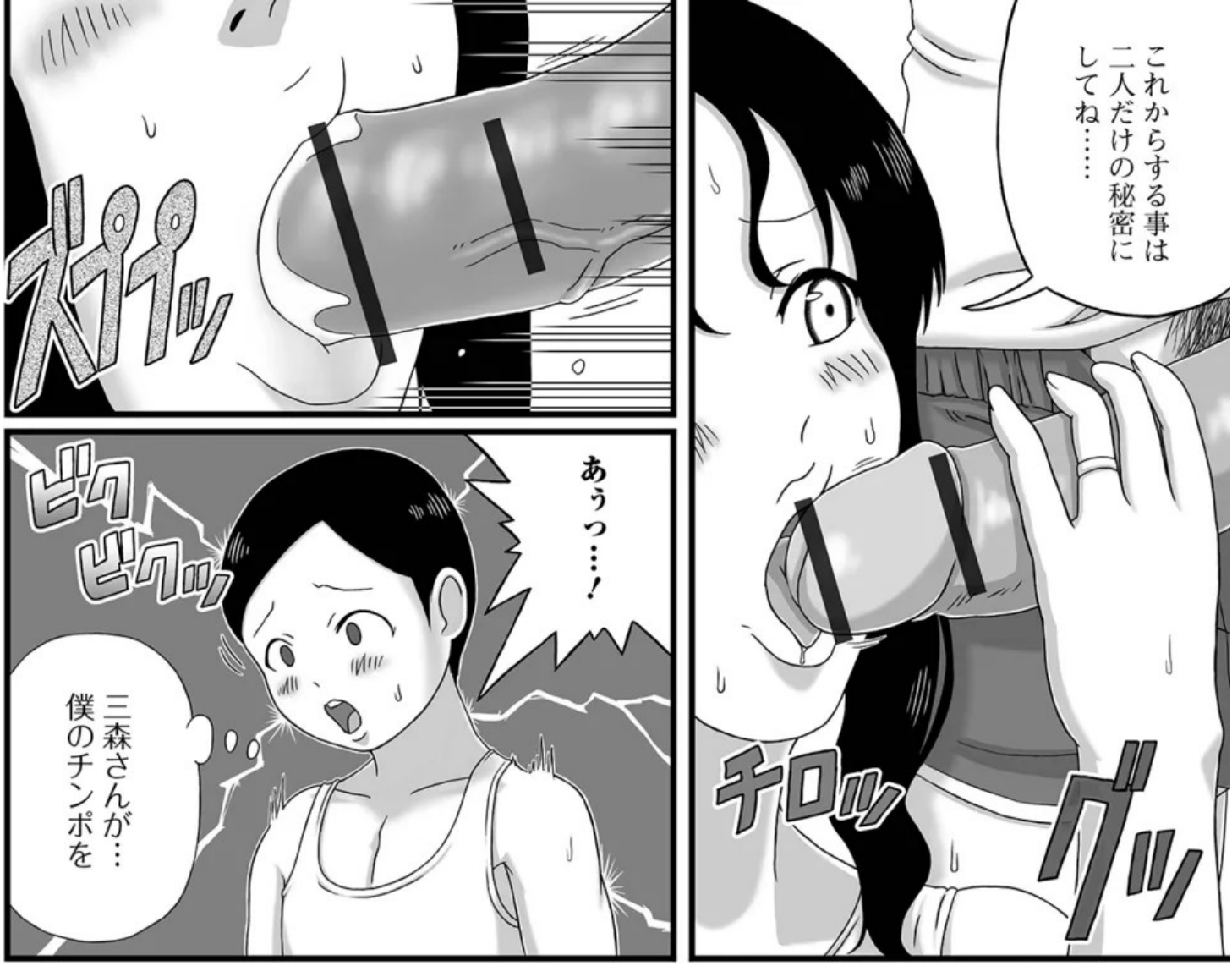

三森さんのウェア布が少ないから…
ヌッ
興奮してきた…
ハァ ハァ…
三森さん…汗すごいですね……
え？

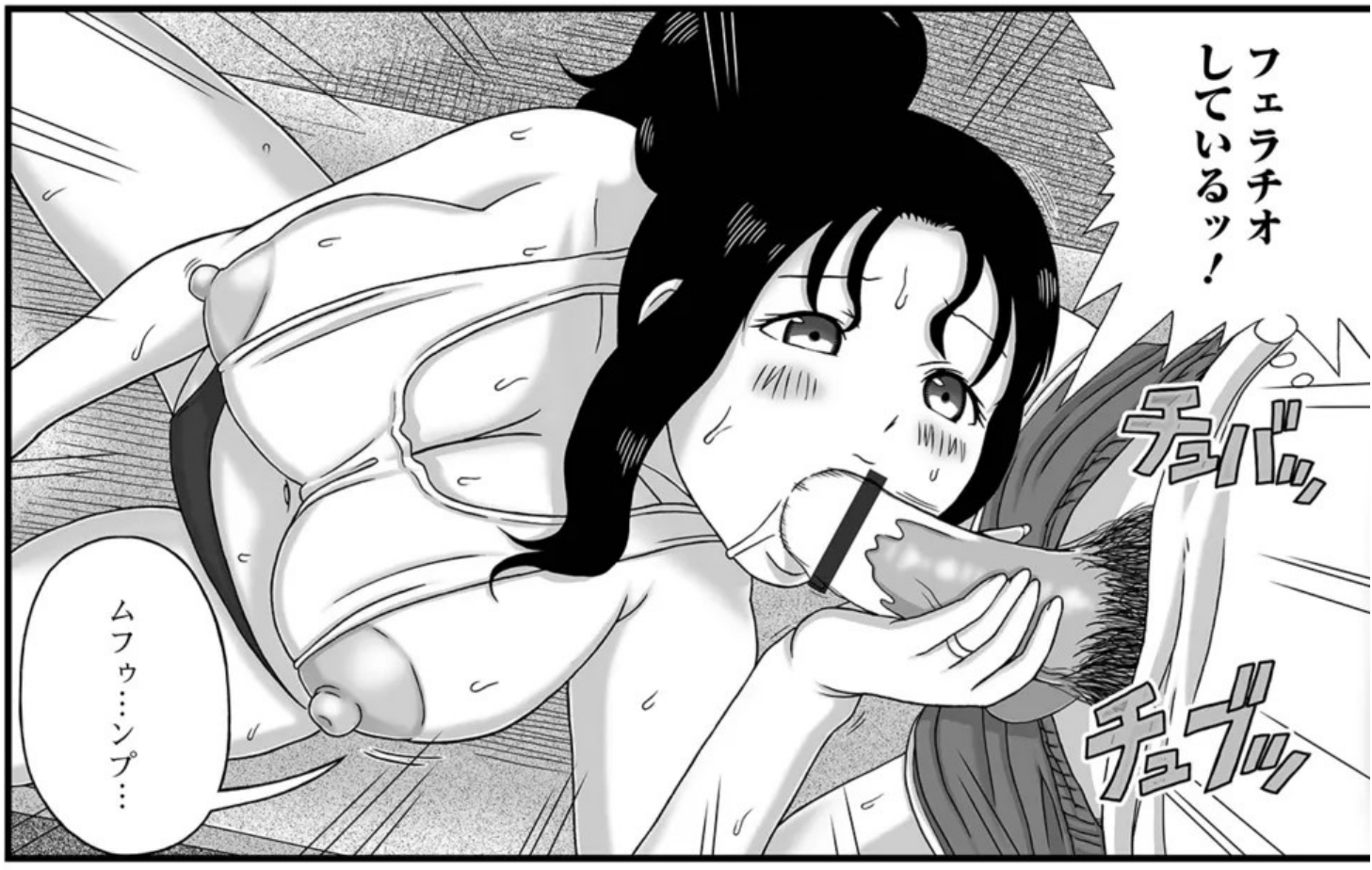

ゴシッ
ゴシッ
このままだと
風邪ひきますから
僕のタオルで拭いて
あげますね…
え…あ…うん…
ありがと…
北野…くん…
北野くんの
汗の香り…


グッ
あ…そこは
いいのよっ…?
ズリ
あっ…はァッ
ダメよ…
北野くん…アッ
クニッ
プニッ

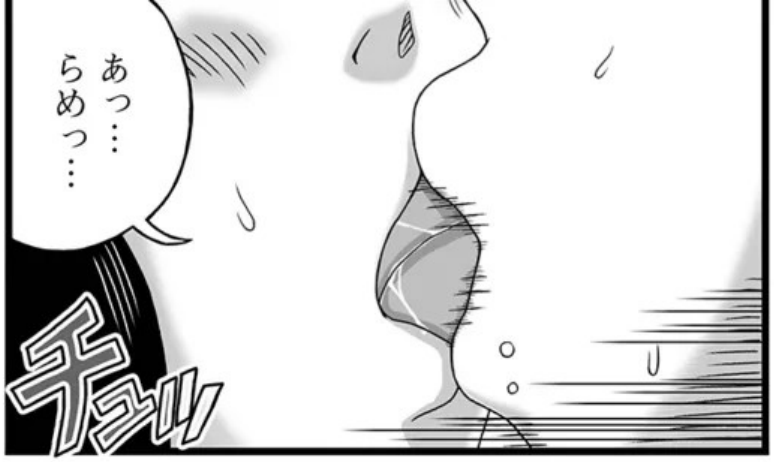

やだ…北野くん
もうタオル無しで直接手で…私の乳首揉んでる
クリッ…
クリクリッ
ハァ ハァ…
北野く…


北野くん…私の身体で勃起…したの？
大学生って言ってたけど…あの人よりずっと…大きい
ハァ
ハァ
ビキーン
あ…あの
北野くん…
はぁ ハッ


これからする事は二人だけの秘密にしてね……
チロッ
グッ
あうっ…！
ビク
ビクッ
三森さんが…僕のチンポを
ズプッ


フェラチオしているッ！
チュバッ
チュブッ
ムフゥ…シプ…

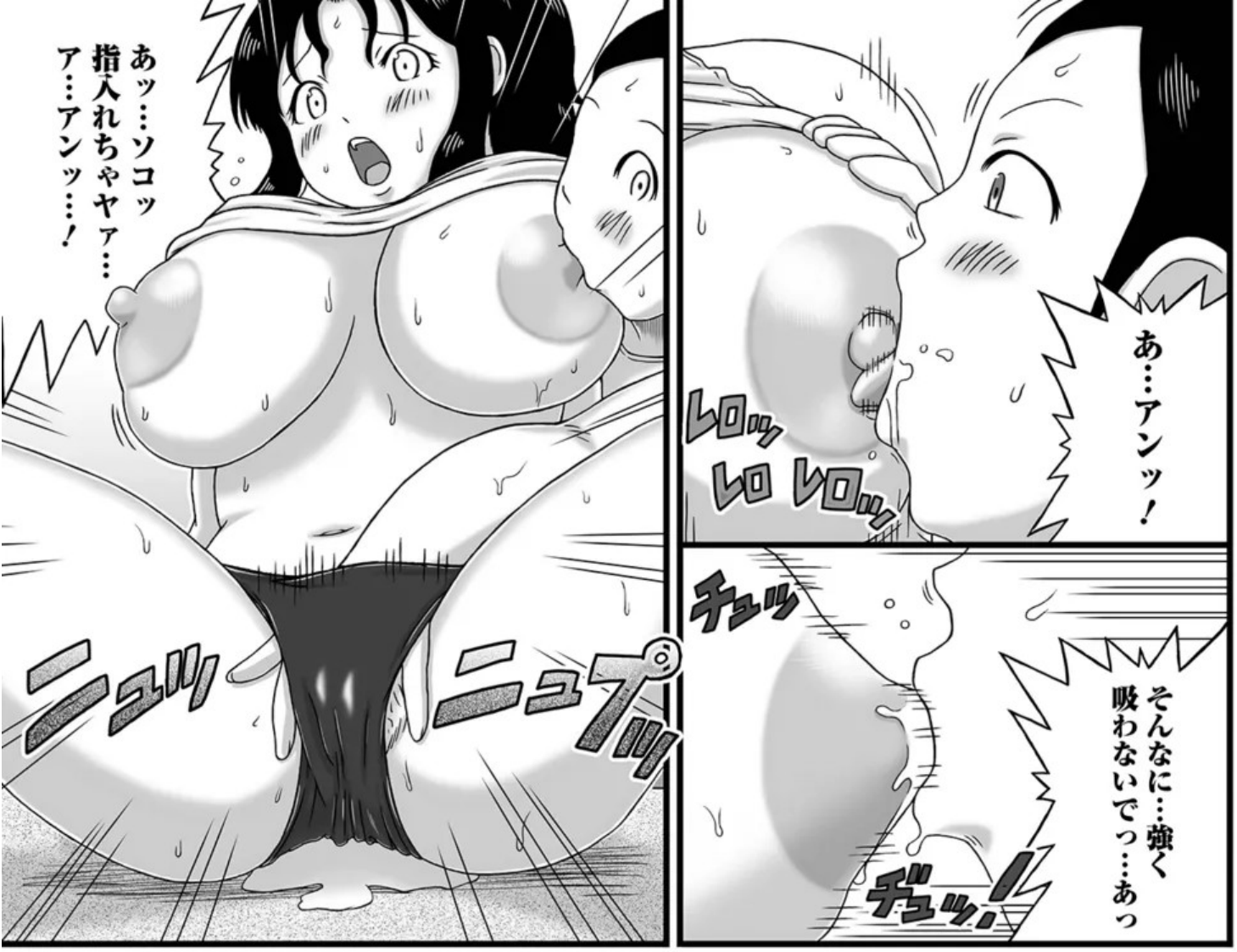

はっ
ハッ
あっ…三森さ
んイッ…イクッ
ジュブジュブ
ウブッ…
ブプッ！
ドピュ
ビュル
あぁ…良いわ
この味…
ハァハァ…
若い精液の味よ
…美味しい
やだ…アソコが
いつの間にか
濡れてるわ…
ジュワ…

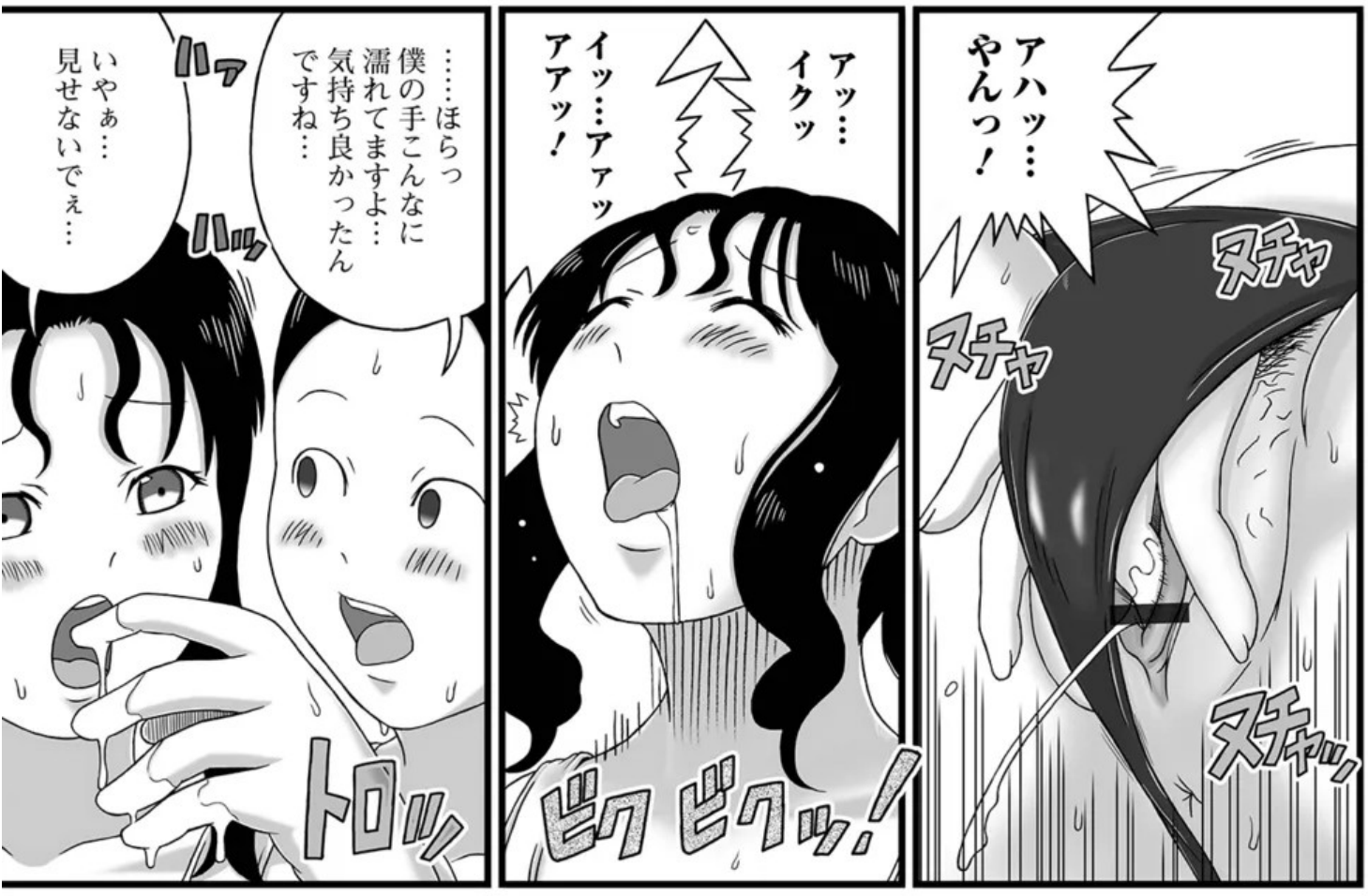

あっ…
らめっ…
チュッ

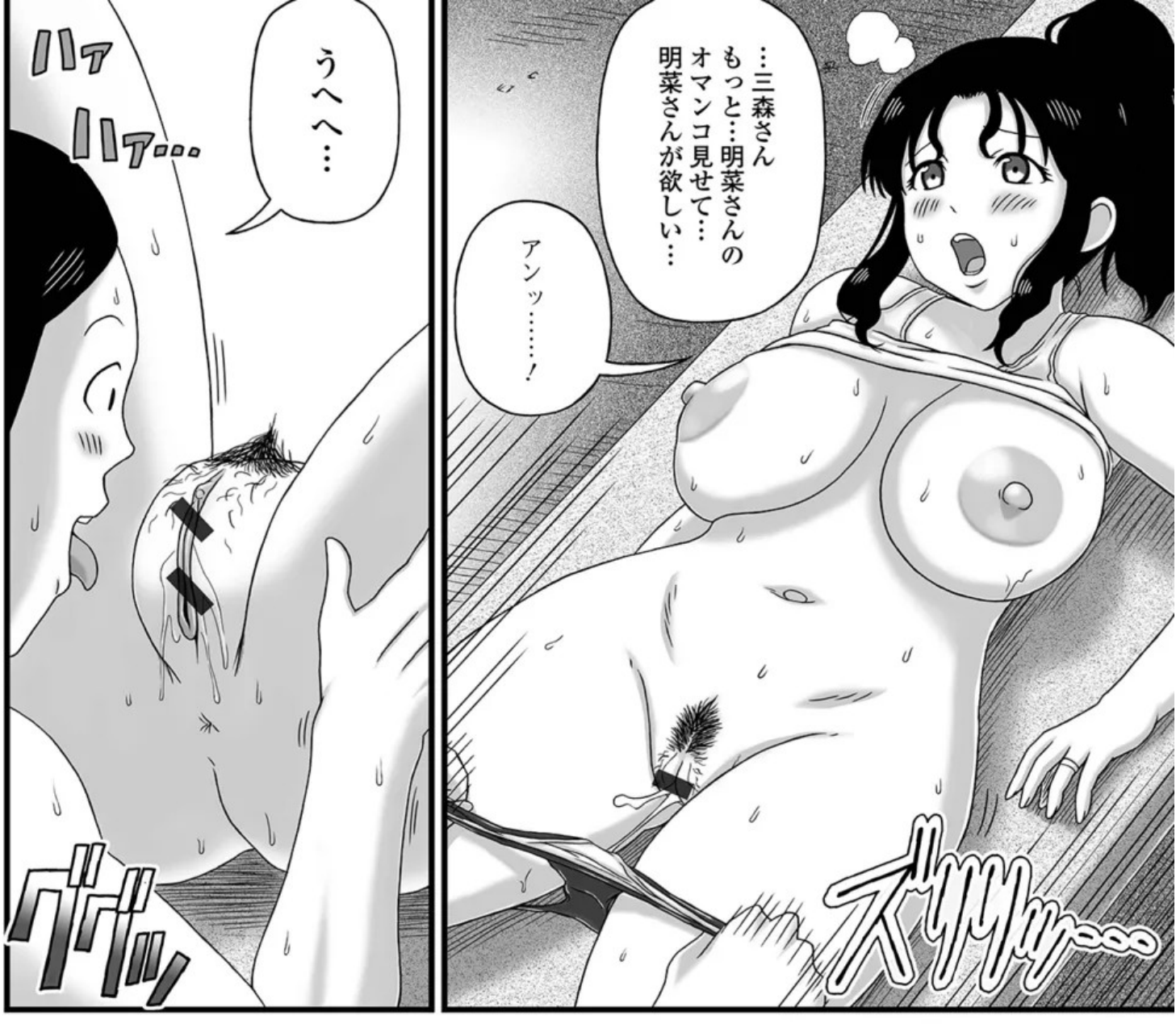

み…三森さん
…僕…三森さん
好きなんだ…！
…え…でも
私…人妻だし
…年上だからっ
ハアハア
ガッ

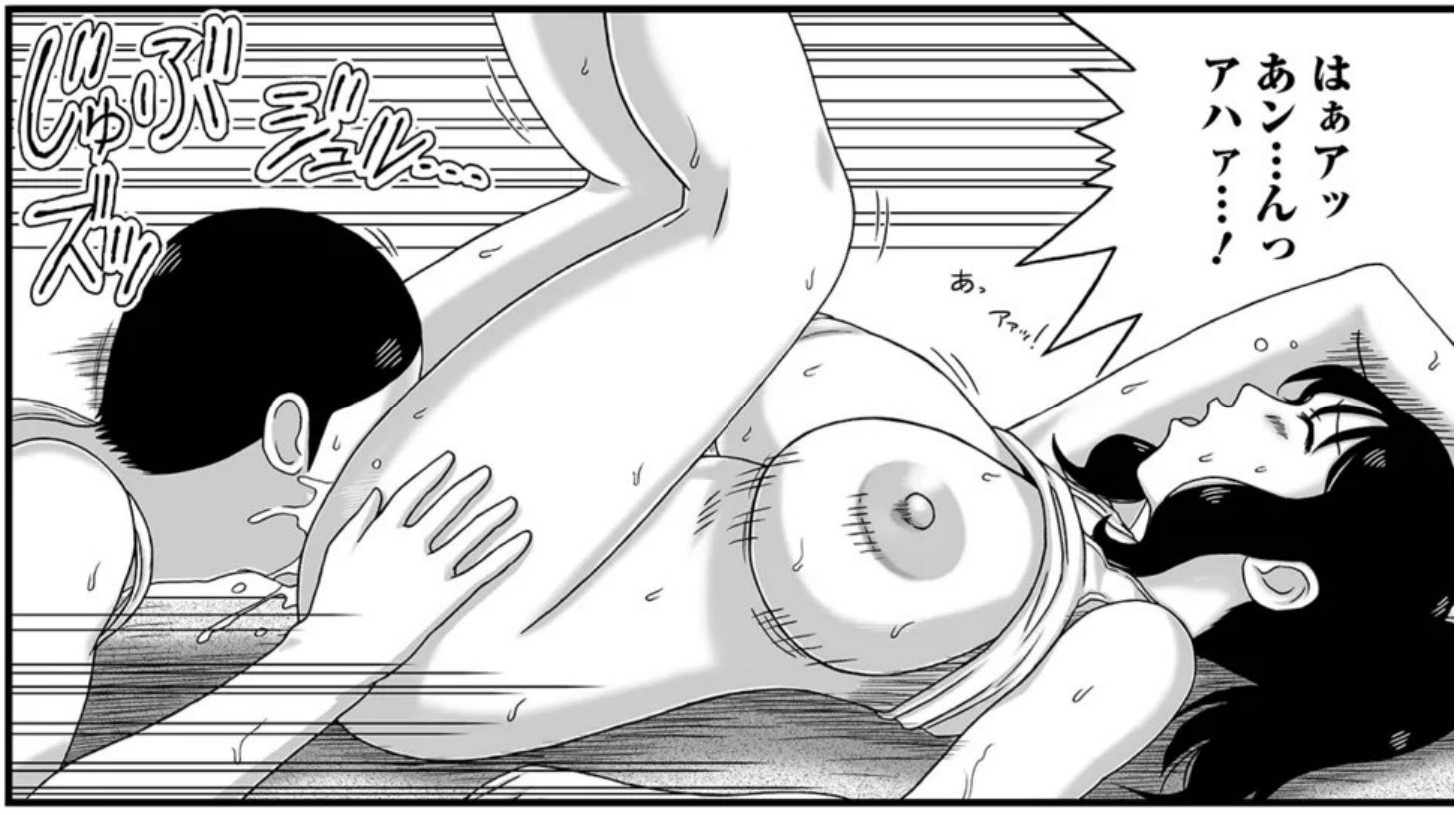

あんっ…
こんな一生懸命な
キス……
私…
北野くんの事
好きになっ
ちゃうじゃない
シチュ
プチュッ

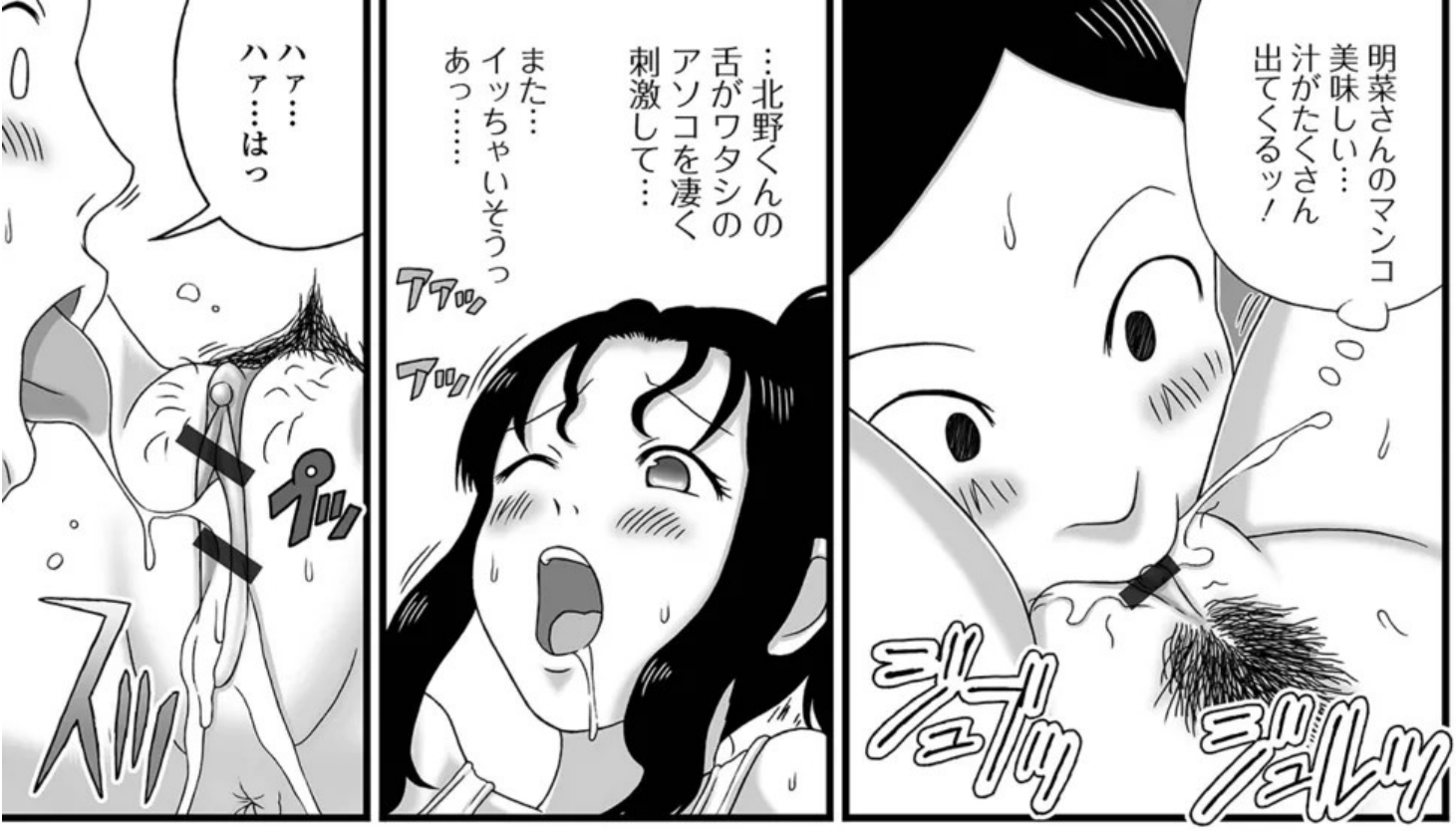

あっ…ダメッ
上脱がしちゃ
ダメエ…！
プニニニッ
ズッ


あ…アンッ！
レロッ
レロ レロッ
そんなに…強く
吸わないでっ…あっ
チュッ
チュッ！
あッ…ソコッ
指入れちゃヤァ…
ア…アンッ…！
ニュルッ
ニュプッ

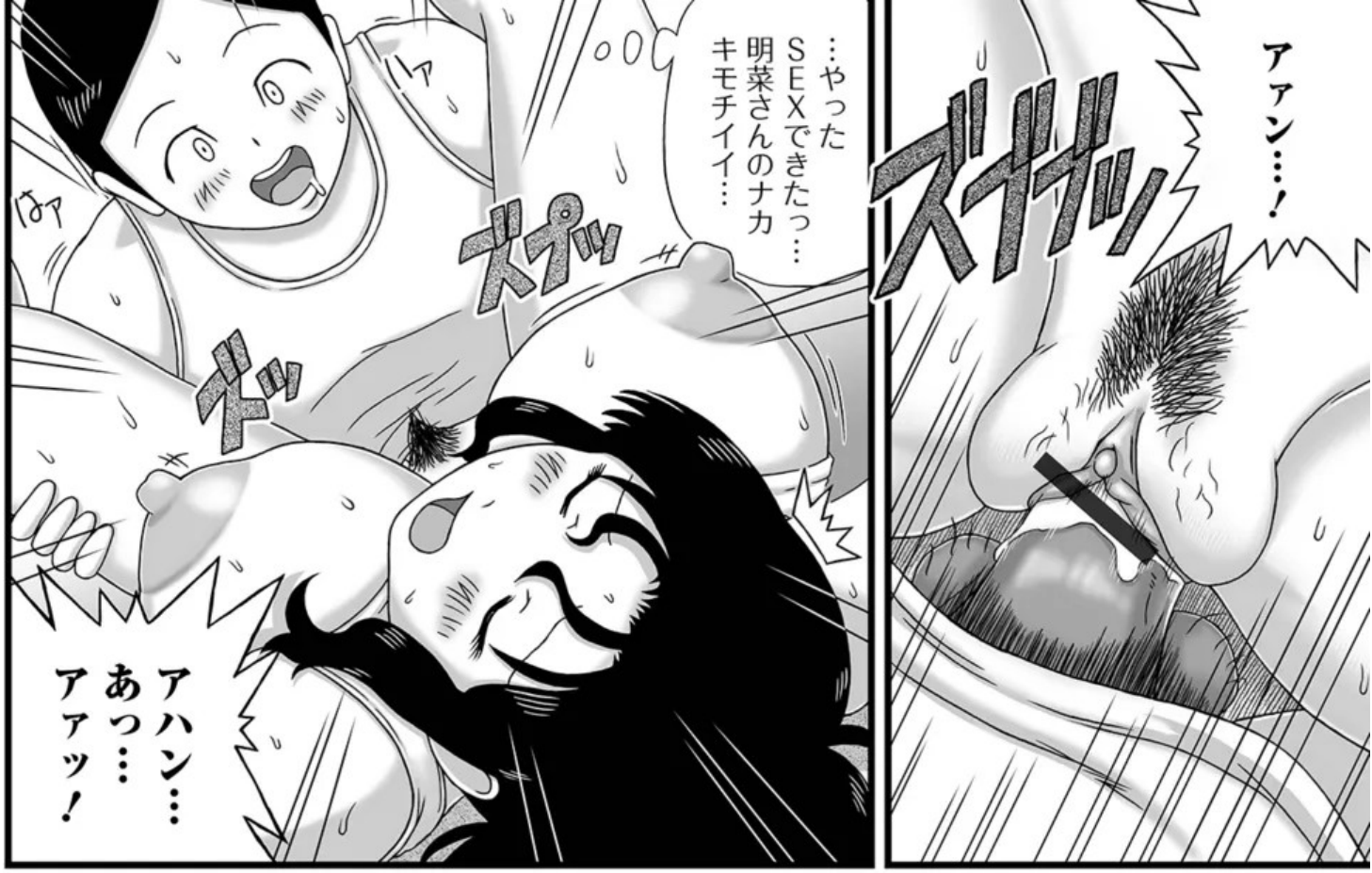

アハッ…
やんっ！
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャッ
アッ…
イクッ
イッ…アァッ
アアッ！
ビクビクッ！
……ほらっ
僕の手こんなに
濡れてますよ…
気持ち良かったん
ですね…
ハァ
ハッ
いやぁ…
見せないでぇ…
トロッ

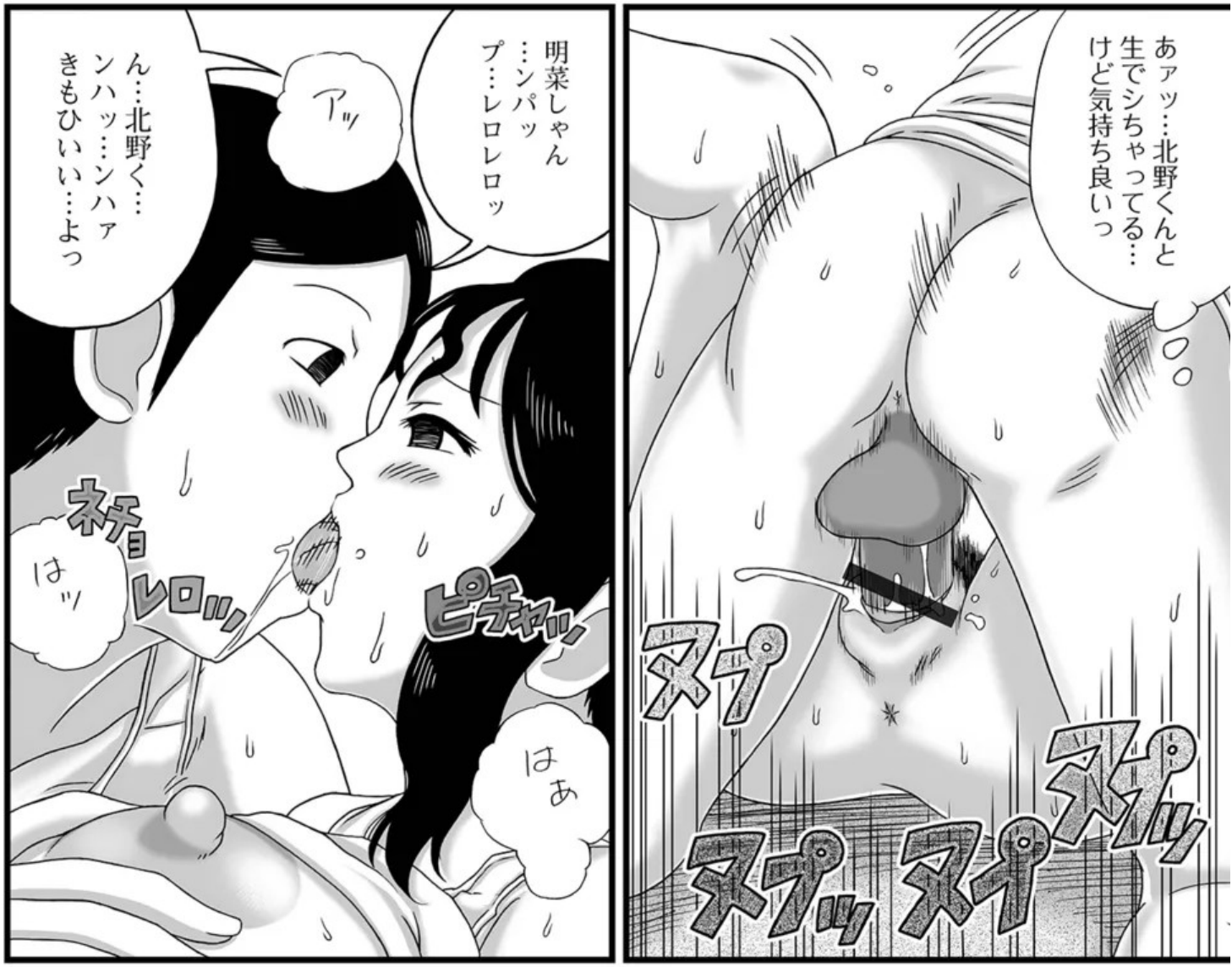

…三森さん
もっと…明菜さんの
オマンコ見せて…
明菜さんが欲しい…
アンッ……！
うへへ…
ハァ
ハァ…
ヴヴッ
ズリリ…


はぁアッ
あン…んっ
アハァ…！
あっアッ！
じゅポ
ズリ


明菜さんのマンコ
美味しい…
汁がたくさん
出てくるッ！
ジュブッ
ジュルッ
…北野くんの
舌がワタシの
アソコを凄く
刺激して…
また…
イッちゃいそうっ
あっ……
アッ
アッ
ハァ…
ハァ…はっ
ブッ
スッ


あっ
SEXはダメッ
…私 人妻なのっ
オチンチンはダメェ
北野くん…！
ズッ
プブッ


アァン…！
ズグッ
…やった
SEXできたっ…
明菜さんのナカ
キモチイイ…
ズプッ
グ
アハン…
あっ…
アァッ！


あァッ…北野くんと
生でシちゃってる…
けど気持ち良いっ
ヌプ
ヌプッ
ヌプ
ヌプッ
明菜しゃん
…ンパッ
プ…レロレロッ
アッ
ん…北野く…
ンハッ…ンハァ
きもひいい…よっ
ネチョ
レロッ
ピチャッ
はッ
はぁ


あっ…イクッ
明菜さん…
イクッ…！
ダメッ北野くん
…あ…アァッ
ブピッ
ドピッ
…はぁ…はァ
北野くんに中出し
されちゃった…
デキちゃったら
どうしよう…はぁ…
でも…オチンチン
気持ち良かった…


あンッ…
ダメ…こんな格好
ハズかしいッ…！
アハッ…んっ
あっ
アッ
プル・プル
ズッ
プッ
ズポッ


はぁんっ…！
またイキそ…
あっ…
アンッ
アハンッ…
また出てる
…アァン！
ドピュッ
ドプッ
あ…アハッ
き…北野くん…
チンポ強すぎっ
アァンッ…！
プルッ
プルッ
童貞を捨てた僕は
この日から毎朝ここで
明菜さんとSEXする事に
なった…明菜さんも
この不倫SEXを楽しんで
いるようである
これは…これで
ダイエットできるから
良い…かもねっ
アハァンッ…！
ズッズッ
ズッズッ

END